京城日報
朝刊
朝夕刊共八頁

鐵道車輛　鑛山土木機械
株式會社　商工
京城府漢江通三　營業所　東京・大阪

社說　戰友意識强化

廿五日大政翼贊會主催の國難突破大講演會が、東京日比谷の公會堂に催され、席上東條首相は翼贊會總裁の資格に於て、烈々火を吐くが如き決意を披瀝し、國民の歩むべき道に就て重大な指示を行つた。從來とても首相または翼贊會總裁が國民の前に起つて獅子吼したことは敢て珍しとしないが、現在の如き緊迫せる時局の時に於てこれを聽く國民としては、感激の新たなるものあるに振起せずにはゐられない。

◇

東條總裁が先づ、現時局の重大性を明確率直に表明したことは、首相として臨時議會に於ける演說とほぼ同一であるが、一は帝國の議員に訴へたるに對し、これは廣く全國民に對する雄叫びであるだけに、その示唆する重要性もまた異るところがあつたと見るべきである。しかも、總裁が一にかゝつて危局突破に處する國民の不退轉の覺悟を要請した點にあることはいふまでもない。

◇

即ち一億一心總石の團結を固めることの成否が、帝國の運命の岐るゝところであると指摘し、政府のみの懸命なる努力も、全國民の協力がなければ効なきことを擧げ、上意下達、下情上通の明朗なる必要を敍へ、國民各自が職分に邁進し、臣道を實踐する以外に道なく、『われくの任務は……戰士である』と……のために國家の……ことを戒しめてゐる。

◇

そして、日常生活の緊縮合理化のために、買溜め買惜みなど配給組織を紊る者の罪を問責し『全國民は齊しく戰友であり、個人の利害のために、與に戰ふ戰友を賣るが如きは斷じて許さるべきでない』として、一億一心の進む道は、即ちこの戰友意識の强化以外にないことを强調してゐる。

◇

このことは、國民に對する最も卑近かつ端的なる比喩であると共に、決戰體制下にある全國民の士氣を鼓舞し立てるに役立つ力强き激勵であり、最後に『不肖も國民の陣頭に立つて力の及ぶ限り全力を盡して事に當る決心である』と、烈々たる氣魄を以て國民に迫つたことは、未だ曾てその比を見なかつたところであり、以てその獻身的なるを知ると共に、國民もまた一兵士たるの謙虛なる態度を以て支援協力を惜まぬであらう。

◇

曩に日露開戰の當時、愛國の至情を爆發せしめたるいはゆる國民大會の熱狂振りを吾人は則に再び想起せざるを得ない。しかもその國民大會の開かれたる同じ日比谷に、時艱突破大講演會が催され、首相自らが壇上に起つて國民に呼びかくることの意義は、即ち現に當面しつゝある時艱が、日露戰爭の比ならざる重大性を示す證據であることに鑑みれば、國民一人の遊休なく、打つて一丸となつて國民各互が戰友意識强化の態勢を整ふべきの秋ではないか。

防共協定更に五ヶ年延長
新たに國府など新興七ヶ國も參加
昨日滿了を機に 伯林で正式調印
反共戰線愈よ强化さる

【東京電話】帝國政府がコミンテルンの赤化工作に對する防衞陣を確立するため去る昭和十一年十一月廿五日を期しドイツとの間に締結した日獨防共協定は翌十二年十一月六日にはイタリーの加盟を見てここに東京、ベルリン、ローマ樞軸結成の具體的第一歩を踏み出しその後相ついで滿洲國、ハンガリー、スペイン各國の參加があり、今日におよんだが本月廿五日をもつて五ケ年有効期間を滿了することとなつたので帝國政府は依然として防共協定の存續を必要とする世界情勢にかんがみ、さらに同協定の有効期間を五ケ年延長することに決し右の旨大島駐獨大使に訓令を發した、よつて同大使は廿五日ベルリンにおいて協定および附屬議定書の存續に關する調印を無事完了、同時に三國條約加盟のルーマニヤ、ブルガリヤ、スロヴアキヤ、クロアチヤ、フインランド、デンマーク、さらに東亞新秩序の一翼として躍進途上にある南京國民政府の新興七ケ國も更めて同協定に參加することとなり同所にていづれも一際の手續を完了、反共戰線をさらに世界的規模において展開することになつた、顧みるに日獨伊防共協定締結當時はコミンテルンの魔手の伸びるところ中華民國においては抗日人民戰線の結成となり蔣介石の容共政策と相まつて遂に支那は世界においてソ聯につぐ赤化の溫床と化し去つたかの感を呈するに至つたが同協定はよく共産主義の蔓延を防遏して東亞を赤化の脅威より護り協定加盟國また帝國の意圖する支那事變の處理に協力して東亞新秩序建設に協力貢獻したのである、今や新加盟國を合して防共協定參加國は十三ケ國の多きを數へるに至つたがいづれも世界新秩序建設を目指しこれら新興國家群の防共陣營は現下の世界的動亂に處して歷史的使命を果すものと期待される、なほ日ソ中立條約と防共協定との關係は注目されるところであるが、日ソ中立條約は歐洲戰の戰禍の東亞に波及することを防止して成立した平和的條約であつて今次の防共協定延長が日ソ中立條約にいさゝかも影響をおよぼさぬことは贅言を要せぬところであらう、右防共協定延長に關し情報局では廿五日午後四時同協定の効力延長に關する新議定書調印ならびに防共協定加入國に關し、また外務省より國民政府の同協定參加に關しそれぞれ左の如く發表された

＝情報局發表＝

防共協定効力延長に關する新議定書調印に關する情報局發表

昭和十一年十一月廿五日日獨兩國間に締結せられた共産インターナショナルに對する協定、すなはちいはゆる防共協定は翌昭和十二年十一月六日イタリー國が原署名國として加入したるほか爾後滿洲國、ハンガリー國、西班牙國の加入を見、加盟國六ケ國を數ふるに至りその効果を發揮し來つた次第である、かく五ケ年の同協定の有効期間は今回滿了することとなつたので締約國間において協議の結果本協定の効力をさらに五ケ年延長することに意見一致し廿五日ベルリンに於て日、獨、伊、滿、ハンガリー、西班牙六ケ國の全權の間に本協定効力延長に關する新議定書の調印を了した抑々共産インターナショナル即ちコミンテルンは世界的な組織を有し世界各地において共産的破壞工作を行ふことは贅說するまでもなく、從つてこれが防衞工作もまた國際的なるを要するのであるが東亞の新秩序確立を國策の基幹とする帝國としてはますます防共の必要を痛感するものであつて從つて今回防共協定の更新を見たるのみならず、新議定書の條項に基いて新に志を同じうする諸國家の協定參加が實現せらるるに至つたことは洵に慶賀に堪へない次第である、なほ新議定書の內容は左の通りである

議定書　大日本帝國政府ドイツ國政府およびイタリー王國政府ならびにハンガリー王國政府、滿洲帝國政府および西班牙國政府は共産インターナショナルの活動に對する防衞のため右諸國政府が締結したる協定のもつとも効果あることを認め、かつ右諸國の一致せる利害がまた更に右共同の敵に對する其の緊密なる協力を要することを確信し該協定の有効期間を延長するに決しこの目的のため左の規定を協定せり

第一條　一九三六年十一月廿五日の協定及び附屬議定書ならびに一九三七年十一月六日の議定書より成りかつハンガリー國が一九三九年二月廿四日の議定書により滿洲國が一九三九年二月廿四日の議定書によりおよびスペイン國が一九三九年三月廿七日の議定書により參加したるもので共産インターナショナルに對する協定は一九四一年十一月廿五日より五ケ年間延長せらるべし

第二條　共産インターナショナルに對する協定の原署名國として日本、ドイツおよびイタリー三國政府の招請により右協定に參加せんとする諸國はその參加宣言を文書をもつてドイツ國政府に通達すべくドイツ國政府はこれが受領した時締約國政府に通達すべし、右參加はドイツ國政府が參加宣言を受領したる日より効力を生ずべし

第三條　本議定書は日本文、ドイツ文、イタリー文をもつて作成せられ各國文をもつて正文とすべし、締約國は第一條に規定する五ケ年の期間滿了前適當の時期において爾後におけるその効力の樣態につき協議を遂ぐべし、右證據として下名は各本國政府より正當な委任を受け本議定書に署名調印せり

防共協定新參加國に關する情報局發表

昭和十六年十一月廿五日ベルリンにおいて日、獨、伊、滿、洪、西の六ケ國全權により署名調印を了したる防共協定の効力延長に關する議定書第二條に規定せられた協定にしたがひ、新に中華民國、ブルガリヤ、フインランド、ルーマニヤ、スロヴアキヤ、クロアチヤ、デンマークの七國は廿五日附をもつて防共協定に參加した

新國民政府防共協定參加に關する外務當局談

今般中華民國々民政府は防共協定に參加することゝなり廿五日右に必要なる手續を完了した、國民政府はつとに共産インターナショナルの活動が東亞の平和に有害なることを認識し、日華基本條約第三條においても中華民國は我が國と共同して共産主義の破壞工作に對し防衞に當るべき旨が規定せられたが今回更に國民政府の防共協定に參加を見たるは帝國政府の深く欣快とするところである

國府協定參加宣明
外交、宣傳兩部共同發表

【南京廿五日同盟】國民政府は廿五日防共協定に參加するに決し同時に外交部長褚民誼氏より獨外相リツペントロップ氏に對しこの旨通告、正式に加入した、よつて同日午後外交部ならびに宣傳部より聲明ならびに外交部長談を發表、この旨中外に宣明して協定參加の意義を明かにした

【南京廿五日同盟】國民政府外交部、宣傳部共同發表
防共協定は一九三六年（民國廿五年）十一月廿五日締結せるものにしてその有効期間は五ケ年なるをもつて本年本月廿五日ベルリンにおいて日獨伊三國政府および匈牙利政府、滿洲帝國政府ならびにスペイン政府間においてこれが有効期間延長方に關する議定書を締結せり、わが國政府は日獨伊三國の要請により本協定に參加することに決し本日わが褚民誼外交部長は正式にリツペントロップ氏に對し中華民國は前述の議定書にもとづいて効力を延長したるところの同協定に欣然として參加する旨を電告し聲明せり

李王垠殿下御入洛

【京都電話】御歸鮮途上の李王垠殿下には御參拜のため御西下中の處廿五日午後五時十二分京都驛着奈良電車で御入洛、直ちに自動車にて京都ホテルに入らせられた、廿六日桃山御陵、平安神宮に御參拜あらせられる

防共協定五ヶ年の回顧
融通無碍の神通力
凡ゆる國に活力發揮

【東京電話】日獨伊防共協定の成立した去る昭和十一年十一月廿五日に先立つ數日前時の首相廣田弘毅氏は記者團に對して『世界を震駭するやうな大事件が起るぞ』と說明した、これを聞いた記者連はその年來の誇る第六感にも拘らず、その何物たるかを覺らず全く煙に卷かれた面持でこれが防共協定の成立を意味するとは豫測し得なかつた、しかしてこの防共協定の成立は洵に樞軸諸國が舊秩序を打破すべく毅然として兩國が輝かしく世界史に黎明を告げる瞬間であつたのだ、第一次防共協定成立五周年の過去を振り返るとこの協定こそ實に共産主義思想の防止と新秩序建設の目的を達成するに充分な効果があつたものと斷じて過言へなからう

世界防共陣營結成

まづ日獨の防共協定について滿一ケ年後の昭和十二年十一月イタリーが原調印國の資格において參加したことは特筆されねばならぬことにおいて我國で一般には防共樞軸といはれ、ヒトラー總統が呼んで『世界政策上の三角形』といふ關係が發生した、世界防共三ケ國の結盟以來世界史的の出來事のうちでこの三國協定の影響を直接間接に受けなかつたものは絶無である、しかして三國協定はさらに日獨文化協定（十三年十一月）日伊文化協定（十四年三月）の締結によつてその文化的基礎を鞏固にした、その後この『樞軸三角陣』はさらに世界防共陣營への發展となつた、滿洲國、ハンガリー（昭和十四年二月）スペイン（同十四年三月）の參加がこれである

日支事變と防共

日獨伊防共協定成立七ケ月半を經る昭和十二年七月七日日本は日支事變に突入した、武力を發動して蔣介石政權の抗日政策に一擊を見舞ひ反省の機會を與へるためであつたが、抗日政策とはその裏面を返せば容共政策であつた、從つてわが抗日政策反擊はすなはち容共政策を排擊するためであつた、汪精衞主席下の國民政府との間に締結された日華基本條約中の重要ポイントが反共の大義であつた點を見ればこのことは極めて明瞭である、日支事變の主要側面をなすこの反共政策に關しては防共樞軸國は果然諒解と好意の態度を惜まなかつた、まづイタリーが南京への顧問を召喚し在支駐屯軍を減少せしめドイツまたこれについで漢口にあつた軍事顧問團を引揚げさせまた對蔣武器通商を禁止するなどの措置を講じた、特にヒトラーがこの前後議會において日支事變における第三國の干渉を排擊し『日本の絶對勝利を確信する』と支持したことはわが日本の朝野に大きな感銘を與へたその後事變は擴大しわが政府は新情勢に卽して『東亞の新秩序確立』といふ大目標を揭げたが防共思想の發ひである

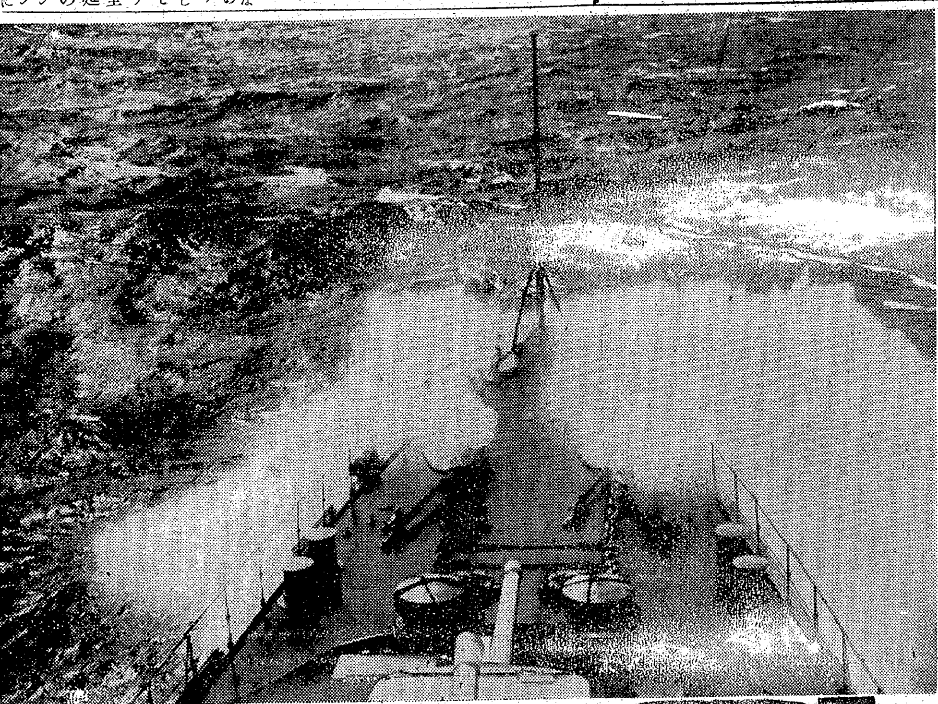
獨伊の新歐洲工作

ドイツは昭和十三年三月墺國の併合を斷行し多年の宿望であつた獨墺合作を斷行して歐洲新秩序への狼火をあげ、同年十月にはズデーテン地區の接收に成功しさらに次の年昭和十四年三月チェッコをドイツの保護國となす旨聲明したが、イタリーまた昭和十四年四月アルバニヤ征服を完了、スペインにおいてはフランコ將軍が四月廿八日赤色政權最後の牙城マドリードに入城四ケ年越しの內亂に終止符を打つ等新秩序建設の躍動は歐洲に澎々たるものがあつた、この間防共協定國は現狀維持の宗家たる英佛米などの抵抗を排する必要に迫られたゝめこれら協定國に右の方向への話合ひが進められるに至つたのである、わが平沼內閣における『歐洲情勢の五相會議』はまさにかゝる目的をもつて十一月以後數十回にわたり行はれたのであるが、外交的突發事件のため八月下旬とこれを中絶するのやむなきに至るの試煉を經た

即ち同協定はドイツが英佛の包圍政策を回避しまた打破するためにとつた最後の手段、昭和十四年八月締結された獨ソ不可侵條約であつた、防共協定試煉の日が來たのだ、平沼內閣は國際情勢『複雜怪奇』なりとして辭職した、しかしながらわが國では內閣更迭は國內問題にもとづくものと解釋され外交的には帝國の態度たる防共方針を堅持して泰然たる態度をとつた、同じく帝國は國際情勢の激動に當つても帝國政府は微妙なる國際情勢の故しばらく『不介入』を闡明しこれを見送つた、しかるにその後歐洲戰局に於ける大勝利ドイツの西部戰線における大捷の動きを見せアメリカも援英强化、參戰もまた辭せぬといふ形勢であつた、こゝにおいて帝國政府は新情勢に卽應して世界的に臨む態勢を確立することゝなり、廟議一決十五年九月三國條約を成立せしめ日獨伊は同盟關係に入つたのである、獨ソ不可侵條約の試煉を經再び防共協定が地固まつたと形容し得よう、同年十一月ハンガリー、ルーマニヤ、スロヴアキヤがまた本年三月ブルガリヤが三月クロアチヤがそれぞれ參加し來つた、また獨伊をはじめこれらの三國條約加盟國は本年七月相ついで國民政府を承認したのである、他方ソ聯との關係も好轉し本年四月日ソ中立條約の成立を見るに至つた、防共協定が共産思想の國內侵入を防止するものである、以上防共協定と日ソ中立條約の國際法上また行政上兩立し得ることは言を俟たざるところである

融通無碍の協定

しかるに激動する世界は次の瞬間に再び驚くべき方式を放擲するやに見えた、獨ソは本年六月下旬果然開戰したのである、しかして帝國は今日も依然獨伊と同盟關係で結ばれてをり、ソ聯とは中立條約を通じて友好關係を維持せんと努力してゐる、今回の防共協定更新に際し帝國の立場より見る時右の諸關係を更新したことにほかならぬ、日ソ關係は相手國に變說を示し態度をとらぬ限り不動である、又日米會談に對する影響について見るとわが方としては米國に新なるものを附加したものとは考へない、しかも今度の防共協定は無用のものであつてはならない、いはゞ融通無碍の神通力を持つものであり、彼我交渉の動向如何によつて右に左にその活力を發揮するのであらう



日砲咆哮せば（五）怒濤を蹴る海の集一　海軍省提供

觸雷豫防對策に
ソ聯、危險區域擴大
新たに間宮海峽も指定

【蘇聯電話】ソ聯では先頃海上の觸雷豫防策としてウラヂオ港外から廿五哩の海洋一帶を危險區域として決定し船舶の出入を禁止したが、ウラヂオ當局ではさらに廿五日前ウラヂオ無電を通じ目下ウラヂオに向け航行中のスエーデン船アラクランド號を初め附近航行の船舶に對し危險區域を左の如く擴大した旨放送した、特に今回の放送で注目すべき點は今回新たに間宮海峽をも危險區域として決定し、全部の危險水域を四區に分け各危險水域內に航路を示したことである（括弧內は原版位置）

▲第一區ポセット灣からアスコーヌド島まで、北緯四十二度一、東經百卅四度十一分、同北緯四十二度廿五分、東經百卅二度廿八分、同北緯四十二度廿四分、東經百卅二度廿一分、同北緯四十二度廿分、東經百卅一度卅一分、同北緯四十二度二分、東經百卅度四十二分（北緯四十二度廿四分〇六秒、東經百三十二度廿四分〇六秒）

▲第二區ウラヂオからナカバアルヌイまで、北緯四十四度十一分、東經百卅五度四十八分、同北緯四十三度十二分、東經百卅五度廿八分（北緯四十三度廿分カツアルヌイ）

▲第三區北緯四十九度廿六分、東經百四十度七分、北緯四十九度卅八分、東經百四十度廿分、同北緯四十九度十六分東經百四十度十八分、同北緯四十八度四十六分東經百四十度十七分（北緯四十八度四十分）

▲第四區インクロスト岬からクルート岬まで直線を引いた線以內一帶は危險區域で同所入港船舶はピンスケーヤ海に停泊すべし

情報局官房に調査室を新設

【東京電話】政府はさきに內閣情報部を擴充して情報局となし時局に卽應すべき强力なる情報宣傳活動の萬全を期したが、今回さらに緊迫せる時局の進展に伴ひ活潑なる情報宣傳の遂行を期するため新たに總裁官房に調査室を設置することとなり廿五日その要綱を發表したそれによると右調査室は各部局長（五名）および總裁官房課長（二名）ならびに總裁の任命する情報官若干名（內若干名を調査室專屬とする）をもつて構成し國策遂行の背景たる情報政策の策定に關する審議ならびにこれが實施策の統合調整をはかることをもつて目的とし各調査室の設置によつて各部局間の連絡は從來よりも一層緊密に保たれることゝなるので複雜化して行く內外諸情勢に對應して情報宣傳の企畫實施は圓滑化されるわけである

今後も開かん　敵性五ケ國會談

【ワシントン廿五日同盟】ハル國務長官は廿四日午後約二時間にわたり英、濠、蘭、および重慶政權代表を集めて再度五ケ國代表會議を開いたが會議終了後國務省は同會談につき左の如く發表した
今日の會談は廿二日の會談の續きでこの程の會談は今後も一回乃至數回開かれるかもしれない

決戰體制の整備へ
第二回總力聯盟理事全鮮大會
けふから二日間開催

半島二千四百萬愛國班員の總力運動の動向を檢討し總力を結集して緊迫非常時下の決戰體制を整備する第二回朝鮮總力聯盟理事全鮮大會は廿六、七兩日それぞれ午前九時半から總督府第一會議室に開かれるが

けふ廿六日は南總裁（總督）大野副總裁（總監）川岸朝鮮總聯盟長以下各道代表理事廿六名總督府關係役職員、在城民間側各理事等百十五名のほか來賓として板垣軍司令官、中井朝鮮憲兵隊司令官、野地朝鮮軍報道部長等が出席する

大會は大野副總裁議長の下に宮城遙拜、默禱に次いで南總裁の訓示大野副總裁挨拶に引續き朝鮮軍高級參謀の講演あつて休憩、午後一時から總督府內第一食堂で午餐、午後二時から再開、戰時下における總力運動强化方策等に關して熱心なる意見を交へて午後四時散會

第二日は午前九時半から一同參集、直ちに諸事を開始し戰時國民生活强化並國民皆勞運動の實踐報告を聽取して午餐、午後は懇談に終始して午後四時意義深き全鮮大會を終る

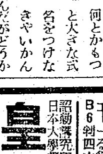
同大會は內地における翼贊會中央協力會議に相當する重大意義を有するものである

首相と重要協議
鈴木、星野、森山、谷氏ら

【東京電話】鈴木企畫院總裁、星野書記官長、森山法制局長官、および谷情報局總裁は廿五日午後四時首相官邸に東條首相を訪問、當面の重要問題に關し種々協議した

東西南北

▲何事にも獨創的な意見をもつ鈴川新司政局長、初めて店開きする司政局の式を擧げた、『何と命名したものかと頭を惱ましたが、成局式と珍しい名前をつけた▲成局式とは變つてますね』といふと『開局式では郵便局でも開くやうで規模が小さくていかんよ▲司政といふからには何とかもつと大きな式名をつけなきやいかんと思つて、考へたんだがどうかね、いゝだらう』と一人悦に入つてゐたがこんなところまで一寸工夫を凝らすところは流石鈴川さんらしくて大いに宜しい



【寫眞＝鈴川司政局長】

總聯辭令（十一月十九日附）

理事（前殖産局長）穗積眞六郎、同（前農林局長）湯村辰二郎、同（前商工局長）松澤龍雄、同（前企畫部長）西岡芳次郎▲國民總力朝鮮聯盟理事を解囑す（各通）（司政局長）鈴川壽男（農林局長）山澤和三郎（厚生局長）石田千太郎（企畫部長）鹽田正洪（文書課長兼人事課長）美根五郎（會計課長）森良文▲國民總力朝鮮聯盟理事を委囑す（各通）參事官鹽田正洪、同美根五郎、同筒井竹雄▲國民總力朝鮮聯盟事務局地方部長、理事山澤和三郎命國民總力朝鮮聯盟事務局農林部長、理事上瀧基命國民總力朝鮮聯盟事務局厚生部長兼國民總力朝鮮聯盟事務局地方部長

無線通信は世界を結ぶ
大空を翔ける航空機も、七洋を航く船舶も、炎熱燒くが如き戰野とも、そして我々と世界とを繋ぐ諸通信も悉く無線通信により結ばれる
S102Y
東京電氣株式會社　無線機器製作專門會社

產めよ　子寶で盪
△永年子供の出來ぬをフシギに思つてゐる方
△病弱又は体の惡い方
△流産早產又は一人出來た後久しく恵まれぬ方
子供がなくてならない家庭一人でも多く生まねばならない時局に、子なく惱める奧樣の胸中、全く同情に堪へません何はともあれ、樣子を打明けお便り下さい妊娠に關しての知識と尊い体驗ある子寶還の秘訣を無料で返事します。
母となるには　要本を無料附錄
奈良縣生駒町　子寶還本舖

尾崎士郎著　洋車の大將　價一・二〇 〒一〇
北京の洋車仲間の衆望を擔ふ日本の浪人を描いた「洋車の大將」外數篇の短篇を收む。著者尾崎の本領はここにも發揮されてゐる。

窪川稻子著　女性の言葉　價一・五〇 〒一〇
職場で働く若い女性への溫情深い忠言、戀愛の問題、母と子、愛と知性のことなど、女性の言葉。未だ讀まない方は早速一讀を

岡田三郎著　愛情の倫理　價一・三〇 〒一四
文壇生活三十年の著者が、半生の記念碑とも云ふべき代表作。我々がいかに生きいかに愛すべきかを教ふる大長篇小說である。

後藤朝太郎著　大陸の夜明け　價一・五〇 〒一〇
我國隨一の支那通が、變革期の大陸を敍し、新東亞建設にいそしむ人達の實例と、これに處する日支雙方の心構へを說いた新著である

木村毅著　都々逸坊扇歌　價一・五〇 〒一〇
今は誰知らぬ者ない都々逸ぶしの元祖、都々逸坊扇歌の苦辛の放浪と、藝業生活を描いた傳記小說。著者は傳記小說の大家だ。

石坂洋次郎著　私の鞄　價一・五〇 〒一〇
健全な良識、溫い心情、純粹な文學精神はこの著者において統一されてゐる。之はその著者の感想集であり、成人の見た現代の考察だ

廣津和郎著　闘ふ母　價二・〇〇 〒一〇
人生は行路、地獄のやうなものだらうか？ただ其處にも人間の愛と慾が仄かな光りを湛へてゐる。ここに集められた短篇の中にも…

丹羽文雄著　二つの都　價一・八〇 〒一〇
上海で育つた美少女が、歸國して、事變下の東京に身を置き、內地の慌ただしい雰圍氣に同化し、最後に愛人の胸に抱かれる過程を描く

大坪草二郎著　國土列傳　價二・〇〇 〒一〇
幕末から西南戰役にかけて、理想と信念と熱に生き、遂に時代の犧牲となつた國士數人の列傳。江藤新平・篠原國幹・桐野利秋・河上彥齋・河井繼之助・水野正名…

寒川光太郎著　未婚手帖　價一・五〇 〒一〇
溌剌たる行動に生きる現代的女性と男性を描く。之はたのしい小說である。

東京市神田區小川町二ノ十　高山書院　振替東京八三八九三

松永材著　敬神崇祖一體論　B6判一八〇頁　價一・三〇 〒九
著者が中央協力會議に於て提起し長井眞琴氏と一大論爭を惹起せる、敬神崇祖一體論の學的根據を明らかにしたもの。歷史的探究をなし、社會學的、世界觀的に縱橫の觀察を加へ、諸多の質疑に應へて所說の完璧を期した問題の書である。同時に國民信仰の確立に關心を有する人々必讀の書である。

奧澤福太郎著　みそぎ行教本　B6判一二〇頁　價・八〇 〒六
中古以來廢れたるみそぎ行が明治神道界の巨人、川面凡兒先生によつて復興され、今日にして始めて國民錬成の手段として採用されたのである――著者は先生に師事する事三十餘年。先師の研究を祖述し、數十年の錬成によつて自ら湧き出づる深奧の哲理を述ぶ、玆に正しきみそぎ行の指針がある。

增淵佐平著　實用馬來語辭典　價二・五〇 〒一〇
著者增淵氏は二十數年來南方國策の實踐者として南洋各地に活躍せる人、本書は日馬辭典、馬日辭典を兼ね、實用單語を極めて豐富に收錄せる他、馬來語文法を懇切に說明し、又會話、文例等を加へて、馬來語の修得に容易ならしめ何人にも直ちに役立つ樣編纂せる最新完璧の馬來語辭典である。

東京日本橋吳服橋　平凡社　振替東京二九六三九番

前波仲子著　商學士　最新刊　街頭經濟學
指導者の話題　物を賣る人・買ふ人の虎之卷
新體制下の生活設計に是非知らねばならぬ生活上必須の法規と仕組を解明せる會社商店一般家庭の座右寶。
B6判四六〇頁・定價一圓五十錢外地〒二五

日本大學講師　昭和研究所長　森清人著　皇國の書　横山大觀題・裝幀
東京市教育局顧問・當川治廣氏は本書を推薦して曰く「本書が教育家の必讀すべき教育理念の寶重な指導書であり、須叟も忘れることの出來ぬ金科玉條の大文字であることを固く信じて疑はぬものである。」
B6判三二四頁定價一圓五十錢外地〒二三

題字蘇峰翁　品川義介快著　人間錬成の吉田松陰
烈々火の如き松陰の全生涯を確實なる資料によつて叙す。腑脈を奪し得ぬ松陰史傳書。
B6判三四三頁價一・七〇外地郵稅十九錢

在新嘉坡　西村竹四郎著　シンガポール三十五年　和田三造題・伯裝幀
題字　淸浦奎吾伯・頭山滿翁・著者習作　この書は三十五年間もかつて書き上げられた稀にみる貴重な人生記錄である。たしかに書物は百年目に一冊も出來るものではない。この書こそ胸をうつものである。歷史の中に躍動する魂のたくましさを見ずにはゐられない。
B6判四六四頁價二・三〇外地送料二二錢

最新刊　將棋上達四週間　八段昇段記念出版　小泉兼吉著
本書は愛棋家の渴望に應へる最も易しく、讀んで直ちに力になる將棋上達法の秘訣を公開せる快著である。
B6判三二五頁價一圓五十錢外地送料廿二錢

名人・木村義雄著　將棋と人生　松本弘二畫伯裝幀
十二月十日發賣　當代稀有にみる木村名人の心血を以て人生と將棋の妙諦を說ける偉大なる熱と力と教養の名著である。
B6判三〇四頁價一・七〇外地送料二十錢

中河與一・傑作小說集　愛は惜みなく與ふ
浪曼派文藝の最高峰・新しい小說の典型を美しく描き出せる深刻に雄大に描き出された、氣品高き南審の寶ひと大いなる鼓舞を與へられる
B6判二四三頁價一圓五十錢外地送料二十錢

沖野岩三郎著　宛名印記　藁田平八郎・中村岳陵裝幀　美術と趣味の讀書集
行文淡々として平明、諧謔の泉であり、現代文化に對する銳い批判と淵い教訓がある。
B6判四六九頁上製・價三圓外地郵稅廿五錢

谷口北海著（十二月十日發賣）　海釣り三昧
網釣りを中心として海魚の釣り方と仕掛けと釣場紹介（定價一・七〇送料二三錢）

發行所　東京市麴町區麴町三ノ十二　東水社　振替東京七一二九七番

石炭配給の統制 强化は必至的趨勢 本府の積極策を要請

鮮內の石炭配給の統制形態については特殊法人朝鮮石炭配給統制會社(資本金一千萬圓の國策會社)に一元統制せしめるべく施策局が主幹となりこれが法的手續きと準備化を進めつゝあつたが、財務局の統制方針に基く政府現金出資不承認の態度となつて難關となり、再び統制形態は出發點に戻ることになつた、總督府部內においても何處までも國家管理形態は活きたものでないとする節があり、今後どの方向に進むかは情勢の過渡下にあつて注目されるが、生產側の條件變動が激しい點と配給業務の圓滑化と强力性を强力に付與して行くのでなければ適正配給と價格政策の安定性ある運用は不可能でとても現機構の準自治組合統制ではすでに行詰りに到達し、强力統制は期し得ぬと觀測してゐる筋が多いのは重視される

甘藷收穫競技會 目標反當一千貫突破 最高は全北道の井邑

本府の甘藷增產獎勵施設に呼應し農家各自の認識により甘藷增收の實を擧げるべく、昭和十四年以降全鮮に開催して來た朝鮮農會主催『甘藷收穫競技會』は本年度においてその所期の目標反當一千貫の收穫を突破した

從來の收穫最高記錄、昭和十四年度全羅南道濟州島の七百十二貫、昭和十五年度全北井邑郡の八百八十七貫、最近は十四年度二百八十八貫といふやうに收穫に非常に不同があつたが本年度に於ては天候其他條件が惡かつたにも拘らず、最高記錄全北井邑の一千三百二十貫といふ驚くべき躍進を示し、その中でも一千貫を突破するものが殆どを占め、最低が七百貫臺といふ狀況で、收穫の水準が漸次高くなりつゝあり且つ相接近して來たことが注目される

以上の好結果は農家、指導技術員の一體となつた努力が結實したものであるが、昭和十五年度に於て開催された(甘藷講習會)の成果が與かつて力あるものとも見られてゐる、甘藷收穫狀況は獨り右競技會の成績のみならず、全般的に向上の線をたどりつゝあり、既年の總收量七、八千萬貫を突破して本年度にたては一億貫以上の收量が豫想と期待される、朝鮮における甘藷の單位收量は從來頗る悲觀的な見方が多かつたが、この實績によりそれらは拂拭され、かつ食糧增產の一環となる重大な位置を占むるに至つた

昨年度養豚減少

農林局調査＝昨年度における鮮內養豚狀況は飼養戶數百二十萬二千五百九十五戶、飼養頭數百三十二萬二百二十頭でこれを前年度に比すれば戶數三萬(三分四厘)頭數七萬六千三百五十四頭(五分七厘)とそれぞれ減少を示してゐる、これは飼料供出難などの事情による減少であるが、さらにこれを飼養豚種別にみれば在來種が二八・二%、改良種が七一・七%の割合となつてゐるが昭和六年における割合在來種五六・二%、改良種四三・八%に比すれば反對の現象を示し、品種の向上において顯著な發達を示してゐる、なほ道別にみれば全南の總飼養頭數の十五・二%を占め二十萬二千七百十二頭が最も多くついで平北の十六萬四千九百八十頭(十二・五%)黃海道の十四萬七千八百二十一頭(一一・二%)慶南の十一萬七十三頭(八・三%)の順となつてをり、その他の道は十萬頭未滿でそのうち最も少いのは忠北の六萬三百七十九頭(四・六%)となつてゐる

十月末殖銀公共產業貸出高

十月末現在殖銀の公共產業貸出金高は五萬八千三百五十三口四億九千九百七十二萬四千九百八十四圓にしてこれを前月末現在に比すれば口數三百四十口、金額七十萬七千三百九十圓のそれぞれ增加を示した、なほ用途別內譯を示せば左の通り(單位千圓)

	口數	金額
金組	三	一七、九九九
行政	一、二六九	五八、八六五
教化	六九	六、四〇七
衞生	三三	三、一八
交通運輸	一六	三、三五七
水利事業	一、七六八	六九、〇〇六
土地改良	一、三四〇	三五、〇六
農業	三、一一〇	一五八、一五五
林業	三〇六	六、八〇二
鑛業	六五	三、二一六
商業	五〇七	四、三八四
工業	一、一一八	一〇、三〇六
水產	一〇七	四八、八〇二
電氣、瓦斯	三	八
釀造	四八	四〇五
土木	一〇	二八、一三四
鐵業	三三	五、九六四
土地家屋	五三	一、九二六
負債整理	三、〇〇一	一五、三四一
其他	四五	二、六三
合計	五八、三五三	四九九、七二四

昭和十二年十一月廿七日	二九、一一、三〇四
〃十三年十一月廿六日	三三、二四、二七九
〃十四年十二月廿六日	四五、五五、三九八
〃十五年十二月廿八日	五九、三三、九八一
〃十六年十一月廿四日	六〇、一一、三七六

商議機構改革實現方を 日商會頭へ一任 田村朝商理事歸城談

日商議會出席旁々東亞經濟懇談會本部と打合せのため東上中であつた田村朝商理事はこのほど歸任して次の如く語る

襄比丸事件について北鮮商議聯合會および淸津商議が合同で日本海航路の安全保障に關する議案を

總會 席上へ 提出し、川本淸津商議會頭より意見を開陳、委員附託として審議の結果滿場一致をもつて可決、鹽山會頭に善處方を一任し全面的な航行安全保障を關係要路へ要請することとした、總會終了後奧村新情報部次長より最近の國際情勢について率直な意見を開陳、相當突つ込んだ內容に言及して出席者一同の緊張を要望したが、これは全國議員への大きな土產となつた

◇上京の序に東亞經濟懇談會日本本部を訪れ種々打合せを行つたが、本年度の總會は來月三日、續いて四、五の兩日大會を開くことに決定、滿洲國からは于與農部大臣以下官民代表四十五名が出席するので

朝鮮 からも殖產局長以下官民代表約卅名が出席の豫定で廿七日午前十時から朝鮮ホテルに出席者の打合會を開催引續き工商、貿易、農業(蠶業をも含む)の各部門別部會を開いて代表者の演述を決定することになつてゐる

◇今回 の總會においては統制經濟の進展に即應すべき商工會議所の機構改革問題が全面的にとりあげられ、終始眞劍な討議が行はれた結果實現方を鹽山日商會頭へ一任、同會頭も目的達成に邁進する旨を力强く語つたのでこれが實現を促進するものと期待される

蠶糸統制會社 來月八日創立 重役陣既に內定

朝鮮における蠶糸統制の任に當るべき朝鮮蠶糸統制株式會社(資本金五百萬圓、四分の一拂込)は來る八日京城にて創立總會を開催することに決定したが、重役陣は左の如く決定される筈である

社長 湯村辰二郎 副社長 小西長淸藏 常務理事 矢澤 理事 小白峯 同 伊東傾雄外

絹、人絹織物 卸賣業者整理 廿日、各地方長官へ通牒

【東京電話】商工省では去る十月十四日次官名をもつて纖維製品の配給機構整備要綱を各地方長官あて通牒したが、絹人絹織物の配給機構整備に關してはその特殊事情にかんがみ今回地方ならびに中央企業整備委員會を新設し、左記要綱により整備統合をはかることとなり二十四日附纖維局長名をもつて各地方長官あて通達した、今回の整理により絹人絹織物卸賣業者(現在員一千三百名)は約四分の一に整理されるはずである

▲整備要項＝昭和十三年一月一日より十五年十二月末日までの期間において取扱實績を有し現在營業を繼續せる者につき左の基準により整備統合する

(一)產地元賣商指定生產品(生活必需品)については生產地に各一統合體を結成すること、但し特殊事情ある自由生產品の產地においては數個の完全統合體を結成し得ること、この場合はさらに右統合體をして產地別に一個の純合體を結成すること

一、集散地・東京市(橫濱市を含む)名古屋市、京都市、大阪市(神戶市を含む)を集散地とする

一、地方配給統制會社の構成(十一月十四日の次官通牒通り)

一、配給方法

(ホ)指定生產品＝中央配給統制會社が生產者より商品を一手に購入し、必要なる加工をなしたる後地方配給統制會社、中央製造配給統制會社、需要者團體または該地購入團體に對して一手販賣する、但しこの場合會社の認定する一部を產地別に整備された一個の元賣商の統合體および集散地元賣商の第二次統合體をして代行せしめることを得る

(ヘ)自由生產品＝統合は中央配給統制會社の代行人として行ふこと

半島稅令の改正 廿八日頃閣議へ附議

【東京支社電話】半島において來る十二月一日より實施される間接稅增徵のため總督府では各種稅令の改正(交通稅を除く)については過般來總督府と法制局との間に折衝中のところ漸く大綱終了したので廿八日ごろの閣議で正式に決定するものと見られてゐる

命令一下直に進擊 外交三原則絕對支持 安藤副總裁

【寫眞＝安藤副總裁】

【東京電話】二十五日午後一時より日比谷公會堂に開催された大政翼贊會主催時局突破大講演會における安藤副總裁の演說要旨左の如し

先般 臨時議會においてわが政府はいはゆる外交三原則を中外に闡明せられた、この外交三原則の闡明は內にありては眞に國民の知らんと欲するところを明示せられたることによつて、一擧に從來國民の間にわだかまつてゐた對外方策に關する不明朗なる氣分を拂拭したのみならず、國民のいはんと欲するところを端的に表明されたことによつて政府に對する國民の深き共鳴と絕對的信頼を喚起し、かくて政府を陣頭とするわれわれ一億國民の鐵石の團結と決意は彌が上にもその固きを加へたのである、外交三原則は一として皇國の正義と理想を堅持せざるものはない、現在の支那事變が長期化すればするほど東亞諸民族を苦しめ興亞の聖業完遂が遲延することは自明のことである、しかして日支兩國民は昨年十一月三十日發表された

日滿 華共同宣言に明かなる如く、一日も早く和平友好の日の來らんことを懇望してゐるにもかゝはらず、蔣政權なる重慶政權をして無益にして破滅的なる抗戰を繼續せしめてゐるものはこれ第三國の策謀によるものである、大東亞の天地は東亞諸民族がその繁榮の地盤として悠久なる原始時代より生活を營み來つた故鄕である、强力なる國防力をもつてこの生命線を防衞確保することは獨りわが國のみならず大東亞諸民族の興隆のために絕對に必要なことである、この正しき東亞の防衞網に對して第三國が軍事的脅威を示し、あるひは經濟封鎖の手段をもつて攻勢を展開することは斷じて默過し得ざるところである、しかも平和愛好の皇道精神に則り、歐洲戰爭が東亞に波及することを防止せんとすることを明示せることはわが外交の眞意を遺憾なく發揮せるものといふべきである、國民はこの外交三原則を絕對に支持し命令一下直ちに進軍を開始せんとしてゐる

諸君 今や八紘爲宇の建國精神を實踐によつて眞に全世界に宣布すべき秋は來たのである、大政翼贊會が民に唱導し來つた臣道實踐體制の急速なる整備とその動員の時期は迫つたのである、私が大政翼贊會副總裁就任以來各方面の情勢を檢討し、この時局に對處して大政翼贊運動を如何に强力に展開すべきかにつき種々考究したが、國內諸般の機構は漸次新體制を强化し來り、政治、經濟、文化など國民生活各般における戰時統制機構は政府施策の適正と國民の理解ある協力により漸次所期の目標に近づきつゝある、もし國民にして自ら戰線に起つ自覺をもつて國家の要求するところに挺身するならば、難局突破は決して困難に非ざることを確信する

しか しながらさらに一致と國民團結の威力を加へ、國民の總力を遺憾なく發揮するためには大政翼贊運動における强力なる政治力と實踐力との結集はまだ必ずしも充分なりと考へられない、これが强化といふことについては國民諸君とともにさらに深き省察と不斷の工夫を拂はねばならぬ、元來大政翼贊運動は新體制準備委員會における前近衞總理の言明によれば、萬民翼贊的政治體制の整備であり、國民組織の確立であつて、【わが國における過去の政界の自己反省と批判の上に出發したものである】しかるに諸政黨解消の後をうけて大政翼贊會發足以來政治部面における積極的建設はまだもつてその本來の面目を充分に發揮せりとは認め難いと思はれる、これ政治といふことについて正しき理念の把握が缺けてをり、今にしてなほ觀念の意欲を缺いてゐるからではないかと考へられる

惟ふ に政治力とか政治運動とかいふものもわが國においては他の一切の國民活動と同樣に嚴肅なる臣民道に基く翼贊のための實踐力と活動でなければならぬ、簡明率直に申せばこの運動が高度の政治力、政治性を持つといはれてをるのは畢竟國民活動のあらゆる部面におけるわれく臣民の翼贊の見きを官民一丸となつて積極的に發揮し彌が上にもその能率を高からしむるとともにさらにこれを綜合して强力なる實踐力として結集することにほかならない、從つて大政翼贊運動はこれを大乘的に論ずれば翼贊政治體制の確立のために國民の間に正しい政治觀を確立するとともに進んで一切の國民活動部面を高度に政治化し、もつて翼贊の大道を確立すべき使命を有すると信ずる、最後に私は一觸即發の國際情勢下において一億國民の挺身翼贊の道を盡されんことを切望してゐる

經濟伸張に努力せよ 賀屋大藏大臣の講演

【東京電話】賀屋藏相は廿五日日比谷公會堂における大政翼贊會主催の『難局突破大講演會』において大要左の如き講演を行つた

政府 は現下の情勢にかんがみ强力國策の遂行に最大の努力を拂つてゐるが、この强力國策遂行に要する生產及び物資の面の兩方面の國力が整備されねばならぬ、今日國家總力戰といはれる所以ここにある、しかして今日の國の經濟事情を見るとその底力の强いことはまことに驚くべきものがある、事變勃發當初四年間に二百五十億の公債を消化し得ると誰信し得た人が果して日本に有つたであらうか、元來一國經濟の指標は物價と金利、外國爲替相場の三件といはれるが、今日のわが國の事情を見るに

金利 は逆轉せず爲替相場もほとんど下つてゐない、ただ物價が相當騰貴してゐるが、國民貯蓄は四百十億の多きに達してゐる、私はまづ日本が事變を戰ひながら國力を增强したこの事實を指摘したい、しかしながら將來の事を思へば決して安心は出來ない、唯今日必要なことは事變下われくが如何に國力を增强し得たかといふことを想起して日本經濟の强靱性を認識し、今後一層積極的にわが國經濟の伸張に努力しなければならぬといふことである、政府が幾ら議案、法律案を提出して國策遂行に努力しても國民諸君がこれに協力しこれを實行しなければ政策は無意味なものとなつてしまふ、大政翼贊會の使命もまた政府の政策に協力しこれを實行するやう國民を組織し國民を指導することにあると思ふ

國策 に協力する第一の捷徑は貯蓄の實行である、貯蓄は戰費である、百七十億貯蓄の實現に國民の一人一人が誰も戰友になつた氣持で努力して頂きたい、東亞共榮圈を確立解放すべくわが國は今や國家の總力を擧げて事變を戰つてゐるが、もし事變の完遂を誤り共榮圈確立に失敗するならば帝國の前途は眞に恐るべきものがある、それは滿洲事件前どころではない、北支は勿論滿洲帝國も今日の姿を示すことは出來ない、日本が事變前の狀態に立ち歸ることは斷じて許されないのである、今や帝國の本義に徹して一致協力國難突破に邁進するならば吾々の前途は洋々たるものがあり吾々は世界の指導者となり得るであらう

國防國家體制の確立が急務 鈴木企畫院總裁の演說

【東京電話】世界新秩序建設の前途には大なる障碍があり、これを突破して一貫不動の國策を遂行するには國防國家體制の確立の第一條件は優秀なるわが民族精神の昂揚にほかならぬ、吾々の血管には北條時宗の血が、明治維新における輝かしい志士の血が流れてゐる、われくはこの世界に誇るべき大和魂を昂揚せしめねばならぬ第二に過去數十年間にわたつて築かれて來た英米依存の經濟體制から離脫して自給自足の國防經濟體制を確立しなければならぬ、しかして此大業達成のためにはあらゆる困難を克服し對日包圍陣による經濟封鎖を打破し、わが國經濟の切替へを斷行しなければならぬ、この國防國家體制確立のためには各人はその消費生活を切詰め、國とゝもに亂る國とゝもに樂しむといふ生活こそ今後のわれわれの生活信條としなければならぬ、英米は印度、マレー、ハワイ、比島を侵略し永年にわたつて天然の資源を擁し、今日現狀維持を叫んでゐるのである、オッタワ會議以來の英米の政策こそ世界の不公平を正常化せんとする陰謀にほかならぬ吾々は如何にしても勝たねばならぬ、血を同じうする一億同胞この民族の團結力、これこそ恐るべきものである、一億同胞の和を持つ民族は世界どこにも存在しない、われわれは物資を持たず一致團結日本人たるの自覺に目覺め國はまことに皇國興廢の關頭に立つてゐるのである、この興廢の眞意義をよく了解認識して一大勇猛心を振起しもつて難局突破に邁進しなければならぬ

京電、金電の合併正式認可

京電と金剛山電鐵合併にともなふ金剛山の鐵道ならびに電氣事業の京電への讓渡合併に關しては兩社より認可申請手續中のところ廿二日付で正式認可となつた

戰火波及は必然 泰紙國民に警告

【バンコック廿五日同盟】廿三日附のシークルン紙は左の週評を掲載泰國に戰火が迫つたと國民に警告してゐる

先週來時局はますく緊迫の度を加へ來り、泰も遂に警戒するを得る狀態に立至り、最高司令官の任命を初め陸海空各總司令その他を任命、一朝有事に備へることゝなつたが果して泰國はいづれの國と何時戰ふのであらうか、試みにピブン首相に質問しても『知らずアメリカの出方如何による』と答へるべく、ルーズヴェルト大統領に尋ねても『知らず、日本の出方如何による』と答へるべく、またチャーチルイギリス首相に尋ねても『知らず、日本の出方如何による』と答へるであらう、最後に東條首相にこれを問はば『知らず、アメリカの出方如何による』と答へるであらう、いづれにもせよ泰國が戰火に投ぜられることは必然で、もはや避け得ざるの狀態にあり、いづれの國と戰ふかはいまだ分らぬが、泰國はそのいづれたるを問はず協力一致侵略者に對し最後まで戰ふであらう、われら泰人は戰はざるべからざるの狀態にあり、今月中にあらゆる戰備を完了せねばならない

京畿道警察部異動 (廿五日附)

▲命經濟警察課(廣州署長、警部)河田貢▲補廣州警察署長(東大門署、警部)高橋喜多男▲任警部命京城東大門警察署(警部補)森本正登▲命警察部衞生課勤務(仁川署警部補)後藤富二▲命仁川警察署(龍山署長、同)江頭... ▲補仁川警察署長(同)... 木澤政直▲命京城西大門警察署(同)楠田秀春▲任警部命京城東大門警察署(經濟課、警部補)... ▲命京城東大門警察署(同)中野均▲命高等警察課(加平署、同)岡村繁雄▲命外事警察課(外事課、同)山下英夫▲命高等警察課(高等課、同)松尾留吉▲任警部補命京城龍山警察署(龍山署、同)鳴田留治▲命外事警察課(長湍署、同)朝倉浩▲命京城鍾路警察署(本町署同)姫野辰巳▲京城本町警察署(同)刑事課、同楊川治石藤門▲兼京城消防署(防護課、同)中川實次▲龍仁警察署(同)大川博久▲命京城鍾路警察署(龍仁署、同)松原元昌▲任京畿道警察部衞生課(衞生課、同)池田三三▲任道警部補命始興警察署(警務課、巡査)陽後五郎▲任警部補命京城龍山警察署(本町署、巡査)橫山濤▲任警部補命長湍警察署(保安課同)平林幸一▲任警部補命警察部刑事課(西大門署、同)森本博美▲任警部補命京城永登浦警察署(外事課、同)平川武夫▲任警部補命安城警察署(本町署、同)平山種治▲任警部補命利川警察署(警務課、同)藤崎要▲任警部補命開城警察署(高等課、同)山崎吉二郎▲任警部補命警察部高等警察課(西大門署、同)佐藤末吉

鮮銀異動 (二十五日附)

命大連支店支配人(上海支店支配人)大草志一▲命上海支店支配人(神戶支店支配人)地屋初之進▲命神戶支店支配人(檢查課長、兼檢查役)鳴德之介▲命檢查課長兼檢查役(檢查課長代理檢查役)中村直次▲依願解職(大連支店支配人)富樫茂一郎

夕刊後の市況

◇……朝取實物出來値 高周波四八、八▲小林鑛業四二、二▲出來高五百枚

◇……橫濱生糸後場大引

十二月限	一四〇	十二月限	一四八
一月限	一四八	二月限	一五三
三月限	一五四		

借方貸方

勞務調整令が近く公布實施され、退職、解雇も認可制となるとのこと▲聖戰遂行上、如何に重要なる職分にあるかを痛感すれば社の都合や氣分の問題位で進退を決すべき秋でなく▲資本家側にしても多少のことで徒らに解雇すべきではない▲しかるに今尙自己の職責の重大さを認識せず得手勝手な行動をする者がないでもないのは遺憾である、法令で縛るのも大いに結構▲米穀增產獎勵金の交付は當局の親心としてこの效果を期る所以がされる▲しかし地方農村の農民がこの親心を一向に知らぬのでは何んにもならぬ▲又獎勵金が小作人の手に渡らず、有耶無耶のうちに地主に橫取りされたりするやうなことがあつてはならぬ▲當局は獎勵金が果してどうなつてゐるか第一線を充分見極める必要があると同時に總力聯盟其他各機關が一丸となつて田舍の隅々まで周知せしめる座談會の開催その他萬全の對策を遂行すべきである▲中央商工相談所が遊休工場施設を動員して代用洋灰企業化を計畫してゐるとのこと▲中央商工相談所があることがはつきりしたやうな氣がする、大いにやつて貰ひたい

鮮銀劵六億臺突破 創業以來の新記錄樹立

鮮銀劵發行高は週明け二十四日遂に六億圓臺を突破し鮮銀創設以來の新記錄を樹立するに至つた、すなはち二十四日の發行總額は六億二十七萬六千五百六十九圓で前週末二十二日に比し三百九十二萬二千二百九十圓を激增した、さらにこれを前年同期に比すれば實に一億一千二百二十萬九千七百八十六圓の著增であり、前年度最高記錄五億九千三百九十八萬餘圓に比し七百四十九萬五千三百七十六圓の激增を示し膨脹の一途を辿つてゐる、右は來殼資金の放出活潑にともなふ膨脹で今後も引つゞき一層の膨脹が豫想せられる、なほ事變以來現在までの鮮銀劵發行年別最高記錄を示せば左の如し(單位千圓)

國債六億圓發行

【東京電話】政府は十一月廿六日の賣行をもつて支那事變國庫債券(や號)三億圓および三分半利國庫債券(や號)三億圓、合計六億圓を發行する

に決定、よつてシ團代表は二十四日住友、三和をもつて社債引受けシンヂケート團を組成することゝなつた、よつてシ團代表は二十四日興銀に參集協議の結果その第一回發行分として近く朝鮮鴨綠江水電社債一千萬圓、四分四厘ペー十年の期間により發行することに決定した、なほ去る十一月一日特別會社として再發足した東亞海運社債引受けシンヂケート團に新たに三和信託を加へ十四行五信託に擴大同日のシ團會合において、第七回社債一千萬圓を前回同條四分二厘九十九圓五十錢により發行することに決定した

鴨電社債シ團引受 第一回分一千萬圓

【東京電話】朝鮮および滿洲兩國鴨綠江水力發電では社債發行を企圖し興銀との間に接衝を進めてゐたがこの程十二行(興銀、正金、朝鮮、三井、三菱、第一、安田、住友、三和、第百、野村、東海、神戶)五信託(三井、三菱、安田、住友、三和)

體力奉公の誓ひ 固し 青年團籠球聯盟戰の幕開く

第十五回青年團對抗籠球聯盟戰は廿五日京城鍾路中央基督教青年會館に開幕した、競技開始に先立つて午後六時半同館講堂に役員及び廿一參加團體が集合、嚴かな入場式を行つた

式は武原體競技委員長開會の辭をのべて國歌奉唱、宮城遙拜、默禱、皇國臣民の誓詞を奉誦してのち前年度優勝團體京城府廳(第一部)遞信(第二部)漢銀(第三部)からそれぐ優勝盃を返還、共京聯會長の挨拶があり、水城瀬開君(府廳)選手を代表して體力奉公を宣誓、校山作求審判長の競技注意あつて閉式、かくて二週間に亘つて就役勤勞人と學園が一室に集つて鍛錬する籠球聯盟戰は同七時劈頭府廳對遞信戰をもつて開戰、ついて惠專對遞信、……二試合が繰廣げられ熱戰の幕は開かれた

青年團對抗籠球聯盟戰日程

◇廿五日 府廳對遞信(七・二〇)遞信對老童(八・一〇)延專對老童 九・〇〇)◇廿六日 白雲對醫專(六・三〇)府銀對協友(七・一〇)教員對師範(八・一〇)◇廿七日 纖友對鐵道(六・三〇)彰義對京龍(七・一〇)漢銀對放送局(八・一〇)◇廿八日 京電對惠專(九・〇〇)◇廿八日 京電對惠專(六・三〇)府銀對白雲(七・一〇)府廳對協友(八・一〇)◇廿九日 纖友對遞信(七・二〇)教員對漢銀(八・一〇)◇十二月一日 府銀對稅務署(九・〇〇)◇十二月一日 醫專對京電(七・二〇)全普專對府廳(八・一〇)◇二日 放送局對彰義(七・二〇)稅務對京龍(九・〇〇)◇三日 纖友對協友(八・一〇)務對京龍(九・〇〇)◇三日 協友對鐵道(六・三〇)延專對放送(七・二〇)◇四日 鐵道對府銀(七・二〇)纖友對總督府(八・一〇)教員對彰義(九・〇〇)◇五日 京電對惠專(六・三〇)老童對京龍(七・二〇)全普專對惠專(八・一〇)◇八日 稅務對彰義(六・三〇)遞信對醫專(七・二〇)府銀對纖友(八・一〇)◇九日 府廳對漢銀(九・〇〇)◇九日 京龍(七・二〇)老童對府廳(八・一〇)◇十日 放送對京龍(六・三〇)遞信對老童(七・二〇)教員對延專(八・一〇)

蹴協主催の選手權大會中止

廿六日から開幕豫定の蹴協主催第廿二回全鮮蹴球選手權大會は中止することになつたものである

冬山は招く 內地のたより

信濃路の山々は早くも冬の衣裳に飾つてスキーシーズンを迎へる用意で忙しい、そこで諏訪市では霧ケ峰、科の木から霧の河岸を經て强淸水に至る延長四軒の道林擴張の實地調査にとりかゝつたが、これによつて輕快な滑力縱横の滑降道路が完成され、スキー戰を待ち構へる趣向、さりながらこゝまでのバス運轉は今年は血一滴のガソリンも消費規正で動かない

◇

名古屋スキー聯盟では十六年度事業豫定を左の如く發表

◇十二月上旬、年齡第九號(名勝)◇十二月十二日から十七日まで第七回冬山とスキー展(松坂屋)◇十七年一月十七、八日第十二回明治神宮冬季大會(伊吹山)◇二月十五日、第十四回SAMスキー大會(伊吹山)◇三月下旬、大日本山岳スキー登山(濃飛國境)

◇

中京山岳會員から命名された北アルプス乳川谷へ下る第一回の降雪と雨で、素晴らしい雪の北面のみの雪をみる、山麓の中腹は紅葉の眞盛り戰場の高原は低いが一寸夜の好天氣に恵まれた登山者などがあり、快適な登山者に荒されてゐず、乳川谷は飛驒をもつて黑部に相似て信濃の黑部ともいはれる

◇

するとゝもに以後もこの總京大會は取止めることになつた、さきに半島學生競技を一元化統合して新發足をみた朝鮮學生競技聯盟に蹴球部門があるので蹴協ではこれが主催團の學務局の意圖を尊重、學生を含む蹴協選手權を開くは非合理との見解でこれから永遠に中止することになつたものである

個人團體に 木浦組優勝 本社主催卓球戰

【光州】昨紙報＝個人決勝戰が夜六時やうやく優勝な木浦東拓高木と光州東友會一ノ瀬チームの火花散らす白熱戰に移り結局三一〇で木浦高木君が優勝、一ノ瀬君が二等に入賞しこんどは團體の決勝からはじまつて勝ちのこつた光州東友、木浦東拓チーム決勝戰が行はれ同七時半もろくも兩勢木浦高木チームに三一〇で敗れ總合本社主催第二回卓球大會の團體を獲得した

【寫眞＝向つて左から個人二等一ノ瀬(東友)と優勝高木、門川、吉川、松岩、松山(木浦東拓)】

▲個人準決勝

(李長(木浦)三〇 高木(木浦東拓)三〇)

一許 一ノ瀬(東友)三〇 (高本 高嶋)〇三

一張 一ノ瀬 三〇 (高本 高嶋)〇三

一孔 一ノ瀬 三二 高嶋 〇三

金松 光岩 三二 (高木 島田)〇三

李吉 長川、金高 光木 一三

李門 良川 三一 (吉川 金萬) 一三

▲同決勝

(高木(木浦東拓)一ノ瀬(東友)三〇)

▲同決勝

高木(木浦東拓) 一ノ瀬(東友) 三〇

(高木、吉川(木浦東拓) 一ノ瀬、門川 三〇三〇三〇

(高木、高嶋 一ノ瀬、高田 三〇)

關西學生卓球本年度順位、役員

關西學生卓球聯盟では本年度順位及來年度の役員を左のやうに決定

◇順位 ◇單式 1宿根伸(關學)2永田(關學)3大西(阪大)4吉井(關學)5西山(關學)◇複式 1宿根伸、西山(關學)2富井、岡(關學)3永田、黑崎(關學)

▲新役員 幹事長龜川(關學)常任幹事大石(京大)高田(神戶商大)谷崎(阪大)技術員宿根伸(關學)大西(阪大)

無電台

公僕や希望の投稿歡迎・十四字詰四十行以內・編輯局無電臺係宛・紙上匿名隨意・原稿には住所氏名明記のこと

代用食再檢討

◇……非常時局下、學校では、毎月十日、廿日、卅日を代用食日と定めて勵行してゐるのだが、近頃、某官廳では、何ケ月前からこれを中止してゐるらしくある、果していづれが國策順應である、果していづれが國策順應に忠實な所以なのか

◇……代用食の目的が米の節約にあるはいふまでもなく、打ち見たるところ、ウドン、ソバ、パン、芋類がその主なものである故にこれらの原料の豐富な副食物の時季に野菜の切り干を利用することなど、日本不織に注意すべき方面はいくらもあるであらう、京城ッ子は贅澤だ

◇……贅澤だから代用食はどうでもいゝといふのではいけない、經濟的に、衞生的に、もつともつとその眞意義に添ずべく研究考察する次第である(田中七郎)

好評絕讚の 鎭咳祛痰 新藥 液劑・錠劑・粉末 全國有名藥店ニ有リ
パきせコイン
伊丹市 山本製藥

醫學博士 三田谷啓著 □最新刊□
乳幼兒保護
B6判四〇頁 價二・二〇 送・一三
國家は今や人口の增加に大なる關心をもつ。從來、我が國に於ける乳兒死亡は極めて高率を示して來た。これは民族發展途上實に由々しき現象であるといはねばならぬ。擧げて眞劍に考究對處されんことを熱望してこの一本を贈る。
三田谷啓著 理解ある母(五版) 價一・七〇 送・〇九
三田谷啓著 女性に送る(十二版) 價〇・五〇 送・〇六
波多野完治著 兒童社會心理學 價一・二〇 送・〇九
波多野完治著 兒童心理學 價二・五〇 送・一五
阿部政三著 兒童精神衞生學 價一・二〇 送・一〇

葛西千秋著 □最新刊□
教學としての音樂
A5判四八二頁 價二・〇〇 送・一三
音樂・唱歌の問題は國民が日本精神に立ちかへる上に於て一日も忽にすることの出來ぬ重大問題であるとの信念を以て說かれた新著。
葛西千秋著 日本教學論 價二・〇〇 送・一五
葛西千秋著 經濟學の新概念 價一・八〇 送・〇九
伊東多三郎著 國體觀念の史的研究 價一・五〇
池岡直孝著 國體觀念の新研究 價一・五〇
深作安文著 國民道德概說 價一・六〇 送各一三
東京・小石川春日町・水道橋際 振替東京一三五番 同文館

原色・日本 水產動植物圖集
日本水產會編
現下世上に氾濫する際物的圖書ではありません。斯界の七權威監修になる吾が國水產界の榮光が燦然として輝く一大圖譜、當分入手不能の逸品を是非御覽下さい。
B2判・總原色印刷 特漉アート・模造紙 各百頁
定價五十圓(上・下揃) 送料二圓(內容見本呈)
牧野日本植物圖鑑 日本昆蟲圖鑑 日本動物圖鑑 價各十五圓 〒內・四五 外・七五
東京市京橋區橫町三ノ五 株式會社 北隆館 振替東京七五〇番

文部大臣 橋田邦彥述
正法眼藏釋意 第一卷二・〇〇〒一四 第二卷三・三〒一八〇
近時澎湃として興れる道元禪師の研究は、我國思想界の學的水準を高め、當來日本哲學の樹立に決定的なる方向を示した。蓋し禪師一代の遺作たる正法眼藏の內容が若き世界的日本に荷負された哲學の課題に對し絕大なる指導的意味を有し多大の感銘を與へてゐるからである。此の秋、正法眼藏の深奧に參究せられたる橋田博士によつて周到精緻なる註釋が企てられ、眼藏を現代人の書として親しみ得る機會が與へられた。その超科學的なる行の展開は永遠不變の我日本の書として親しみ得る機會が與へられてゐる。今や重要國策として科學の振興の叫ばれてゐる折柄、眞に日本科學の根源を把握せんとする者本書に據りてその眞髓を獲得せられよ。▲第3卷一月刊
文部省推薦 秋山範二著 道元禪師と行 價一・八〇 〒一〇
河口慧海著 西藏旅行記 價三・五〇 〒二〇
永久俊雄著 道元禪師の宗教 價二・二〇 〒一〇
足羽雪艇著 正法眼藏の精神 價一・五〇 〒一〇
東京・本郷・赤門前 振替東京一九〇〇〇番 山喜房佛書林

五年は水臭い
永遠の誓ひでゆきたいね―
大野總監 心構へを語る

防共五年 更に固める

太平洋の戰禍に猖獗するABCD陣營を外に千古の鐵則を包む古池の樣な淡々たる態度で日、獨、伊防共の盟邦十三ケ國が意義ある防共協定五周年の記念日廿五日に盟邦ドイツにおいてわれらの誓ひをさらに五ケ年延長を正式に調印、反共戰線の擴大強化を動亂の世界に宣言、逞しくも平和思想の十字軍を起すことになつたが半島ではこの日五ケ年の間三國警務局長を赤化工作根據地の綜參謀に迎き、自ら朝鮮防共協會の總裁となり全鮮の防共運動の廿五萬を指導した大野政務總監の感慨も一入深く廿五日午後八時大和町官邸で「それはお目出度う、五年位では水臭いね」と前提しながら今日の協定を欣讃して見事に咲いた友邦の花を背に防共陣營の強い團結で半島に東の心構へを指さし新たな感慨を強調した【寫眞は協定を背に語る大野總監】

「過去五ケ年の協定が日本を中心とした世界十三ケ國によつて更に五ケ年間延長されたことは當然のことです、喜びに堪へません、共産主義がどんなに世界人類の平和を攪亂したかは過去の事實で明かであります、わが國でも一時はこの思想にかぶれたものもあつたが今ではこの悪夢から覺め、同時に共産主義の害毒の如何に恐しいことかを認識したことは申すまでもありません、反共の誓ひは五ケ年延長でなく私に云はせれば永遠の誓ひでなければなりません、そして世界的組織網で害毒を流す共産運動に對しては防共陣營でも飽くまで世界的組織網で叩き潰さなければなりません」

學園から憧れの兵營へ！
逞しき學徒の檢査
半島でも來る五日から實施
受檢者日割決る

緊迫せる國際情勢に戰ふ學徒の徴兵制としてさきに大學、專門學校の在學年限と修業年限を短縮し兵役法の一部を改正して臨時徴兵檢査を實施することになつたがこの臨時徴兵檢査が半島でも來月五日から廿日までの間大學、專門學校所在地で受檢學生を集めて嚴格に行はれる、京畿道兵事部では本檢査を前にして既に道内大學、專門學校にそれぞれ受檢者を通知し檢査準備を急いでゐるが、檢査期日は來月五日から九日まで五日間毎日午前七時半から京城師範工藝試驗所で行ひ、羽根兵務部長が兵事官となつて最高府で鍛へ上げた逞しい體軀を嚴重に檢査し國家の兵員として象牙の塔から學生を巢立たせることになつてゐる、なほ受檢者日割は次の通り

▲五日城大▲六日本町署管内▲七日本町、鍾路東大門署管内▲八日東大門、西大門、龍山、永登浦、仁川、水原、揚州

待ち遠しい位だ
理窟は拔きで鬪ひます
高商學生が語る

晴れの徴兵檢査を前に象牙の塔より非常時の巷へ巣立つ學年學生に訊く"待つ身"の雄々しい心境二つ

京城高商在學中の本町二丁目二ノ二一前川隆君(二二)ほか西軒道信(二二)入江要次(二一)三君は、廿五日同前川君宅階上にて交々語る

今はもう理窟を並べる時ではありません、學生の身でありますが時局の波はひしひしと胸窓をたたいて迫つて來ます、卒業期繰り上げ徴兵檢査の實施と矢つぎばやにやつて來る現實面を見て最初はさすが胸をつかれる異常なものを感じましたが、僕達の今の氣持はむしろ遅過ぎて待ち遠しい位です歴史に知る明治維新の志士達が死を賭して大理想に邁進した氣持を今こそ僕達が受繼いでやれるといふやうな、大きい希望で僕達の胸は羽搏いてゐます、東亞百年の新秩序建設に直接參加出來る悦びでいつぱいです、一切を投げうつて戰ひます、僕達は演習の度に思ふのですが、演習してゐることを忘れて戰場に臨んでゐる自分達ぢやないかと實感を以て想像して居る位です、とにかく銃を執つて千里の征野に活躍することが唯一の希望であり憧れです

我々は一兵卒だ
學問をやつたといふ自覺を捨て
城大法文三年 宮崎昇君語る

我々は各自專門の學問をやつたといふ自覺と誇りを今や未練氣もなくかなぐり捨て眞に逞しい一兵卒として立つたのだ、現下の我々がインテリ性を捨てるといふそのことが眞のインテリであるといふこの滿足感なるものはあるまい、幸ひ自分は身體も健康でよもや不合格になることは萬々ともあるまいと確心してゐるが何分在學中に高文をとるため勉強に熱心したため身體を練る方は多少おろそかになつてゐた、そこで自分はたとひ僅かな時間でも少しでもよい身體をつくつて天晴れ國家の干城になりたい一念からこの頃登校も毎日徒歩だ」【寫眞は宮崎君】

日滿華締盟一周年
多彩な形で行事を展開

【東京電話】來る三十日は日滿華三國の間に締盟が成立し輝く共同宣言を發して東亞天地に新紀元を劃した一周年に當るので大政翼贊會ならびに大日本興亞同盟ではこの記念大會とともにいよいよ危局を突破しつゝある國際大業の完遂に邁進する東亞各國民の士氣を一段と昂揚するため、廿六日の興亞大觀兵會をトップに先覺者慰靈祭、國民大會、日滿華學生交驩會など多彩な行事を展開する

"仕事上の苦心は半島を愛する事さ"
離城の穗積さん・感想を語る

寺内さんから南さんまで、七代の總督に仕へて眞實一路、殖產局十分、足跡まさに廿八年の半島生活を華節から躍進へと育て上げた穗積殖産局長が廿六日午後二時五十分『あかつき』にいよいよ別れを告げ離城する、氏がその半生を賭けて育てあげた半島が今こそ資源基地として共榮圈の建設に劃期的活躍を展開せんとするとき、太平洋の對岸ワシントンを睨んで一億の瞳が日米會議を凝視するとき成長の半島を獨り離れて去る穗積さんの心境はどうであらうか【寫眞は穗積さん】

朔職となつた嘗ての部下の苦境を聞けば夫妻揃つて路地奧の人を訪ね涙とともに更生を論つてやる穗積さん、花の穗積官に兩國をつめて語る穗積さん的察を愛して裝飾には書畫、骨董一切なく、疲れれば三國志を繙き茶を愛するでもなく人を求めるでもなく、お祖父さんに當る鑑堂翁一子の書が一幅床の間の友だといへば、氏が如何に仕事を愛し半生を傾けて殖產事業に沒我したかが判るだらう

廿五日には官舍の荷物も一切終つてはみ馴れた窓に闇窗の跡の殘る官舍から朝鮮ホテルへと移つた半島で最後に送る夜を穗積さんは二階の窓から見降ろしながら

「時に浮び上る印象つて何もないよ、人生は印象に滿ちてゐるではないか、仕事の上の苦心も半島を愛する苦心さ、如何にこれと鬪つたかといふ記錄でもあらう」

とぽつり語つた、下弦の月は屋根に近く大きく傾き、風のつめたさは離別の悲愁なのか、初冬の街に立ちこめる霧は限りなき氏の想ひ出をつゝんでしぶしぶと流れる

「それよりも君、夜のあの街を見給へ、あの巨大な家々の暗影を、あれが晝間のきらびやかな家と思へるかね、太陽が必要なんだよ、眞理に燃える熱情が現代には必要なんだ」

つぶやくやうに話して窓から眼を離すと、氏は靜かに立つて入口のドアーを開いた、既に十一時、想ひ出の最後の夜をせめて一夜わが爲に開放せよといふのであらうか

軍用機二臺を獻納
鮮農開拓團の美擧

【奉天二十五日發同盟】鮮農開拓團が汝々營々十ケ年の實を結んで戰鬪機二台を獻納その命名式が盛大に擧行されるといふ滿洲計畫十周年史を地で行く躍しい話題 この獻納は滿洲事變發端當時在滿鮮農難民救濟のため全滿五ケ所に設けられた安全農村の一つ、錦州省盤山縣榮興農村で入植以來の苦心が報いられ豐饒な水田經營に成功したが、明年建國十周年を迎へる記念事業の一つとして戰鬪機二台を獻納することになつたもので、資金は農村の醵出ですでに手配を終つたが、從來の農家の副業としてゐた藁、繩、叺など作製、繩一百五十萬斤中自三十萬斤叺三十萬枚を獻納、資金に充當處耕は叺草で代行することを全村千八百六十七戸で申合せ、村代表の高島鮮農協會長がこの旨を軍當局に申出で軍當局を感激させてゐる

來る十二月二日午後一時から現地榮興農村記念碑の前で東條陸相代理滿洲國軍防衛司令官山内中將他滿洲國省、奉天省東官民多數列席盛大な命名式を擧行する

年末年始の虛禮を貯蓄へ
朝鮮聯盟が全鮮へ美しい贈物

歳暮の贈答品を買つた人はないか、暮正月は虛禮拔きで行かう！と師走をひかへて年末年始の生活刷新を呼び掛ける聲が街や村に早くも緊張の渦を捲き起した、朝鮮聯盟では更にその趣旨徹底を圖る爲"虛禮廢止"のポスターを製作、一人一圓の虛禮をやめれば實に二千萬圓、世界一の大戰艦が出來るのだ、一人一錢の無駄遣ひをやめれば千萬圓、百萬人の兵隊さんに十圓の慰問袋が送れるのだ、一錢の無駄がいけない、一人の無駄が國家を弱めるのだと虛禮廢止の驅りやすい解說をも加へて廿五日各道聯盟に送達した、戰時生活刷新に決戰的奮起をうながすこの全紙大二度刷りの美麗なポスターは、日ならず全鮮の街や村に揭示されて國民の決意に礎石の基を贈る

【寫眞＝總力聯盟の年末年始國民生活強調運動ポスター】

引揚船淺間丸
けふ神戶着

【神戶電話】日枝丸、箱根丸につづいて南洋蘭領及比島引揚邦人を乘せた日本郵船淺間丸(船長藤田徹氏)は一等六十八名、二等八十二名、三等六百名、子供一等二十名、二等廿二名、三等二百八十二名合計一千七十五名の引揚邦人のほか野村駐比總領事一行およびその家族の一行七名を乘せ後三寄港地マニラを廿三日出帆日本へ歸國を急いでゐたが廿六日未明神戶和田岬に到着、午前九時半検疫、一千人を突破する引揚邦人は上陸第一歩を印しその荷物五千三百個が陸揚げされるが、このうち神戶府縣希望者七百六十九名は國立神戶移住教養所および各旅館に收容されて宿泊その他要保護者六十一名を除き殘餘はそれぞれ歸鄕上京する

各町に府營託兒所
決戰下の勞務體制を再强化

國民皆勞運動も成文化し國民勤勞報國協力令として發令され決戰下の勞務陣編成は、いよいよ本格的軌道に乘つた、京城府ではこれに即應する對策を練つてゐるが、最近勞務部門に著るしく進出する婦人勞務者に直接關係ある託兒所の問題として重要視される託兒所の設置につき調査を進めてゐる

現在京城府內には府營の託兒所が無く約四、五十ケ所の託兒所は何れも私設であり、府はこれらの託兒所の經營その他施設等を調査してゐるもので、今月中には調査を完了しその上で直接府營とするか私設託兒所を援助するかなどの根本方針を決定することになつてゐる

府の意向としては各町內に一ケ所程度の簡易託兒所設置を考慮してゐるので、經費その他關係方面の諒解を得れば來年度からは百三十一ケ所程度の託兒所が實現するわけで、決戰下に寄與する勞務體制に一大推進力の役割を果すものと期待されてゐる

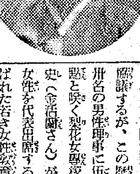
鹽も今年は"豐作"

"鹽がないなんてシヤウのない悲鳴が漸く解消しました"と諏訪新專賣局長が、廿五日の定例局長會議で初の聲明を行つた、本年は深刻な旱魃に崇しく天候不良で相當量の減收が豫想されてゐたがはからんや昨年に比し一分增といふ好成績であつた、眞物季節に"鹽が買へない"との聲が巷間に高かつたが、これは輸送關係その他がやゝ圓滑を缺いた爲であるとして專賣局では需給逼迫の聲に應じて消費規正を行ふと同時に配給の計畫化に努力した結果、目下完全に不足を解消した、全鮮の最高消費都市たる京城府に對しては內地人側に再製鹽を、半島人側に天日鹽をそれぞれ早期輸送したのでキムチシーズンを惡く切拔けることが出來たといふのだ、なほ局長は今後とも物資節約の建前から鹽の消費規正を希望した

橫綱羽黑山に晴れの免狀授與

三十六代目の日の下開山羽黑山の橫綱授與式は廿五日午前九時から本朝相撲の司熊本市北千反畑町吉田司家において古式に則つて嚴かに執行された【寫眞＝羽黑山に橫綱授與＝電送】

重大責任を痛感
天城女史語る



總力理事會の紅一點

敵性國家の咆吼何するものぞ！われに一億國民の鞏固な結束ありと、決戰下の半島二千四百萬國民は勇ましく魂の中に更に籠る金を磨き、こゝ國民總力朝鮮聯盟では廿六日午前九時から廿七日の兩日にかけ本府で全鮮中央地方理事會を開催新しい指導方針を協議するが、この歷史的機上に正に紅一點と咲く梨花女學校長天城活蘭女史(金活蘭さん)が選ばれて半島女性を代表出席するのだ、この選ばれた若き女性教育家天城女史を大峴の同校に廿五日夜訪れ抱負と信條を訊いてみる、小柄ながらがつちりした體軀の天城女史は燃える信念を眼鏡越しの兩眼に輝かせながら語る【寫眞＝天城女史】

「この重大な時局に當りまして女性とは申すものの……どうして安閑としてをられるでせうか？良き母として、妻として、または姉として第一線に立つ忠勇なる皇軍將兵に大きな力を與へ激勵する內地の女性皆さまのことを思ふ時、わたくし達半島の女性は誠に自分等の力の足りなさをお恥かしく思ふ次第でございます、今度は圖らずも總理事會に出席の光榮を得ることになりましたので、ただ如何にすれば當局はじめ皆さまの御期待に副ふやうなお務めが出來ることか、いよいよ責任の重大さを感じるのでございます、私としましては先づ皆當局の方々の御指導を忠實に守つて自分に與へられた使命を立派に果すとともに特に半島女性として一層責任を感じることは畏くも一視同仁の有難き大御心を拜して實施された志願兵制度をより意義あらしめ、必ず軍國に副ひ奉るやうにいたすことは私たち母や姉となる女性の責任こそ大きいものであると存じますので如何にすればこの尊い使命を果すことが出來るだらうか、特にお國のため御奉公を全うすることが出來ると教育の指針とする覺悟でございます、これまでのやうに單なる智育、德育のみの教育でなく、この上に更に皇國の女性として來るべき日の志願兵、いな立派な皇軍勇士の母となる心身共に健全な女性を創るべく努力いたしたいと存じます」

鍛へ直す教職員
行的訓練で活
學務局の再教育案成る

高度國防國家建設に重要な役割をもつ中等、國民學校の職員の再教育が半島統治上の急務とあつて總督府學務局では明年度豫算に師範學校新設と同時に訓導の再教育費を計上、既に財務局の査定を經たので中央との折衝さへ濟めば實現することになつた學務局案の概要は、教育機關を中央と地方とに併立する、中央機關は現在の教學研修所を擴充強化して學生鍊成校を置き、全鮮中等學校、國民學校職員の中で將來指導人物となる優秀者を選んで一年を九回に分け、一人に對し一ケ月づつの講習會を開いて指導者として必要な心構へを叩き込む一方地方の

再教育施設としては全鮮十校の男子師範學校(新設を含む)に國民學校訓導の再教育機關を設置して一組五十名づつとして年三回四ケ月間の講習を行ひ、一年間に千五百名の訓導に行的訓練を加へ、決戰下半島が求むる人物を作る方針である、なほこの再教育計畫は恒久施設として毎年受講員の人數を計畫的に定めて將來は全訓導が再教育を受けるやうにする筈である

鄉軍崇仁分會査閱

東部出張所管內崇仁分會鄉軍の本年度査閱は廿日午前九時から大學豫科校庭で阿部聯合分會長統裁の下に行はれる

ゴム靴入荷
京城へ十二萬足を配給

約一ケ月に亘り配給不圓滑となつてゐたゴム靴が、久し振りに廿五日どつと京城府に流れ込んだ、今度のゴム靴配給は十二萬足であるがそのうち入荷したものは約八萬足で、殘りは近日中に入荷することになつてゐる

このゴム靴は半數以上の六萬九千足ほど婦女子用となつてをり配給方法は從來通り業者を通じ各國民班へ町會から配布される、また民間側には業者から町會を通じ愛國班に渡され、抽籤により配布されることになつてゐる

新教諸派を打つて一丸
日本キリスト教團を設立

【東京電話】文部省では宗教團體法によつて本年五月わが國におけるキリスト教、カトリック教派を合同して日本天主公教教團の設立を認可したが、今回さらに全國に一千五百の教會數、廿六萬の信徒を有する福音主義教會(新教)諸派を打つて一丸とする日本キリスト教團(事務所東京神田區錦町)の設立ならびに統理者として日本キリスト教會議長富田滿氏の就任を廿四日附認可した

わが國における福音主義教會は明治五年二月日本人の手によつて橫濱に設立された日本キリスト公會が端緒で、當初はいづれの教派にも屬してゐなかつたが、その後歐米教會諸派の移植せられるにつれ教勢伸展しその派數は現在四十餘を數へ國內はもとより滿洲國、中華民國にも布教師を擴大するに至つた、この間各派の間に屢々合同の議も起つたが遂ならず過般宗教團體法の施行とともに合同機運やうやく熟し昨年十月東京で行はれた皇紀二千六百年奉祝キリスト信徒大會では教會合同の宣言となり、各派から合同準備委員を擧げ本年六月組織會を東京に開き同教團の成立を見るに至つたものである

主なる參加教會は日本キリスト教會、日本メソヂスト教會、日本組合キリスト教會、日本バプテスト教會、日本福音教會、キリスト友會、日本美普教會、キリスト教會、日本福音ルーテル教會、救世團、日本自由メソヂスト教會、日本同盟キリスト教會、日本キリスト同胞教會、普及福音教會、日本同仁キリスト教會、キヨメ教會などで、所屬教會一千五百三十四、宗教結社二百八十八、教師數二千六百九十七人、信徒二十五萬九千人を數へてゐた

なほ今回の合同によりわが國の宗教團體は佛教二十八宗派、神道十三教派、キリスト教二教團となるわけである

『浦波號』ディリーに安着

【パラオ電話】日本ポルトガル親善に大きな役割を果す『浦波號』は、廿五日午前六時五分パラオ發快翔をつづけ午後三時十七分ディリーに安着した

更にチモールへ

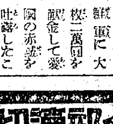
【東京電話】パラオ、チモールの空を結ぶ日航の定期便はさき頃來數回の試驗飛行を終へ廿五日正式晴れの第一機浦波號が新裝の姿も目覺しく、午前六時五分パラオ發一路チモールの首府デリーに向つて飛び立つた旨日航へ入電があつた同號の乘組員は機長中村政一氏他七名で、初乘客は四名多量の郵便物を搭載してゐる、なほデリー着は午後三時頃の豫定

音樂と舞踊慰問

淑明高女では音樂、舞踊に優れた百餘名の生徒を選定して廿九日午後二時に龍山陸軍病院を訪問して歡樂舞踊の慰問を行ふことになつた

話題特急

☆……"京城は私の生涯を捧げる土地です"と赤十字に二千圓、本町聯防團に百圓を寄附した本町二丁目一九の友邦土耳古人洋服商シャムノール・ヌグマン氏未亡人の美擧は世の感激を呼んでゐるが……



☆……同夫人はこれに先立つて朝鮮軍に大枚二萬圓を獻金して愛國の赤誠を吐露したことがある

☆……それが今度患者運搬用の大型自動車二台が立派に出來上り十二月一日午後一時から朝鮮神宮で獻納式を擧行することになつた【寫眞＝シャムノール・ヌグマン未亡人】

けふの天氣

京城地方 晴れ一時曇り
仁川地方 西の風晴れ一時曇り

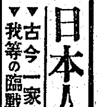
測量・製圖・器械 シノサキ商店

直移入卸 靑竹 朝鮮竹材有限會社 釜山府榮町三丁目 電話五三四七番

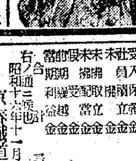
コインベルト
コインVベルト
コンベヤーベルト
株式會社 東海護謨工業 四日市
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌・京城

藥用 ダイナ クリーム
晩秋の肌アレに
强力賦活酵素配合の藥用クリーム
効めが速く ニキビ 色黑にも良し
東京・京城 ダイナー本舗

第一讀物 十二月號
全部讀切 全部傑作
感激實話 母情戰陣訓 舞木一郎
これだから日本人は强いのだ、銃後の母の强き愛の心情を語る
日本人の誇り 陸軍大將 荒木貞夫



▲古今一家言集 ▲年末愛讀者慰安袋 ▲我等の臨戰體制 ▲明治製菓川崎工場訪問記
時代小說 美男子守唄 蘭郁二郎
時代小說 無賴移民 大林清
時代小說 恥をつぐ者 小島健三
純情小說 冬の驛 山田克郎
諷刺小說 都會の客 鯱城一郎
明朗小說 結婚晴雨計 土岐愛作
民族小說 更生の日 安倍季雄
白衣小說 贈物 日高麟三
浪漫小說 柿 秋永芳郎
時代小說 出島 平山蘆江



四十錢(送料二錢) 東京麴町九段四ノ十三 振替東京一九三七番 婦女界社

大好評 つぶより 新全集
一冊四十錢
靑年手紙文 / 新しい手紙の書き方 / 幕末講談全集(三冊) / 社交と挨拶の仕方 / 祝辭と演說 / 圖解說明と秘訣 自動車學 / 現代の常識 / 三宅雪嶺 日常訓話 / 秘傳家法 秘密百科寶典 / 日用 いろは引新辭典 / 漢字のくづし方 / ペン字のくづし方 / 藤村詩集
尾崎紅葉傑作集 / 夏目漱石傑作集 / 德富蘆花傑作集 / 日本近代名作集 / 東京苦學成功法 / 愛國日本の光 / 料理の作り方 / 藥用植物圖解 / 難病黑燒療法 / 難病治療の秘法 / 受驗手引 / 水戶黃門漫遊記 / 名前のつけ方
東海道中膝栗毛 / かくし藝全書 / 手品の種明し / まちない秘法傳 / 催眠術と忍術 / 柔道の極意 / 實用辭典 / 經濟肥料の作り方 / 米麥二倍增收法 / 算術自修寶典 / 速算法 / 珠算熟達講義 / 勞働奉仕の實際
◎一冊送料共四十六錢 四錢切手なら十二枚送れば急送す。二冊なれば二十三枚送れ(代金引換の注文はお斷り)
◎申込所 東京市杉並區 振替東京四七〇一六 讀書新報社

おせんたくには 洗劑 アカネ

株式名義書換停止公告
昭和十六年十二月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止候
昭和十六年十一月廿五日
弘中商工株式會社

世界最高ノ建造物
特許 ウエバー式鐵筋コンクリート煙突
設計施工 東洋コンプレッソル株式會社 (創立明治四十年)
東京市麴町區丸の內二丁目十四番地 電話丸ノ內(23)二一四七・二一四八・二一四九
出張所―大阪・門司・台北・大連・滿洲國奉天

ノーシン 一服で心氣一轉

手が きれいになつてしまふとは言へ
本品に配合の高價藥ヒスタミンはヒビ、シモヤケを防ぐが本職です
藥用手美クリーム ヒスタメント
三五錢 五〇錢 一圓
(見本進呈) 東京・京城 寶町二丁目 寶製藥株式會社

農作物・果樹・蔬菜・庭木 害虫驅除劑
デリス根 樟腦油 除虫菊の綜合効果！
イマソ殺虫劑 (藥店に有)

主催 朝鮮軍報道部
內鮮一體各社協力映畫『君と僕』寫眞展覽會 二十六日より三十日まで 四階催物場
眞道黎明氏 日本畫個人展 二十七日より三十日まで 五階第二催物場
黃楊張の創始者で朝鮮民藝の研究者 瀨尾孝正氏 第一回工藝品展覽會 二十六日より三十日まで 五階第一催物場
三越 京城

昭和生命第一生命合併公告に就て
本紙廿五日附朝刊紙上昭和生命第一生命の合併廣告は廿四日附に揭載すべき筈の所連絡缺航のため十一月廿五日附に揭載

償還者並株券提供ニ關スル公告訂正
昭和十六年九月十八日附ヲ以テ公告シタル公告中株券提供期間「昭和十六年十一月十七日」トアルハ「十六年十二月一日」ノ誤リ
右公告候也
昭和十六年十一月十六日
京城府孔德町一一六ノ二五
半島製作株式會社

第貳回決算報告
(自昭和拾六年四月壹日 至昭和拾六年九月參拾日)
貸借對照表

借方(資產之部)	金額
未拂込株金	[illegible]
器具	[illegible]
什器	[illegible]
材料	[illegible]
製品	[illegible]
仮拂金	[illegible]
預金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方(負債之部)	金額
資本金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
仮受金	[illegible]
會社利益金	[illegible]
合計	[illegible]

右公告候也
昭和拾六年拾壹月廿五日
京城府長谷川町七五番地
朝鮮日產化學株式會社

第十一期決算公告
(昭和十六年九月三十日現在)
貸借對照表

借方(資產之部)	金額
未拂込株金	[illegible]
建設費	[illegible]
自動車業興業費	[illegible]
土地建物	[illegible]
林業	[illegible]
有價證券	[illegible]
差入保證金	[illegible]
貯藏物品	[illegible]
未收入金	[illegible]
假拂金	[illegible]
預金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方(負債之部)	金額
株金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

右公告候也
昭和十六年十一月
京春鐵道株式會社 取締役社長 林茂樹

京城版

高原副總代勇退

安岩、鍾岩町總代高原光俊氏は都合によつて十九日勇退し、代つて安岩町一ノ三和田弘氏が副總代に推された、氏は元和信庶務課長たりし人で附近の人望が篤い

"足"をとられる町
聞えませぬと京電へ陳情隊
競馬場前の渡り線廢止

その線路取外しては聞えませぬ—新設町競馬場前の京電路線（電車の折返しに用ひる「渡り線」）を取外して城東驛前に施設へをしようといふ京電の計畫が本月中旬確實となつて府廳に提出され同社工務課で認可ありしだい直ちに同所の渡り線取外し工事に着手する手筈を整へたが早くもこれを耳にした附近新設、崇仁、安岩、鍾岩各町民はこの渡り線を取り去られたら以後競馬場前での電車折返し運轉は不可能となり從て附近勤人が新設町電停所から乘車しようとしても滿員電車を總て通ひは城東驛前から收容した人員のために電車が滿員となつて到底同所の新設、安岩町方面から電車を利用して通勤する人達は、乘ることができなくなるといふ理由で廿四日兩町會總代打揃ひ東大門署に出頭、京電の渡り線取外し工事取止め方を嘆願した、これについて新設町副總代安田吉藏氏は語る

「私もまだ聞いたばかりで實は驚いてゐるわけです、競馬場前の渡り線を取外し城東驛前に持て行かれれば城東驛からのお客樣は全部收容できるでせうが新設町競馬場前から乘る私共町内の人の朝の勤人は一人も乘れなくなります、これは昨今の東部發展ぶりからみて城東驛からの乘客も相當多いのでありますが新設町の方もそれに負けない大混雜を毎朝停留所で演じてをります、從つて城東驛前で滿員となつた電車は必ず新設町電停を素通りして行くとは想像出來るとであります、かくしては當町民の被る足の犠牲は相當なものでありますから今日それを撤廢して貰ふやうに所轄警察へ陳情いたしました」

また京電工務課では語る

「反對陳情があつたといふことは昨今聞いたばかりです、城東驛前の渡り線敷設はかねてから計畫してをつたのですが資材難のために現在競馬場前に敷いてある分を取外して持つて行くとになりました、許可があれば直ちに着工する豫定ですが當社では城東驛前の方が新設町よりも必要であるとの自信の下にやつたのですから今更變更はできないと思ひます」

君と僕へ學校殺到

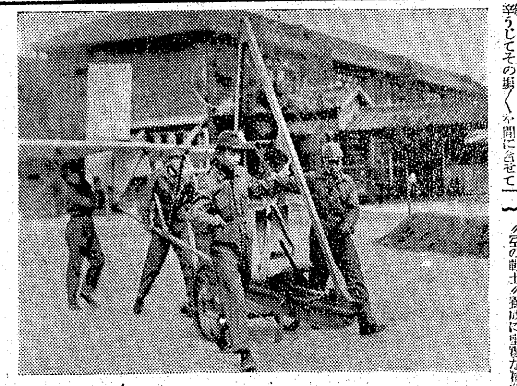
志願兵映畫『君と僕』の各學校方面觀覽者は續々明治座、城寶二館に詰かけてゐるが兩館共早朝興行を行つて各學生の收容にあたつてゐる、廿四、五兩日の觀覽校は次の通り

女子實業六七〇名、淑明女高一百名、文化學院二百名、大東商業五百名（以上明治座）▲昭和工科五百名、京城中學二六〇名、昭和中學五百名（以上城寶）

永登浦市民にも惱み
冬季バス待合所設置を要望

九年來の念願未だに叶へられず、不安にかられてゐる氣の毒な永登浦市民—キリン、サッポロの兩麥酒の進出に伴ひ一躍大工業都市として發展の軌道に乘り上つた昭和八年頃から時の江南發展會を初め地元民有志等は官民に今日あるを豫見し京電を初め關係當局へ京永間電車路線延長を屢々陳情したが、その後やうやく敷設はその實現を見ないうちに今事變による資材難に到着し、痛切に感じながらも延長出來ずバス運轉で辛うじてその乘り合間に合せてゐる始末であるが、さてそろ／＼冬の足音が近づいて來るにつれ本年はガソリンの消費規正の強化により運行バス全部がアセチレン瓦斯より木炭車となり、この代燃車は氣溫降下に伴つて必然的に故障が増えて交通難は更に深刻化するのみならず來ないバスを待つて朔風身を刺す寒さに慄へながら數十分も外に立たされては大變だと今から不安に陷つてこの故障車に對する對策と待合室の建設等を懇望する聲が高まつてゐる、これにつき飯塚區議は語る

嚴寒を控へて永登浦市民の苦しみも關係當局は親切と同情を以つて考慮して欲しい、冬になれば故障車が多くなり何十分も外でバスを待つてゐることは何より辛いことだ、京電當局はこれに對する對策も講じて貰ひたい



大空へ挑む若人群

興亞の意欲を双翼に張つて蒼空へ挑む逞しき若人の近衛群、府内の京城中、京工、昭和工、京師の四中等學校では昨夏來グライダー部を設け未來の"空の戰士"養成に堅實な精進を續けてゐるが悲壯さも物かは昨今の猛烈な訓練ぶりは一際物凄く各校夫々の特色を發揮しての銃後奉公振りだ、京城師範では全鮮に誇る二級滑空士伊藤、只野兩教諭をリーダーに職くだけに意氣軒昂每週火曜を校庭に土日曜は京城飛行場に愛機プライマリーを引出し揃ひの飛行服も凜々しく熱と力を一心に打込んでの修練だ平均上昇三米資格の小林六郎君など五米も飛ぶ上達ぶり、一〇米までは頑張るんだと空を叩く部員の額に輝く汗の玉が光つてゐる【寫眞＝京城師範のグライダー訓練】

龍山警防團査閲

龍山警防團の査閲は廿七日午後二時から龍山商業學校々庭で行はれる豫定である

伸びゆく東部を語る【1】

"汚い物"の代名詞
今は懷し十年前の思ひ出

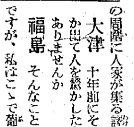
昭和十一年京城府の擴張計畫に促され崇仁、龍之の二面が府域に參加して東部廿三町が設けられ爾來五年間これらの新編入町が如何なる發展經路を辿つて來たことか又今も昔も魅らぬ姿の東大門を通して吸收した都會の息吹きをどんな姿で東部の人達は消化したことであらうか、いまや自然兒のまゝに磨かれた東部各町が都會に憧れ都會を求めて將來へ寄せる心は何か、廿日午後五時本社は新堂舞鶴町有力者頭山滿氏宅の廣間に東部各町の指導階層の参集を希つて東部を語る座談會を催した

大津 只今から京城東部出張所東大門警察署の各位を中心に管內の長老の皆さん方のお集りを願つて本社主催の東部を語る座談會を開催致したいと思ひます甚だ僭越で御座いますが諸事の進行その他の部合で私に司會をさせて頂きますが我々の大先輩の石森さんがをられますから進行係をお願ひ致しますこの京城は十年音澳之面菜部落と言つたのですが先づ話の順序と致しまして東部出張所管內の十年前の姿と言ふものをお話願ひたいと思ます先づ頭山さんから願ます

頭山 私がこの土地の新堂町に留りました當時は皆さんも御承知の通り此新堂町はあらゆる汚いものが揃つてゐた、今はこの通りきれいになつてゐますが昔は汚物處分、糞尿處分所、屠場等があつた所で足の踏場もないやうな汚いところであつた、それが今日道路が出來て立派な街になりましたその當時のことで面白いことがありました

火葬場の羅の法つた場所は誰も嫌つて買人がない、そこだけ空地になつてゐたのです三四年經つても買手がない、ところが火葬場の羅のあつた場所はどの邊ですかと尋ねるので私の方では賣りたくて仕方がないから羅のあつたところに早速案內してこゝですといふと是非分けてくれといふ、そこで一暢賢君は何う言ふ譯でこゝを分けてくれといふのかと聞くと自分の家內をこゝで燒かれたのでそれで一生こゝに住みたいからといふのであるそこでその人が來てからは却々の大當りで子供は殖えるし族にも最近は財政もよくなつてゐます昔から朝鮮では墓地の跡等は家が榮えるといひますがこれを實際に示したものです朝鮮では街を作るには先づ墓地共同墓地を一番好いところによります、さうするとその周圍に人家が集る譯です

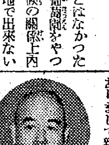
【寫眞＝東部を語る座談會】



大津 十年前にその邊には何か出て人を驚かしたと言ふ話はありませんか

福島 そんなことはなかつたですが、私はこゝで葡萄畑をやつてゐます、朝鮮は氣候の關係上內地で出來ない葡萄が出來ます、それは內地では六月頃梅雨のため歡迎されない葡萄ですが朝鮮は六月が一番乾くから非常に宜しいのですさういふ譯で京城に近いところで葡萄をやらうといふので現在のところではじめた譯です

そのころは土地も極めて安く人口も非常に少かつた、それで葡萄の方も順調に進むのと同時に人口の方もどん／＼進んで御覽の通りの場所となりまして今では非常に狹くなりました、私が來たところは非常に淋しいところで家なんか殆んどなかつたのです電車が出來てから急に開けて來た譯です



石森 四年前猪が出たことがありまして新堂町の大きい道路を猪が走つて行くそれを朝鮮の若いものが新聞紙を持つて追かけたところが猪が廁に落ちたところを捕へたといふ話を聞きました

座談會出席者

稻田東大門署長、市木府會議長、稻垣府總力課長、三井東部出張所長、頭山滿氏（東部町會聯合會長）福島百藏氏（城東教化區副委員長）石森久彌氏（有力者）任興淳氏（城東方面事業後援會長）安田吉藏氏（新設町副總代）水田梅平氏（東部第二方面委員部長）金永榮一氏（京城國民學校長）本社側大津社會部長、高谷記者、荒井記者、小倉記者

臨戰する燒芋屋
利潤はそつくり獻金

街の燒芋屋が國防獻金に現れた美はしい話…西部第七區町會第四區第四班員十五名は寶慶班長の指揮で廿三日から廿四日まで龍登町公設市場の一隅に燒芋屋と昆布油揚げの店を開き、愛婦たつぷり乘氣に忙しい家庭の仕事を厭はず銃後應援の失兵として毅然と町に出て聖戰完遂の一翼を買ひつゝ働かさいと、三日間に何んと卅圓の利潤を擧げたのでこれを何も國防獻金して下さいと、廿五日同町會事務所へ寄託して關係者を感激せしめた

街の翼賛に誠あり
自費を投じて區事務所設置

全區に區事務所を設置した自慢の上往十里町に一班長の美談、同町一九三安田金之助氏（五〇）は伊東總代の指導により近くの警察倉庫が空家のまゝとなつてゐるのを自ら改築し區事務所とすべく十月以來附近研員と共に工事中器用の關係で却つて工事が進まないことに責任を感じ安田氏は十四日私財百圓を差出してこの救護所に充て廿二日めでたく竣工した、ところが氏は竣工後もそのことを誰にも洩らさなかつたので知る人もなかつたが班內の人々はあとからこれを聞へ聞いて大いに安田氏を賞揚同時に夫人富子さん（五〇）が夫君を扶けて今日まで國のために働いた努力も併せて深く感謝した

なほ同氏は今回の赤十字社員募集に際しては責任額に達しなかつたのを憂へて自ら私財を投げて不足分を補つた篤志家である

路傍

◇…廿五日この鍾路署保安係へ鳴り響く正午のサイレンと共に室內の一同は不動直立の黙禱を捧げてゐる

◇…ところが、その最中に電話のベルが鳴り始めそのヒステリックな音は靜謐な一瞬を邪魔すること甚だしい

◇…黙禱を濟ました署員が敢然と電話に近寄つて『こゝは鍾路署の保安係ですが、どちらさんですか』『こちらは某國民學校ですが』『それでは先生ですか』"はいさうです"に…

◇…『學校の先生は黙禱をせず電話をかけてもいゝですか』に隔てた先方"あゝそれは忘れました、これから始めます"などうかと思ひます

消火彈實驗打合會

緊迫した時局に鑑み萬全の準備を整へるやう中學、蓮松、光化門通町會では廿五日午後二時半壽松國民學校庭に全町民を集めて消火彈の使用方法說明と實驗を行つて觀衆を驚かせる程の良好な成績を擧げ張續いてその對策に町內六十餘名の班長打合せがあつた

在虎ちゃんヤーイ

桂洞町九一崔宗敦さんの五女在虎ちゃん（三）は廿四日午後一時頃遊びに出た儘歸らないので廿五日朝鍾路署へ願出、目下手配中であるが黒のチマに赤黄色のチョコリと短衷、黒運動靴の模樣である、氣付の方は至急お知らせを同署では賴んでゐる

警防團幹部更迭

永登浦警防團第三分團ではこの程伊山警察部長に中村防護部長の辭任に伴ひ廿四日午後七時から中川團長室で各部長以上の幹部會を開いてこれが後任を愼重協議の結果差當り副救護部長が警防部長を、眞野消防部長が防護部長をそれぞれ兼ねることになつた

ラジオ　廿六日（水）

朝 七・〇〇（東）時報▲七・〇一（東）ラジオ體操▲七・二〇（松山）『新生活必勝増』原田末一▲七・四〇天氣見込▲七・四一ニュース▲七・五〇（城）宮城遙拜▲八・三〇（城）氣象通報▲一〇・〇〇（大）オハナシ『ドングリコロ』立花トミ▲一〇・二〇（東）『四十三國の追加戰時と國民生活』木村孫八郎▲一〇・四〇（大）御陵參拜道路改良工事竣工式實況（奈良縣高市郡畝傍町橿原神宮山陵前より中繼）▲一一・〇〇（城）對話『神風』京城三坂公立國民學校兒

晝 正午（東）時報（城）義他▲〇・〇五（東）落語『湯殿山』柳亭左楽▲〇・二〇ニュース▲一・〇〇　1（東京）室內樂『三重奏曲八長調』他ハイドン作曲杉山良子外 2（京城）『發明品物の扱ひ方』湯山清一▲二・〇〇（京）日本文學物語『國學者の歌』川田順▲二・二〇（城）氣象通報▲二・三〇（城）料理メモ▲二・五五（城）ラジオ體操▲三・二〇ニュース、海上氣象▲三・五〇（東）職業紹介▲四・〇〇（東）『藝能科國書に於ける國禁の教育』板倉賢治▲五・〇〇　1（廣島）廣島放送管絃樂團 2（東京）通信傳記物語『初雁より泉岳寺』市川八百藏

夜 六・〇〇（城）偉人傳『野口英世』吉田正男▲六・二〇（東）シプン▲六・二五ラジオメモ▲六・三〇（大）箏と管絃樂『組曲風』箏中村双葉、管絃樂大阪放送樂團▲六・五〇（城）農家の時間▲六・五五公知事項、天氣見込▲七・〇〇（東）時報、ニュース▲七・二〇（城）『緊迫せる南方に面して』中田吉雄▲七・四〇（東）『敵小村侯爵の追憶』石井菊次郎▲八・〇〇（東）舞樂劇『二月堂』（南部月堂良辨板前の場）澤村宗十郎外▲八・四〇（東）合唱『友達の歌』日本放送合唱團外▲九・〇〇（東）時事解說▲九・二〇ニュース他▲一〇・〇〇（東）時報他

第二 〇・〇五レコード▲〇・一五東成國語講座▲六・二〇ハーモニカとギター獨奏▲六・四〇コドモの新聞▲六・五〇ヨイ音樂朴仙五原生の時間『內容說明』劉永九▲七・二〇軍報道の時間▲七・四〇家庭劇樂講座『元草紳工』（寫話）黄原前天外▲八・〇〇放送國城東劇友會▲八・二〇歌謡金城星▲八・五〇獨唱妻俊然▲九・一五初步國語講座金永淳子

歌はぬ勝利（71）

山中峯太郎作　高木清畫

母道（三）

家の門の前まで來て、公子は、腕時計を街燈の光にあてがつて見た。

——あら、もう六時二十七分になつてゐる。

豆子の家で、えらく吹鳴つた途と喧嘩したみたいに別れて、まつすぐに家へ歸つて來た。途中、どこへも寄らずに時計も見ずに來た。——見たつて、時間は、すぎるだけ過ぎるんだわ。

晩秋の日の暮れるのが、とても早くつて、すつかり暗くなつてしまつた。前の家とちがつて小さな木の門が一つしかなく、潜り戶を横にあけると、上に附いてゐる鈴がゆれて、秋の空氣の中に高く鳴る。この鳴る音が公子は好きだつた。しばらく止まらずに冴えた音でリン／＼と鳴りつゞける。

門をはいると、三つ飛石があつて、すぐ前がお玄關のガラス戶、左の方にあるお庭が、これこそ猫の額みたいに狹い。——おそくなつちまつた、と戶の戶をしめながら、外の路を見ると、國民服の人が、一人、すぐ前を步いて行くのを、公子は、ふと見るともなしに見た。街燈の光に映つて、服の色が、いやに青ずんで見える。門の戶をしめた音に、その人も氣がついたのか、こちらを振りむくと、また前を向いてスタ／＼と步いて行つた。

——よく會ふ人だわ、近所にゐるらしい、淺黒い顏の人……。

これだけの一瞬の印象しか、公子に殘らず、お玄關のガラス戶を引きあけた時は、たちまち忘れてゐた。

『たゞいま、……』

こゝも狹いお玄關の上りかまちに、たゝずんで靴をぬぐと、おなかのすいてゐるのが、からだぢうにこたへてきた。

下の部屋が、ひつそりとしてゐる。

——お兄さまが今は主人だわ。お二階かしら、と思ふと、お父さまの無い寂しさが急に身にしみるのを、公子は、ひとりで顏をふつて堪へながら、上りかまちの前の障子をあけて、三疊へはいつて來た。すぐ横にある階段の上を向いて、

『たゞいま——』

聲を、またかけながら、手早く外套をぬいだ。

——お母さまから、さつとまた叱りもせずに何處へと、いつもの淋しい顏を見せられるのにちがひない、いやだな。

と、思つた時に、

——『不良少女のやうだ』

隣の吹鳴つた聲が、まだ耳に殘つてゐて、公子は唇をとがらせた。

二階にちがひないお母さまも、お兄さまも、『お歸り』とも云はずにひつそりしてゐる。——變だわ、と公子は階段の上り口にたゝずんで、耳をすますと、障子をあける音がして、すぐに下りていらしたのは、お母さまだつた。いつも落着いて穏やかな、まだ治のまゝの裾と白足袋が、階段をおりてくる、その氣はひに、何か改まつた嚴肅しい感じが、たゞよつてゐるのを、公子は、仰いでゐる自分の顏の上へ、まともに受けた。

——お小言かしら、いゝわ、默つて冴えきつた顏になつて、默つたまゝでゐると、

『お歸りなさい』

公子のそばへ下りて來ながら靜かに何氣なくいつたつもりの夫人は、何氣ない聲の中に、どうしたのだらう、お母さまの氣もちの中に、とても深い哀しみが、こもつてゐる。

お父さまのことを思出していらして、とは氣ふらしい、と、氣がつくなり、

『お兄さまは?』

たづねる公子を、夫人は見むきもせずに、台所を隔てゝゐる唐紙をあけながら、

『お二階なの。御飯は、あなた、まだでせう』

『えゝ、……』

答へた時に公子は、二階から、お兄さまの呼ぶ聲を聞いた。

『公子、上つて來い……』

能率をあげる

…には休眠、運動と共に胃腸を丈夫にするやうエビオス錠を適用のこと

エビオス錠

EB1419

キング　十二月號發賣

戰線慰安に銃後強化に熱誠眞劍の國民雜誌

南洋は雜誌が讀める月あかり

大事を決するの日…伯爵金子堅太郎

（日露戰爭と伊藤公の苦心と深謀遠慮）

米國の横暴非道を衝く…武藤貞一

見よ！重ね／＼行ひ來れる非道の數々

▲太平洋・南洋敵性基地畫報（グラビヤ印刷）

▲人物臨戰體制（陸海軍主脳者畫報）…（印刷グラビヤ）

▲笑へ！歌へ！そして働け（愉快の王國）（ベスト印刷キ色刷1ジ）

▲戰爭だ！貯蓄だ！勝利だ！（折込オフセット印刷）

空襲下ロンドンの一夜（レイノルズ手記）

…疲れ切つたロンドンの實情、闘ふことを忘れた市民の生活を見よ

少年兵を語る座談會（陸軍諸學校教官出席）

勞務動員の話（時局問題解說）…佐伯敏男

共同作業で見事に増産（現地報告）…山崎時次郎

飛行機は何故飛ぶか？（家庭科學）…山本峰雄

田中芳雄博士傳…西村鎭彦

青年の力…關屋龍吉

隨感隨想…七名士

▲誌上國策回覽板　▲護送船團攻防繪とき　▲百選百笑—漫畫電擊隊　▲一行智慧袋　▲科學ニュース　▲キング笑話選　▲東西美談逸話　▲漫畫天國　▲川柳漫畫

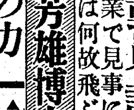
法廷で裁かれた闇取引の人々…關之

▲新人傑作　他人の幸福…吉田與志雄

▲感激實話　ある子供とその父…若山克己

▲現代小說　國は呼ぶ…菊池寛

▲科學小說　地球の屋根…大下宇陀兒



▲現代小說　街の戰友…竹田敏彦・和田傳・梅崎春五郎・牧野吉晴

▲ユーモア小說　トンコ不狩…任右助

▲新作落語　スパイ狩…右輔

長篇探偵小說　家…諏訪三郎

いよ／＼佳境に入る諏訪の傑作

戲曲　元祿忠臣藏…眞山青果

恐るべき氣魄を以て久々に起筆せる巨匠の大傑作！！

キング十二月號（五十錢送料二錢半）東京・小石川大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

科學と國防　海譚　12月号

海の航空戰を語る　座談会

★太平洋の護り　★急降下爆擊隊　★海上の浮城・航空母艦　★空中魚雷の偉力　★海洋航法の特殊性　★動は高し海洋爆擊　★制空は制海權なり

出席者　海軍中佐田代格　海軍中佐古橋才次郎　海軍少佐唐木和也　海軍少佐富永謙吾　海軍省囑託一三利高　司會者

江田島見學記…角田喜久雄

太平洋波高きとき不撓不屈な鍛錬に明け暮れる海軍兵學校を覗る！

譽れの女農會長…矢木澤健

村民の敬慕の的日本最初の農會長に擧げられた感激美談

音響兵器のいろく…三宅修

今や國防上誰もが音に對し認識せねばならぬ時である

時局早わかり問答…壹岐喬

（國民常識問答の巻）

船の科學

▲鋼鐵船▲木造船▲特殊船の話▲列者の日本丸▲世界優秀船▲日本優秀船▲ロートル船▲道盾便時代の船▲フルトン外輪船▲スタービライザー▲日本汽船の發達▲特殊船いろいろ

冒險小說　南海の火華…木村荘十

東洋の小巴里サイゴンに巣喰ふ重慶一派の第五列と火花を散らす敵艦の場面！

現代小說　戰士の道…富田常雄

現代小說　丹那トンネル…山岡荘八

維新小說　薩摩隼人…片岡貢

新作落語　叱言長屋…翁亭桂馬

連載漫畫　働く金さん…小川哲男

價參十錢（送料一錢）

東京市日本橋區本町　博文館（振替東京口座四二〇）

京日營業案內

寫眞機と機械材料　京城府明治町二ノ六九　電話本局（2）三四八・一九一九番

寫眞機と材料藥品　現像、燒付、引伸、迅速に致します　本町二ノ一〇八　電本局（2）一〇四八番　三洋堂

寫眞　機と材料一切品揃ひ販賣　ラ買入、明レンズと、カメラ（鑑物和信前）東大門京城寫眞材料商會　電本七八五三・二五一七

寫眞機と材料販賣　現像燒付及引伸寫眞　京城府鍾路二丁目　電光化門三二七二

古着　古洋服、古着、商品券其他、一般衣類切に買入れます　御一報次第參上致します　京城府黃金町九丁目　電本町七〇四番

貸衣裳　モーニング、御婚禮振袖紋付袴其他　本町二丁目　電話本六五八六

洋服　常時學生、國民服、雨具、各種調製　京城府黃金町一丁目　鎭洋服店

ホテル　新築開業、乙女の京城驛より電車五分以内

看護　婦附添婦、派出看護婦御用の方は東和看護婦會へ　電本三二六六

家傳十二指腸丸　ケイジン看護婦會

外科　泌尿科　X光線　京城府仁寺町一七〇　醫學博士　吳一承　電光三五一九

白內科　旧東明館跡　白川基昊　電話（3）三四八九

科人婦產田安　入院應需　醫學博士　安田実　京城旭町二（三越東側上ル）　電本（2）4655番

賣蓄　近公設市場前　京城府竹添町四

ストーブ取付及

修繕調律賣買　京城ピアノ店　電話光化門三八六番

洋服地、裏地の仕入は　京城府齋町二丁目一番地　電話本局（2）七五九四番

花柳病泌尿科　本町五丁目あつま餅横入　竜本二四（安部醫院）

タイプ印書引受　南大門通二ノ二二　電話本局（2）八六一一番

京日案內

印章と名刺　京城南大門通　電話本局七〇五九番

應　求廣告　京城府永樂町

料金表（料金は總て前金）

看護　婦及看護婦見習採用　京城府內地

タイ　ピスト採用　年齡二十才　一時半ー

記帳　係採用　年齡五十歲

家政　婦採用　京城府本町

見習　工採用　京城府本町

紙函　製造工場讓受度し

求貸　室　市中にて室求む

賣家　京城府新堂町

齒科　急病　醫院

下宿　を求む

製作

特別案內

タイピスト募集　高女卒業程度履歷書送付あり度し　南大門通り五ノ二五

杉山商店京城支店

タイピスト採用　高女卒業程度の者　飯野機械工業株式會社

各府郡出張所長募集

美容助手　五、六名募集　東京美容院

女事務員採用　日本油脂株式會社

賣家　新堂町四〇ノ一

求出資者

兒玉へ　姓名在社

新興映畫　浪花館　二十二日ヨリ二十七日マデ　嘆きの花傘　浪曲映畫　安中草三郎

大陸劇場　十一月二十四日より　文化映畫　海軍兵學校　1,31 4,10 7,00　岡本八重子　1,55 4,35 7,25　美しき青春　12,01 2,40 5,20 8,10

城南映畫劇場　二十四日より二十六日まで　日本ニュース・文化映畫　尾州三勇士　漫才タクシー　萩寺の長七

城寶　二十三日より三十日まで　君と僕　しろがね部隊　ミリアンシヨウ

東寶若劇　十一月二十一日ヨリ　ニュース　文化映畫　2,55 6,15　とらんぷ譚　12,00 3,20 6,40　わが愛の記　1,15 4,35 7,55

松竹明治座　二十四日ヨリ三十日マデ　朝鮮樂劇團　1,50 4,25 7,00　君と僕　12,00 2,35 5,10 7,45

朝日座　十一月二十四日より　大阪美芳會の爆笑漫才陣

京日文化映畫劇場　二十日より廿六日迄　1朝鮮ニュース二號　2日映提供・文化映畫　麻の話　3漫畫ミッキー舞台裏　4大每東日・映畫教本　國土防衞の歌　5廣映通信・一四二號　6朝日釣映畫（3巻）　釣一年川の釣　7日本ニュース七五號

東宝中央劇場　二十六日ヨリ三十日マデ　日本ニュース　文化映畫　谷川岳　ジャン・バルヂャン　島はタやけ

喜樂館　二十四日ヨリ上映　日本ニュース　文化映畫　無明有明大會

和信映画館　二十日より二十六日　1日本ニュース　2文化映畫　海南島　3フヰルムコムパクト　4獨逸は起る　5ベルリン　6六日間の感激

若草劇　二十三日ヨリ三十日マデ　罪なき罪　紫頭巾

夕刊 京城日報
夕刊一部 定價金三錢

正シイ眼鏡 京城本町二 大學堂

翼賛會主催 時局突破大講演會 けふ日比谷公會堂

一億が鐵石の團結
全國民は等しく戰友
東條首相の一大獅子吼

【東京電話】未曾有の國際危局を國民一億が眞に一丸となつて突破すべく東條首相は過般の臨時議會の施政演說で帝國不動の國策遂行に關する鐵石の決意を大膽率直に披瀝したが、この不退轉の決意の再認識と戰局突破の一大警告をさらに全國民に要請するため二十五日午後一時から日比谷公會堂で開かれた大政翼賛會主催の「時局突破大講演會」の壇上から翼賛會總裁として一語々々皇國を思ひ敵性國家の暴狀を衝く烈々の獅子吼を振つて全國民に呼びかけた、東條首相、賀屋藏相、鈴木企畫院總裁、安藤翼賛會副總裁の不動國策の說明と力強き講演の『鐵石の盟』を聞かんものと開會前から雨を衝いて聽衆は公會堂に詰めかけた、會場は滿員の盛況、定刻一時、挾間組織局長の開會の辭についで東條翼賛會總裁が登壇『本日こゝに大政翼賛會總裁として親しく國民諸君に所見の一端を申上げる機會を……』と氣魄のこもつた聲で一語々々力強く所信を述べる『闇取引』『買溜』によつて配給組織を紊し當然あるべきものが姿を見せないといふやうな現象は斷乎として絶滅しなければならないのであります』と强く國民生活のなかに戰ひをいたす翼賛會總裁としての東條さんの叫びである、烈々卅分にわたつて東條さんの獅子吼は『戰友意識をもつてお互ひを信頼し政府を信頼されたい……』と難局突破の根本精神を說いて聽衆に多大の感銘を與へた、次いで、賀屋藏相の戰局に當つて寸毫も揺がぬ財政機構、鈴木企畫院總裁の國家總力發揮への政府の決意、安藤翼賛會副總裁の難局突破の民の心を諄々と說く演說がそれ〲二十分間づつ行はれて、この意義深い政府決意闡明の大講演會は三時終了した

【寫眞=獅子吼する東條首相】

【東京電話】二十五日午後一時より日比谷公會堂において開催された大政翼賛會主催、時局突破大講演會における總裁東條首相の演說要旨左の如し

首相講演要旨

今日は如何に時局が重大であり如何に事態が急迫してゐるか、これはすでに新しく申すまでもないことである、この事態に對する政府の態度については今回の臨時議會において政府はあくまで既定の國策を遂行するの決意を有してゐることを明確に表明し、一方これに即應する烈々たる國民の熱誠も澎湃として盛上るのが臨時議會を通じて力強く感じられた次第である、眞に現下の事態は光輝ある二千六百年の歴史のうへにおいて曾つて見ない重大なる秋であり、この難局を突破することこそ今日われ〱國民に課せられたる責務である、そのためには一日も速かに國民の總力を結集し高度の國防國家體制を完成し一億一心鐵石の團結をもつて時艱を克服すべき強靱なる態勢を確立することがもつとも緊要である、昨年十月大政翼賛會の成立を見たのはかゝる切實なる要請に基いたものであることは申すまでもないが、現に今日この刻々と急迫しつゝある情勢のもとにおいてはこの體制が成ると否とは帝國の運命をも決する重大事である ここにおいて大政翼賛會はこの難局に臨つてさらに強力なる活動を全面的に展開しなければならない、申すまでもなくすでに政府においては高度國防國家體制に缺くべからざる生産力の擴充あるひは國民生活の安定などについてそれ〲必要なる施策を迅速的確に實施してゐるが、しかしながらこれらのことは單り政府のみが如何に熱心なる努力を拂つても全國民が進んで政府の方針に即應し協力するのでなければ到底充分なる成果を期待し得ない、そのために大政翼賛會は國民の總意を吸收して政府に上通するとともに政府の企圖するところを明瞭かつ迅速に國民に達し、かくして官民一致協力燃え立つ翼賛の精神をもつて勇往邁進しなければならない、政府また大政翼賛會を育成強化し協力なる支援を惜しまざることはしば〱私が申し述べた通りである われら國民としてとるべき途はただ一つ各人が各々職分において暮らしに臣道を實踐し奉公の誠を效すことこれ以外にはない、すなはちわれ〱のこの毎日々々がすでに戰ひであり、われらは銃をとらぬ戰士である、個人の小さな利害

全般にわたつて一切の無駄を排除するとゝもに建直すべきは建直し強化すべきは強化し、もつて相共に危局突破の構へをうちたてることが必要である、今日の時局は徒らに逡巡遲疑、徒らに不安をならしてゐる場合ではない、政府の方針施策についても、もしその足らざるところがあればその是非を論ずるよりは、まづわれら國民の實踐をもつてこれを補ひ相共に扶けあひ相共に勵ましあふことがなによりも必要であると信ずる、今こそ官も民も渾然一體となり、如何なる場合にも全國民が一つになり、戰ふ戰友意識をもつてお互に信頼し、政府を信頼し、速かに國防國家體制を完成し、もつてこの事態の推移に卽應すべき體制を整へなければならない、すでにいまこの瞬間において皇軍將兵は陸に海に空に砲煙彈雨を冒し、困苦缺乏に耐へて聖戰完遂のために戰つてゐるのである、不肖私も國民諸君の陣頭に立つて力の及ぶかぎり全力を盡して事に當る決心である、願はくばこの重大なる秋、より一層大政を翼贊し奉り、臣道を實踐し、もつて一億一心の塊りとなつて、この難局を突破する決意を昂揚していただきたい、全國民が鐵石の團結と、火の如き戰友意識をもつて堂々と邁進するところ必ずや洋々たる前途が日本の前に拓けて來ることを確信してやまないものである

決戰議會の印象(中)

東京にて 高田本社政治部長

外交決意を宣揚 全し決戰體制
首相、三原則を明示

今議會の態勢は何といつても東條首相の施政演說にあつた、しかもこの結果は百パーセントの成果をあげた、外に對しては日本の毅然たる外交決意を宣揚し、內に對しては國防體制完成への熱意が施策方針に明示したのであるが、その結果は世界各國の日本の再認識にどれほどの效果をあげ得たかわからぬ、即ち特派來栖大使のワシントン到着によつて再開された日米交渉に對する米國政府の態度が少からざる刺戟を受けて、確に手應へがあつた感を深うした一事によつても十分察知出來よう、固より日米會談の前途に對しては敢て樂觀を許さぬのであるが、東條首相がその施政演說中において再確認して明示した所謂外交三原則こそは我民族永遠の鐵則であり、外交國策遂行の鍵であつて、この三原則が遵守されぬ限り、日米交渉はたとひ失敗に終るとしても我に最惡の事態に備へる決意あることを闡明したといふ意味において、敵性國家群が落膽において日本の東亞における指導者としての地位を瞭認せざるを得ない時期を招來さすことに大いに役立つたであらうことを私は確信する

帝國興廢の岐路

この首相の演說が主として日米交渉を目してなされたものであることは疑ふものではない、しかし今にして國家百年の大計を確立せざりせば、禍を永遠に殘すといふ帝國興廢の重大岐路に立つて、東條首相が國民からこれを叫んだ所以のものは限りなき日本の前進飛躍を遂へた遠慮深謀であり、心からなる愛國の至情に他ならぬと思ふ、それは單なる外交的ゼスチュアーでなく、民族の雄叫びである、それ故に國民の胸を搏つものがあつたのだ、それ故に國民は一瞬にして愛國の權化と化し、一億一心總立ちの鐵石の熱と意氣に燃えあがつたのである、日本國民として誰がこの首相の雄叫びを聽いて武者震ひを感じなかつたものがあらうか

私は新聞記者席の一角にゐて、あの烈々の首相の熱辯を耳にしつゝ、思はず汗ばむ兩拳をしつかと握り、肚の底からこみあげて來る感激と全身を引緊める緊張感とによつてしばし無我の境地におしあげられたことを告白する、そしてまことにこの感激と緊張こそは我が民族の血液の脈動なのだと自分自身に言ひきかしたことである

協賛瞬間に一決

臨時議會の偉大なる成果はこの首相演說のみをもつてしても十分である、卅八億圓に及ぶ臨時軍事費豫算を初めこれに伴ふ國內諸態制整備に要する追加豫算案並に增稅案を始めとする諸法律案の協賛はすでにこの瞬間に一決してしまつたといつて過言でない、首相は演說において國防國家體制の完成を期し、凡ゆるこれに必要なる施策を實行に移す決意を要するが、一方國民生活はあくまで確保して國內不安なからしめることに努力すると緊約した、しかしその國民生活は今一つ緊縮することまた已むを得ないと國民の決意を促した

しかし敢て首相が促さなくとも一億國民の決意は我が政府の悲壯な對外決意を聽いてその瞬間にすでに固められたのである、演說後議事堂を搖がした萬雷の拍手は一億國民總立ちの共鳴の發音ではなかつたか

國策遂行決議案

そしてその表現はたちどころに貴衆兩院の國策遂行決議案の滿場一致可決となつて現はれたのである、貴族院が首相演說に對する質問演說を前例を破つて打切り、島津公の決議案趣旨說明によつてそれを代表させ、無言のうちにも肚の據ゑを見せたことや、衆議院がその質問演說において小川郷太郎氏ひとりを起て、全面的に政府の決意に贊意を表したばかりでなく、『決戰體制』なる新語を造り出してまで臨戰より決戰への構へを國防國家體制の凡ゆる部面に盛るべしと前提して、軍事費支辨中心主義の財政論や、增産第一主義の經濟論をもつて終始建設的な意圖の下に政府を激勵鞭撻し、更に國策遂行決議案の上程にあたつては島田俊雄氏を壇上に送つて、開口一番『政府はしつかりおやりなさい、やつて貰ひ度い』と諧謔と比喩に富む得意の雄辯で一億國民の決意を傳へ、この國民の火と燃ゆる熱と意氣を政府はよろしく活用すべし、鐵は白熱する時打たずば所詮甲斐なしと政府に國策の實行をせまつたなどは決戰に臨む政府と國民の警醒の間に寸分の隙も見出し得ない眞の擧國一致の態勢を示したもので、かゝる議會の翼賛態度は日本國難史に正に特筆大書されるべき歴史的國民的緊張であらう

臨時軍事費成立

果然貴衆兩院はその熱意ある協力態度を政府より提出された臨時軍事費追加豫算以下三豫算案、七法律案審議に一本調子の審議態度に表現した、即ち開院式後直ちに議事日程をすゝめ、首相の施政演說後直ちに諸議案の審議に入つたが議事の審議は快速調また急速調の好もしき風景を本會議、各委員會で隨所に見せた

しかもその審議の快速調が時局の重大性による言論統制の不自由性といふ意味での遠慮から問ふものを問はず言ふべきものを言はず、たゞ無批判に、議案を鵜呑みにするといふ態度は微塵もなく、國民として、質すべきは質し、主張すべきを主張して餘すところない眞の質疑を十分に遂げたことはこの際よく注意されねばならない、即ち從來の議會が長期間の審議期間があるに拘らず、たゞ政爭の醜い術策に專念して、審議を故意に遷延せしめることをもつて、議會の態度としたことに比して、議員にしてこの時局認識さへあれば、この短期間にしてそれに優る成績を舉げ得ることを身をもつて實踐したわけで、この臨時議會における教訓と示唆は大いに考へさせられるものがある

而して政府にかゝる議會側の眞劍味に應へて施策の具體的方策を最大限に明示し、赤誠々に所信を披瀝して批判を乞うた態度も大いにこの點買はねばならぬ點で、特に經濟關係のこの點に對する答辯態度は懇切丁寧を極め、而も理路整然として聽くものをして得心するまで納得せしめた態度は、その前にその人を得てゐるとはいへ大いに我意を得たものであつた、果してこの政府、議員の膝を交へての懇談、論議によつて幾つかの重要なる國策の具體的內容が明かになつたが、國策遂行に關する方途につき政府と議員若くは國民との間の理解の度合においてもう一つ割切れぬものが殘つてゐるのは事實であるが、僅か五日間の審議期間であり、且時局柄國策そのものがもつ秘密性からして致し方なきことであらう(つゞく)

獨軍・赤都に肉薄

【クイビシェフ二十四日同盟】ドイツ軍のモスコー包圍殲滅作戰は俄然活潑となりつゝあるもの〲如くソ聯當局も二十四日カリーニン東南方クリンがドイツ軍の手に歸した事實を認めるに至つた、クリンはモスコー西北九十キロの地點にあり、このほか赤軍はモスコーの西方モジヤイスクよりはすでに撤退、南方ツーラよりも撤退中であるからモスコーの西半圓よりするドイツ軍の壓迫は相當强力となつた

【クイビシェフ二十四日同盟】獨ソ戰線から達したソ聯側報道によると二十萬以上の優勢な獨軍部隊がその包圍線を縮小しつゝ目下モスコーに向つて前進中といはれる、獨軍の突擊はクリン、モジヤイスクおよびツーラの三方面から敢行されてゐるが、十月二十七日ヒトラー總統が對ソ戰の全軍に一大攻勢を命じて以來の積極的攻勢ぶりである

【クイヴイシエフ廿二日同盟】當地に達した赤軍當局の情報を綜合するにドイツ軍の猛攻とともにモスコー攻防戰は今や最高潮に達しドイツ軍は戰車隊ならびに飛行隊を動員してモスコー市外郭の赤軍陣地に對し猛烈極まる一大攻勢に出て戰局を一擧に決せんとしてゐるが、赤軍はドイツ軍の猛攻に對し執拗な抵抗ぶりを示してをり各所において激戰を展開してゐる、またカリーニン、ヴオロコラムスク、モジヤイスクならびにツーラ方面におけるドイツ軍は赤軍に對し一大重壓を加へてゐるが、赤軍必死の抵抗によりまだ決定的な戰果を收むるに至つてゐない、モスコー外郭の赤軍の防禦陣地はまだドイツ軍の猛攻を支へてゐる模樣であるが、その陣地の數ケ所はドイツ軍の攻擊の前に崩れ、赤軍は新陣地へ後退した

再び敵性五國會議

【ワシントン廿四日同盟】廿四日の晝間は公式にも非公式にも日米會談は行はれなかつたが、他方ハル國務長官は午後に至り英、濠、蘭印、重慶四ケ國大公使に對し國務省へ參集を求め午後四時から五時まで會談を行つた、右は必然的に日米會談に關する打合せと看做されてゐるが、右會談後直ちに日米會談を行はれるかについて當局は言明を避けた

討論の域を脫せず
日米會談 ハル長官言明

【ワシントン廿四日同盟】日米會談はいよ〱微妙な段階に入り各方面の最大の關心を集めてゐるが、ハル國務長官は廿四日の新聞記者會見で日米會談につき次の如く言明した、次の會談については今のところ日本側との打合せはないが、今後何かお知らせ出來るやうになるかも知れぬ、會談はまだ討論の域を脫してゐないといふ以外なんら新しく取立てていふべきことはない

英系ラジオ聽取嚴禁
佛印總督布告

ハノイ特電【廿四日發】佛印內における英米系の宣傳は漸次激化したので佛印總督はこの程一千九百四十一年九月二日附の政令によりイギリス系の反國家的ラジオ放送聽取を嚴禁する旨の布告を發した

チアノ伯らベルリン到着

【ベルリン廿四日同盟】イタリー外相チアノ伯およびハンガリー外相バルドッシー氏は防共五周年記念會議に出席のため廿四日ベルリンに到着した

米、鑛山守備に藉口
蘭領ギアナへ派兵
ホワイト・ハウス發表

【ワシントン廿四日同盟】ホワイト・ハウスは米國軍部隊のスリナム派遣につき廿四日次の如く發表した

米國政府はボーキサイト鑛山が米國ならびに西半球防衛に死活的重要性を有する點にかんがみロンドンにあるオランダ政府の同意を得て鑛山守備のため目下陸軍部隊を蘭領ギアナ(一名スリナム)に派遣中である、スリナム鑛山は全米アルミニウム工業界が必要とする原鑛の六割以上を供給してゐる、平時におけるスリナム防衛についてはオランダ政府は蘭印部隊を派遣するのが適切であるが、現下の太平洋西部の情勢では右の手段は適當でない、米國派遣軍は協力するが現在の鑛山の危機が解消する場合は直ちに引揚げることになつてゐる、ブラジル政府はまた米國今次の緊急手段を承認し、スリナムに隣接する國境地帶に特別哨戒を實施することにより米派遣軍と協力することに同意、かつ兩國の共同措置を最高限に發揮せしめるためパラマリボへ使節を派遣することを承諾した

なほ米政府は今回の蘭領派遣について他の米洲諸國へもそれ〲通告した

ブラジル政府同意

【リオデジャネイロ廿四日同盟】ブラジル政府はアメリカのスリナム(蘭領ギアナ)派兵に關し次の如く廿四日發表した

ブラジル政府はアメリカのスリナム派兵に同意した、オランダ政府はボーキサイト鑛確保の目的から米蘭兩國と共同動作に出られたいとブラジル政府に要請し來つた、よつて政府は國境地帶特にブラジル、スリナム地方に軍隊を送り、これと協力することとなつた、また政府はパラマリボ(蘭領ギアナ)に使節を特派し鑛山防衛に關する情報を交換することとなつた

なほ確聞するところによるとアメリカ政府は兵士若干名派遣する模樣である

スパーリング將軍
獨伊軍の捕虜

【ローマ二十四日同盟】イギリス當局はバルヂアの占領、イタリー巡洋艦一隻、驅逐艦一隻の擊沈を發表したが、イタリー軍當局は二十四日正式にこれを否定するとともにイギリス軍機甲化師團司令官スパーリング將軍はソルムの戰鬪において獨伊軍の捕虜となつた旨發表した

モスコーへ十二里
獨軍ソルネチユノゴルスク占領

【ベルリン廿四日同盟】獨軍司令部二十四日發表によれば獨軍はモスコー西北四十八キロのソルネチユノゴルスクを占領、さらに中央戰線において他の地點を占領した戰線において他の地點を占領した

一、獨ソ戰線中部地區における獨軍の進擊は着々進捗しわが軍は激戰ののちモスコーの北西五十キロのソルネチユノゴルスクを占領した

一、北部戰線における獨伊軍の反撃は成功し敵戰車の破壞、捕獲、鹵獲品は多數に上つてゐる、トブルク南方ソルム、バルチヤ各戰線では激戰展開中

【ベルリン廿四日同盟】獨軍司令部發表はクリンよりさらに二十キロ以上モスコーへ前出したことを示すものである

リンは來る廿六日と卅日の兩度にわたつて引揚げを行ふこととなつたが、米國マリン引揚げ後の共同

生々の氣溢る
新機構下初の局長會議
大野總監 內地情勢を報告

總督府機構改革後最初の定例局長會議は廿五日午前九時半から總督府、大野總監以下各局長(山澤農林、石田厚生兩局長缺席)出席裡に本府第三會議室に於て生々の氣溢るゝ中に開催され劈頭大野政務總監から『議會の空氣を見ると官民一丸火と燃えてゐる』と前提して次の如く內地の情勢を傳へ、半島官民の更に時局突破の態度を固めるべき旨を論調、ついで湯川司政局長より扶餘神宮御造營の勤勞奉仕狀況、諏訪學務局長より鑛の需給狀況、鹽田企畫部長より來年度の物動の中、官廳需要打合せは十二月一日より開催、石田厚生局長代理林勞務課長より國民勤勞報國協力令は十二月一日より施行される旨それ〲報告があつた

政務總監報告內容

大野政務總監報告內容左の如し

議會は緊張裡に終了したが、議員側でも政府を鞭撻する氣持で一杯で官民一丸となつて燃え立つてゐることが強く感ぜられた日米國交調整も、安協の成立、不成立の如何に拘らず、萬全の處置が講ぜられてゐる、中央の指導方針も最近朝鮮で今まで考へ實行してゐたことを內地でも漸次やつてゐる感じだが朝鮮としても總督の意を體し更に一段と強化邁進せねばならぬ時機である

揚子江の米砲艦
近く引揚げ
ウエーク號先づ下江

【ニューヨーク二十四日同盟】上海エービー電は權威ある筋の情報として米國政府は近く揚子江にある全砲艦を引揚げるに決したと報じてゐる、但し砲艦ツツイラ號(三七〇トン)のみは重慶側が揚子江に敷設した機雷原のため殘留する

【漢口二十四日同盟】漢口在泊中のアメリカ砲艦ウエーク號(三七〇トン)はアジア艦隊司令官より下江命令をうけ二十四日午後二時二十五分漢口出帆下江した、同艦は去る七月九日來漢したもので士官六名、水兵卅名が乘組んでゐる

上海共同租界 BC地區警備

【上海廿四日同盟】在上海米國マリンは來る廿六日と卅日の兩度にわたつて引揚げを行ふこととなつたが、米國マリン引揚げ後の共同租界ビー・シー兩地區の警備は工部局警察隊を主としこれに國際義勇隊が協力する工部局案に對し、共同警備委員會のメンバーたるわが牧田陸戰隊司令官およびイタリー側がそれ〲同意を與へた

英領クリスマス島附近 一般船舶航行を制限

【ワシントン廿四日同盟】米海軍水路部は廿四日英領クリスマス島(ジャヴァ島西南)附近の一般船舶航行制限につぎの如く發表した

如何なる船舶も今後日の出より日沒までの間英領クリスマス島に接近することを禁ず、もし接近した場合は警告を發砲されることあるべし、なほ如何なる場合にも信號所より許可あるまで同島四キロ以內に接近することを禁ず

英側戰況發表

【カイロ廿四日同盟】英近東軍司令部二十四日發表=ニュージーランド部隊はトブルクおよびバルヂヤ間のドムバス、カンプトの兩地を占領した

日亞通商協定繼續
アルゼンチン拒絶

【ヴエノスアイレス廿四日同盟】アルゼンチン外務省は過般高井大使を通じて日本政府より提案した日亞通商協定の一九四二年度繼續方を拒絶した、右は樞軸側へ商品を賣らぬことを條件として最近取極められた英米のアルゼンチン過剩生產物買入れ協定に基く措置と見られる

米領事館に爆彈
サイゴンに 重慶の陰謀

【サイゴン二十四日同盟】二十三日午後九時當地ラグランデエ通り二十六番地カチナビル二階のアメリカ領事館事務所で突如大音響とともに爆彈炸裂、同事務所の窓その他は徹底的に破壞された、夜のこととて人命には被害がなかつたが何者かが爆彈を仕掛けたことが明かとなり、重慶側分子の策謀と睨み、直ちにショロンその他に捜査網を布いて犯人搜索中である

人

◇富田直治氏(元朝鮮商議會頭)廿五日『あかつき』で歸城

◇清水孝次氏(鐵道局改良課長)同上

◇山名酒喜男氏(總督府企畫部企畫課長)挨拶のため廿五日本社來訪

◇高橋英夫氏(財務局稅務課長)同上

◇富崎眞氏(警察官講習所教授)新任挨拶のため廿五日來社【寫眞=富崎教授】

◇竹內俊平氏(平南警察部長)廿五日入城備前館

◇木下榮氏(第一產業株式會社々長)新任挨拶のため廿五日本社來訪

時の錄音

五ケ國の蠢動、日米會談をめぐつて益々露骨だ。

×

どんな謀略を用ひようとも我が主張に變るところはない。

×

肚を決めての、向ふが可哀相だからの會談だ。梃でも動くものではない。

×

重慶政府が狼狽して、暴徒の果てはお決りの內輪喧嘩だ。

×

英國が倫敦でどんなに策動しようとも微動だにするものではない。

×

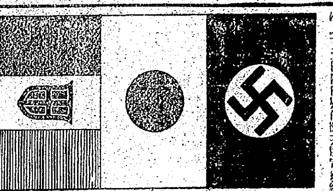
確固たる日本の決意を知らざるか。

國土を護る兵隊さんに一枚でも多く慰問寫眞を送つて下さい
國土 オリエンタル印畫紙

割増金附新種保險愈々好評
徵兵保險の開祖
第一徵兵
支店・永樂町二丁目

新青年 十二月號 ¥.80
青年に告ぐ 情報局情報官 古橋才次郎
散兵壕 大門直通 敵の眞前下にあつて節且征さんとす!! 是ぞ大和魂!!
公孫樹物語 濱本浩 これぞ武士道!! 勤皇同志を守らんが爲、見事割腹
葉隱一面 笹本寅 嚴寒の折牢人の身を案じ粥を施す直茂公の慈悲!!
★死の機雷堰(通商破壞戰實話)……英霧太郎
★ランソンの混血娘(佛印進駐挿話)……祝田余四郎
★英本土爆擊行(航空小說)……ヨーゼフ・グラープラー
沙漠の地下廊 渡邊啓助 動亂の噴火口イラク!銃聲轟く噴煙の中を悠然獨り往くは大和男子。謎の曲刀はそも何を語る?
【國際秘錄】屍室の怪盜……櫻田十九郎
【科學小說】時限爆彈奇談……海野十三
【現代小說】東洋のアパート……鹿島孝二
長期戰の勝利 陸軍中將 桑木崇明
江田島武士道(兵學校見學記) 大下宇陀兒
【現代小說】踏切の惡魔……宇井無愁
【明朗小說】彼岸花……池田忠雄
【動物小說】山番と狸……ハヴィランド
第二世 木々高太郎 同胞の老人が大統領の前で割腹して眞の日本を認識させる爲に來たと聞いた第二世アダチの驚き
★メリケン兵隊氣質…淸川溶夫
★鑛山は日本晴れ…坪內節太郎
★ある日の紙芝居…瀨戶口寅雄
★占守島風景…濟開寺隆
★宣傳戰術……ロジャーソン
(送料二錢) 東京日本橋本町 振替東京二四〇 博文館

實話讀物
▲燃料增産の好生活實例 宇美竪坑を訪ねて 笹本寅
▲致富に咲く尊き教の華 木村正彌先生 諏訪三郎
▲幸運は誰に 勸銀訪問記 幸運を覗く 玉川一郎
▲臺灣巡査の捨身奉公! 警官像 大林清
▲アメリカの欺瞞外交と其の海軍力…丸山幹治
▲一億防空の秋…陸軍中佐 難波三十四
▲國民皆勞の臨戰態勢成る…山內隆一
畫報 寫眞と漫畫 時の掲示板 われ等の提唱 時局教室 國防體育と世紀の若人 南支訪問
特別折込 アメリカの海軍基地 (表)マニラ島瞰圖 (裏)援蔣ルート壞滅年譜
富士 十二月號
▲南方進出 民族凱旋曲(海野十三)
▲臣道實踐 軍神杉本中佐(山岡莊八)
▲日華親善 種子島物語(木村毅)
▲幕末尊王 日本の黎明(海音寺潮五郎)
懸賞入選作 基地 川上祥
長年の相剋も翻然勇士の至誠に融和した。輝く翼贊道の實踐
▲想ひ起す南京攻略戰…陸軍少佐 田中軍吉
▲アメリカの太平洋領……柴田賢一
熱風 木村莊十作 比島の獨立を繞る日本志士の活躍!米の謀略
海軍魂!封鎖部隊…佐藤光貞
村の常會 月明の村…鈴木彥次郎
船長先生 人生の順番…森健二
明朗小說 船員と娘…鹿島孝二
日華物語 白馬の美少女…山田克郎
▲日常科學=なぜですか問答
▲繪解き=戰爭と金屬資源の話
新作落語 鐵きちがひ…桂文都
地方推進員の活動を語る 大政翼贊會宣傳・文化・地方各部七氏が語る地方に於ける翼贊運動の實情
定價六十錢! 大日本雄辯會講談社



偲ぶ新秩序の火蓋
けふ「防共」滿五周年

けふ廿五日は日獨伊防共協定締結五周年記念日だ、大陸の前衛基地たる半島でも各地に防共、防諜精神の普及徹底に一段と拍車をかけこの日の意義を一層鮮明にしてゐるが、まづ小册子"防諜の心得"諺文版二萬部を印刷頒布したほか咸北自衛團員の悲壯な戰鬪物語りを織り込んだ紙芝居"防諜の華"一千部を各道に或は"思想戰の勝利"と題する展覧會を全鮮に巡回公開するなど時局下國民の防共、防諜精神を更に徹底たらしめるやう努力してゐる

半島では防共協定成立後直ちに政務總監を總裁に警務局長を會長に戴いて各道に防共協會網を支部を各部落に防共部、工場要衝、會社方面の職場に防共團など全鮮に二千七百團體廿五萬人の固き結合によつて防共、防諜戰士の挺身によつて基地半島を思想戰から護つて來たが總力聯盟の誕生と共に咸南北、全南二道を除いて他は全部來年正月をもつて發展的解消を遂げ愛國班員の一人一人が防共、防諜戰士となつて進んで來てゐる

帝都で祝賀會

【東京電話】廿五日は世界新秩序建設の礎石ともいふべき日獨伊防共協定が締結されて滿五周年、防共の誓ひも固く東西に結ばれた盟邦は日獨伊をはじめルーマニヤ、ハンガリー、スペイン、中國、滿洲國の盟邦の結びを敷へ世界動亂の眞っ只中に新秩序建設に邁進してゐるが、日獨防共協會では意義深いけふの記念日を祝し、正午から麹町[illegible]事會館で獨、伊、羅、洪、中國、滿洲、ハンガリー公使、ベキーハンガリー公使、[illegible]國參事官、諸中國參事官、マリアナ、トローサ、スペイン參事官などの防共友邦國の使臣をはじめ、日本側から日獨伊[illegible]會長、小笠原長生子、防共協定締結當時の駐ドイツ大使武者小路公共子、[illegible]、本庄繁大將、坂本[illegible]部長などの關係者百餘名參集、小笠原會長の開會の辭に次でオットドイツ大使より祝辭が述べられ武者小路元大使を圍んで締結當時の經緯を語り合ひ現下の緊迫した情勢に防共の誓をいよいよ固めて午後二時過ぎ盛會裡に散會した

右日獨伊防共協定締結五周年記念日を祝しオットドイツ大使、インデロリイタリー大使、コルト公使、ベグシズコ、ルーマニア[illegible]公使なども盟邦大使ならびに外務省、軍關係者を招き盛大な記念午餐會を催した

お、首相の考へは我らと全く同じ
初放送に"巷の拍手"

再び首相の聲が、電波にのせて國民の結束を促す—廿五日午後、一時十分、東條首相の布告[illegible]を更に引締めて國家一體が世界の與論を驚かさんとする大政翼贊會主催"難局突破大講演會"は東京日比谷公會堂で盛大に擧行された、しかも東條首相は政府當局の不退轉、國民總進軍の決意をひつさげて登壇、その烈々たる國民への呼びかけは、また前線の勇士の如く、鉄と鋼鐵でマイクを通じ全國に中繼放送されたのだつた—世界よこの聲に聽へよ、この首相の聲におどろけ—と、一億が希ひかたく聽いたその言葉は、街に、村に、海に、職場に、家庭に、聽いてどれほどの大いなる感銘を與へたことだらう

午後一時十分、首相の放送にはまだ若い人たちの姿が目立ち、正午から京城の街頭に立ちて、何時にない人の波は歩みが鈍い、デパートは早くも冬仕度に忙しい人の波をむせかへるやうな雜沓である、その雜音の頭の上を貫くスピーカーが叫ぶ

「ただいまから日比谷公會堂における難局突破大講演會の實況をお傳へ致します」

緊張の冷めたさがスッとその餘韻のあとを追つて人々の胸に流れた、それは打てば響いて應へる國民の氣魄へでもあつた、いつか人の波はスピーカーをとりまいた、そして

默然

と瞳を耳立てて待つてゐる、——東條首相の登場である、次いで湧き出るあの雄叫、戰陣の名調子が、何故かなつかしみのある聲のひびきで、一句一句聽く人の心を打つのだつた

「眞に現下の事態は光輝ある二千六百年の歷史のうへにおいてかつて見ない重大なる秋であり、この難局を突破することこそ今日われら國民に課せられた責務であります」

臨時議會において一億國策遂行の根本が時難の克服にそそがれたことを述べ、新に國民の大いなる努力奮起を期待したのち

「われらのこの毎日々々がすでに戰ひであり、われらは銃後なき戰士である、個人の小さな利害、感情に拘泥して大なる國家目的を忘れることは斷じて許されぬ」

拍手が聽々とゆらいだ、聽く人らは大聲か感動に駆られて思はず組む腕に力がこもるのだつた、職業みの事務員、若い軍人、學生もある、紳士もある、素顏の美しい婦人さんも、しかし隣爭を脊んで聞き入る顏の中は同じ國民の心だつた、若いお母さんに手を引かれた可愛い坊やまでがスピーカーから洩れる首相の聲に"バンザイ"と叫んだ

『日常生活において一段の緊縮を要することはやむを得ないこと』そのあつて物質その他についても、まだ實行され難いことも恐らく同様に考へられる、われわれは斷乎としてこれを押へてゆくだけの覺悟を定めなくてはなりません』

それは皮肉ではないのだ、デパートで聽く首相の聲であればこそ、その一語々々が適切に人々の胸に喰ひ入るのである、帽をかへり見

有閑婦人の姿は見えなく、なつたけれど、ホラ、まだそこに派手な飾りの令孃がゐる、帽子も、なく札ビラをきる紳士がゐる、そ[illegible]

すぐ目前だけが本當に勝つことをかくしてはおれなかつたが、國民の間に緊張してゐた一億の聲い正面は、なかつたか—大きな聲を、みんなが得々と歩く

八・二禁令地區電擊

八・二禁令をくぐる不正商人の一齊検擧…自轉車、自動車、時計、家具の修繕を始め下請業、旅館、諸經費、井戸掘、左官業等一切の際を[illegible]によつて更正興隆の陽光にさへぎ[illegible]を齎さない、何といふ

臨戰正月・虛禮拔き
一ヶ月に亘り强調運動

國民の無自覺不緊張かとに臨戰國民生活の嚴を高めることを強めて戰時體制下の正月を迎へるに當り總力聯盟では師走十五日から正月十五日までの一ヶ月間を"年末年始國民生活運動期間"と定め二千四百萬國民に生活改善運動を呼び掛けることとなつた、軍の決戰意識をもつて過ぐる一ヶ年の反省、決意をなし新しき年の發足計畫を行ひ、風雪迫る中に嚴かな[illegible]

要諦であり、實施要項は
一、[illegible]
二、[illegible]
三、新年の飲食物は簡素なものとし禁酒は元日のみとする
四、門松は小枝とする
五、年賀互禮は一日の常會で行ひ

鰯から、クリーニング、古物打直し、用事等さては勞務供給業（派出婦、派出看護婦）水汲み、新聞配達、ストーブ取付掃除業者ありとあらゆる生活必需品の業者に對して昭和十六年八月十一日現在の價格によつて引付け際これを[illegible]つたのがその後需要業者である一般大衆の中に自分の生活を守つてくれるこの八・二一禁止令を知らぬ向が非常に多い、その際につけ込み、拔け目のない商人達や業者は價格を吊り上げて暴利を得ておるので[illegible]京城道警察部經濟課では市内各署の經濟係と協力廿五日午前九時から一齊に事件[illegible]際を練り出し上記項目に亘り業者の價格を不當に吸ひ取締の先驅となつた[illegible]廿九日まで五日間行はれるが違反者は嚴罰に處することになつた

丁子屋を根城に三萬圓を騙取
惡辣な手藝店検擧

京城鍾路町二の三三　杉山成熙（三五）は昨年一月から丁子屋百貨店一階の一部を借り受け朝鮮藝術手藝品の店を經營中府内東部町二八四鄭文子の本店に金子信尚さんに對し運動部代表金九百五圓の支拂に窮した結果東一銀行西大門支店名義の小切手を振出し、千圓額面の不渡り小切手を振出し、郵便九十五圓と共に詐取したほか同樣手段で府内の手藝職十名から三萬圓を騙取、廿五日本町署で取調中

朝運社員ご結託 現金詐取企つ

京城鍾路町八四藝物商董富山業者（二七）は四千圓の商價に窮し飯心を起し去年その織物を利用して資金調達と織物取引名義を種に現金詐取を企て朝鮮運送會社經理係員鄭地（二七）と共に酒場で謀略を打[illegible]ちあけ共謀の上去る五日府内嘉井町福村商店から二千二百圓に相當する自己所有の織物を九州貸部に預入した上共謀二萬四千圓の貨物引換證を作成、銀行方面で現金にかへるべく奔走中廿五日本町署員に押へられた

一日二百人
昂まる扶餘の聖鍬

內鮮一體の聖地扶餘に御造營中の官幣大社扶餘神宮は本年五月から十月まで全鮮各道の總督勸奉仕隊、學校などの勤勞奉仕隊によつて聖汗が流されたが十月末までの實施期日九十六日間、延人員一萬八千二百五十六人、平均一日二百人が聖鍬を揮つた、なほ御造營奉仕隊は冬季も斷行して一日も早く御竣工の日をみるやう努力を傾ける

勇退の三氏と夫人招待
南さんが惜別の宴

"永年朝鮮統治のために勵いて御苦勞さま"と南總督は廿五日正午景武台官邸へ先頃の大異動で勇退した鹽原、湯村、西龜三氏と夫人を招いて慰勞午餐會を開き主人側の南總督と夫人、大野總監も出席して主客ともに朝鮮統治の今昔を語り合ふ和やかな風景を織り出して一時すぎ終つた

神社神祇事務擔任者事務打合

全鮮の神社神祇事務擔任者事務打合會は廿六日から三日間朝鮮神宮社務所で開かれるが、各道から十六人の擔任者が參集朝鮮神宮宮司

妻を刺し殺す
夫婦喧嘩から

京城府敦岩町山ノ八二李千用（四七）はかねてから病氣を苦にしてゐたが廿五日午前六時ふとしたことから夫婦喧嘩をはじめやにはに妻張氏（四二）の咽喉を突き刺し殺害せしめ、妻も自殺を圖るつもりで咽喉に小刀をあてたが[illegible]脇腹にかけ重傷を負ひ病院に[illegible]同じく再び午前十時ごろ我家に歸宅つたところを東大門署員に逮捕された

郡民の汗ご熱
赤誠の定平號
平井大尉感激

鮮銀廿三日咸鏡南道定平郡民の赤誠になる愛國機（六七〇）咸南定平號）の獻納式に參列、操縱した朝鮮軍愛國部平井大尉は廿五日次の如く語る

全く感激の至りだ、平松知事郡守の話によると郡民八萬が總力を擧げて獻納に協力したもので、生徒の小遣錢節約、婦人の縫物[illegible]勤勞、婦人の織物品販など極めて零細なものであるがいづれも汗と熱によつて集められた赤誠の結晶で、まことに見上げたものである、この意氣込みで全鮮各道の郡二百八十餘郡にこぞれば忽ち三百台の愛國機が獻納出來ると謂つてゐた、同郡の一部はかつては馬賊の荒れてゐた所であつたが今は全く皇化し、愛國運動に率先させられるものがある、朝鮮を治療の戰時の計畫的なですでに目的額の手に達してゐる、なほ全鮮の戰鬪機は平北發用、京畿平原、慶北慶州、慶南鎭海と定め[illegible]

聖地參拜團
歸鮮の途へ

【東京支社電話】半島の作家教徒氏はじめ廿餘名からなる興亞奉公日全國第二班一行は聖地における聖地參拜を恙なく果し廿九日京都も[illegible]廿二日東京驛發鳥羽[illegible]第一番の名號を負つた歸鮮の途についた

京電で充電所を新設

京城府民の足を輸送する京電ではガソリン規正の國策に沿うて五月に京電充電所に充電[illegible]十台を購入中であるが、自動車運行の使節である方針のため運轉先立つ急務であるところから大伯町[illegible]に充電所を新設、一度に六両の充電作業が行はれる[illegible]新しい電池が重ひ車輛が不要で自動的に補給が行はれる仕組である

英靈喪の凱旋

【釜山電話】去る七月卅日中支戰線で名譽の戰死を遂げた京畿道陸軍歩兵伍長故竹本[illegible]氏の遺骨は廿五日朝釜山上陸、同日午後三時三分着京城驛着列車で喪の凱旋をした

比佐代議士逝く

【東京電話】福島縣選出二區選出代議士比佐昌平氏は心臟病のため東京病院に入院中のところ廿二日早朝逝去した、享年五十八

中里文治氏逝去

毎日新報社東京支局長中里文治氏（本名吉兵衛）の令兄中里氏は廿四日全南寶城郡筏橋邑の自宅で逝去、享年四十四

廿五日朝の氣象概況

低氣壓は北海に七五八粍、北京附近に七六四粍、本州南方海上に七五四粍を示し、高氣壓は支那大陸に七七〇粍、樺太附近に七六九粍を示してゐる、半島は概ね晴れたが東海岸は曇り、湖南、北支那は晴れ內地は雨からである、鮮內の氣温は昨日に比し南部はやや高く、西北部はやや低い

京城地方【今晩、明日】晴れ時々曇り

仁川地方【今晩】晴れ時々曇り【明日】で西の風晴れ一時曇り

咸北の新設

開催[illegible]

文章の味ひ方

二急行を新設
釜山、奉天間の二急行も復活
來月から鮮鐵ダイヤを改編

鮮鐵では來る十二月一日から列車運轉時刻の一部改正を行ふことになり、廿五日左の如く改正時刻を發表した、なほ詳細は最寄驛長に照會のこと

京釜－京義線

一、釜山平壤間に連絡急便に接續する急行列車第一一及び一二列車を新設した、なほ現行釜山二〇時三五分發京城行第一〇三列車及び京城二三時四十五分發釜山行第一〇四列車は何れも廢止することとした

主要驛發着時刻

第一一列車
釜山發二〇・〇〇　大邱着二二・〇〇
大田發　[illegible]　京城着[illegible]
平壤着[illegible]

第一二列車
平壤發一八・五五　京城着[illegible]
大田發[illegible]　大邱着[illegible]
釜山着[illegible]

二、現在運轉休止中の釜山、奉天間急行旅客列車第五、六列車の運轉を復活する、主なる驛の發着時刻

第五列車
釜山發　八・三〇　大邱着[illegible]
大田着[illegible]　京城着[illegible]
平壤着[illegible]　安東着[illegible]
奉天着[illegible]

第六列車
奉天發[illegible]　安東着[illegible]
平壤着[illegible]　京城着[illegible]
大田發[illegible]　大邱發[illegible]
釜山着[illegible]

京元－咸鏡線

三、清津間に書間の急行列車第三〇一及び三〇二列車を新設し釜山平壤間に新設した急行第一一、一二列車において接續することとした

第三〇一列車
京城發七・五〇　元山着[illegible]
咸興發[illegible]　城津着[illegible]
清津着[illegible]

第三〇二列車
清津發六・〇〇　城津着[illegible]
咸興發[illegible]　元山發[illegible]
京城着二一・四八

四、現在清津着發の各列車は[illegible]經由で運轉し一部の列車は[illegible]清津行列車に乘換へる不便があつたが、今回の直結線の完成に依り各列車共清津に直通することになつた

五、平壤咸興間に直通する旅客列車八五三及び八五二列車を新設した、主なる驛の發着時刻

平元線
第八五三列車
平壤發[illegible]　高原着[illegible]
咸興着[illegible]

第八五二列車
咸興發[illegible]　高原發[illegible]
平壤着[illegible]

六、其の他京義、京元、咸鏡、湖南、東海北部、京慶北部線等に於て列車の發着時刻の改正となつたものがあるから詳細は驛長に照會せられたい

寒行ほ[illegible]茶舗

住友生命
保險料の安い

ミヨシのワイシャツ

辯護士筆記試驗合格者　昭和十六年度朝鮮辯護士試驗筆記試驗合格者左記の通り
石川萬鍋、大原明好、前鄭孝一、櫻山建昌、鄭近永、平山茂、東田大允、平沼宇七、[illegible]、江一、松田文夫、松山鵬[illegible]
なほ口述試驗は十二月二十日から總督府において施行される

三十分しっぷ薬　デルモライツ

婦人俱樂部　十二月號　婦人方必讀記事滿載
この妻ありてわが生あり
暗黑から光明へ
御國へ兩眼を捧げた輝く勇士が、妻への燃ゆる感謝の思ひを綴る!!
戰時洋裁と編物　特輯大好評
古い衣類を生かす工夫　子供オーバーと和服コートとツーピース、ズボン、スーツ、ドレス等の實物大型紙付(大型付録)
毛糸節約の防寒下着・古布利用と防寒雜貨、防寒手袋
隣組共同の内職に好成績をあげてゐる體驗
文學の味ひ方(婦人の教養)　菊池寬
此外重要記事數十篇(定價五十錢)各書店にあり

山陰物産展示卽賣會
11月26日→30日
李國銓氏彫塑個展　四階畫廊
26日—30日
絞りの會　三階呉服賣場
朝鮮名産　國光リンゴ内地送り　承り開始
三貫目入 ¥6.50
11月25日—12月10日
内地鐵道沿線無料配達
郷土色豊かな因幡、出雲の工藝品と新興副業品を蒐めて展示と卽賣
十一月二十六日→三十日　四階催場
京城日報社
後援　京城商工會議所
島取縣廳
島根縣廳
丁子屋

東洋紡　ヴィスコース　スポンヂ
海綿代用
東紡が誇る!!　ヴィスコース新製品　專賣特許
工業用・事務用　寫眞用・ウエス用　印刷用・化粧用に
性能は天然海綿に優る
○其他應用々途多種乞御照會
出光興産株式會社雜貨部
京城府黄金町一ノ一八〇(朝鮮ビル)　電本四三二一四二二四
出張所　仁川、清津、釜山、平壤

花柳病專門　松岡醫院

メデカ　ポマード　特許製法　タビ[illegible]ミンF配劑

資産信用調査　結婚調査
帝國興信所京城支所
京城府長谷川町一一二番地
本所　東京

サクラ井ザクラ
星冠
陽傘印
品質本位　櫻井製品
合名會社　櫻井大二郎商店　東京・大阪・上海・京城

歌謡軽音楽選
コロムビア
心たのしい旋律の氾濫…
目ン無い千鳥　影を慕ひて　サーカスの唄　丘を越えて　ほんとにさうなら　新妻様
二枚一組　ホルダー入　五・五五
古賀政男
コロムビアレコード

ビクター　12月　一新譜　邦楽
本年悼尾の珠玉盤揃ひ!
希望の星座
佐伯孝夫詞　泉浩二曲　一色・藤原・大谷
鳥に來る春　中川明德作
愈々冴える名調!　天中軒雲月
★勝太郎俚謡集　小唄勝太郎
★しめくり節　鈴木正夫
★笑和大學　川田義雄
★輕音樂アルバム　三枚一組　櫻井潔とその樂團他
★軍國ニッポン　三枚一組　ビクター專屬歌手
愛國軍歌集

今週の人気は
七時の部ヨリ
夜
城の宝塚 二本立華豪の
君と僕
しらかね部隊
ミアリンショウ
滿員御禮
大衆料金 六〇セン
京城寶塚劇場

感冒豫防に
ミュートン

キングレコード
嚴選の名曲揃ひ!!　十二月新譜
銃後の子供達　(少年少女合唱)　濱川紀子
遥しき街　林伊佐緒
誓ひの盃　兒玉好雄
燃ゆる
三門順子
愛國婦人會
流行歌　家庭音樂
元氣で歌謠集
隣組歌謠集
二枚組　長門美保　井口小夜子
浪花節
新版陣中歌集(二十三回戰陸軍樂隊)　三門博
落語　喇叭の幽靈　春風亭柳好
日本テレフンケン
大作曲家の面影
十一月二十日より十二月二十日まで
チャイコフスキー名曲集　シューベルト名曲集　グリーグ名曲集　ウエーバー名曲集　リスト名曲集　ヘンデル名曲集
毎月一枚宛配布　六ヶ月にて完了
詳細は蓄音器店へ
キングの寄贈
愛の灯影
永田絃次郎

テイチクレコード
新譜
浪曲　最後の荒神山
雲月　妹の歌
流行歌　親なし子鳥
浪曲　宮本武藏
流行歌　維新の妻
流行歌　皇國の櫻
浪曲　土俵仁義
軍歌　母性進軍歌
清水次郎長傳
壽々木米若
大忠臣藏
梅中軒鶯童
楠木[illegible]
紀文傳
寅造
美ち奴

KBKアフター
シエービングクレーム
紳士用、髭剃後専用のクレームです。
朝鮮總代理元賣
京城　株式會社　新井藥房
清津　株式會社　新津井藥房

文化

埋木を語る【2】

杉本長夫（京城法學專門學校教授）

（山村耕花氏筆）

私は氏が一高を出て、長年アメリカに居られたといふことを聞いた。ソロー研究の材料は、その時集められたのであらう。歸朝されてから、秋田の田舍で農業に從ひ東京に出て、一時德富蘆花全集の編纂に當つて居られた事もあるといふ。朝鮮では新村の細烟里の寒友人のところに寄寓し農業をやるかたはら、すきなソロー飜譯や詩作に筆を染めて居られたのであらう。ソローの生來恬淡寡欲な性格で、ソローの如く自然を愛することの深い詩人であつたとは、氏を敬慕する一友人の言葉である。彼の如き高邁なる魂の漂泊者が、現世の俗流の中に世に認められずして沒し去つたことは、なんとしても殘念に思はれる。然し、彼にしてみれば、ソローの如き東洋的な人間、隣りにも彼の心にかよつた好知己をアメリカの文學中に見出したことは、確かに大きな喩へ難い喜びであつたにちがひない。さればこそ要子を失つた悲劇の渦中において、正しいポーズと絶乎たる情熱を以て、この『野人ソロー』が完成された譯だ。深歩氏はそのはしがきにかう述べてゐる。

『よくかうした東洋臭い人間が西洋――殊に俗流横從の亞米利加の地に生れ出たものと思ふ。かれソロー、東洋の古典には生來異常な親みを寄せたらしいが、若し彼が、假に支那か日本にその晩の緒をさつたとしたら、いづれにしても特異の地歩を占むる一派の風格として、道俗のよきかしづきを多分に得たに相違なからう。そして又彼としても、それは恰も魚の水を得たるが如く、自らの詩境に相應な至上境の恵まれたことをどんなに欣謝することであらうか。から思ふと、彼の西地に生れたことが、聊か惑を得なかつた様な氣がせぬでもない。私などが彼を好むのも、一に彼の此にある縱手たる東洋趣味――いふまでもなく東洋趣味なるものは、一部愛讀者の言の如く、限つて東洋のみの獨占でないことは自明すぎることだ――がその生活態度の究竟において、我々のそれと完全な共通合致を見せてゐる幾多の例に、眞に知己愛見の感を深うするが故である。

卅年來親しんできた彼を偲ぶ意の筆として、その隣りにも乏しい事功と揃て難しい窮迫の姫き生涯に私の筆はどうしても躊躇ひに行はないの……また野人日記には戰時下主婦のとるべき家庭生活に關聯した様な隨記の様式を取り得なかつた。さりとて本質が本質とて、所謂隨記小記の姫き技巧を施す氣にも亦なれなかつた。たゞ彼の全著作を脈縮することによつて、總量にして充實せる彼の生活と風手とを傳へたいといふのが、私の願ひであつた』と。

深歩氏がかくも打ちこんだソローの人物について、私はこゝにくはしくのべることを避けたい。またのべる必要もあるまい。彼にも人間としての弱さもあり、現代の我々にはぴつたりしない極端な思想もあつた。然しながら、この書によつて我々は人間本然の良心の姿を知るのである。人間の正しい生き方を態度を教へられるのである。いくら彼に心醉したからといつて、深歩氏はあく迄日本人であり、ソローは時代をへだてたアメリカの人である。

なる樣、この傳記は一風變つた傳記である。所謂傳記らしき傳記といふ點よりみれば、或は不充分不滿足なところもあらう。然し著者とのべられてゐる人物がかくも融合し、全人的な調和を以て書かれたものは少く、眞に本の一頁一行が己れを語るが如く、全篇の愛情と尊敬を以て綴られて居るのである。

深歩は深歩であり、ソローはソローである。たゞいづれも自然を愛することによつて、自然の懐を開き、己れのなすべき生活を自ら律したのであつた。ソローも深歩も貧乏を意としなかつた。彼等は世の人々のあがめる金錢の代りに魂の寶を蓄積した。彼の兼好法師が『徒然草』の中で『……金は山にすて、玉は淵になぐべし』と謂つた様に、身にぼろを纏ふとも心の王者たらんと欲した。『自分といふものを月日の小車に載せていくらかづつでも進歩させてゆく、これが大事な事業である』といふ。心の王者たるためには、誠實率直なる心にかへることである。

明滅燈

農村と映畫

農村と都會とは自然的、社會的に殊に生産様式から見て根本的に違つてゐる結果、生産者としての農民と、消費者としての都會人の感情の上には可なりの隔たりがあります。自然の生活、素朴な生活の中から美しいもの、眞實なものを掘りさげて新らしい生活意識、生活原理を高めてゆく爲に、どんな些細なことからでも實行してゆくことです。即ち部落の生活を豐にし潤ひあるものとする爲に、文化映畫やニュース映畫を巡回する意味があります。然しコンマーシャリズムの弊害だけは持込みたくないものです（總督府圖書課岩田龍雄）

日記にも戰時色

豪華な物より實用向へ　家計簿式も相當に出る

○…年末を控へて街の本屋の店頭には各種とりどりの日記が例年よりは少し遅れて出廻り始めました

○…今年は紙の使用が制限されてゐるためか一際に品種で第一書房、三省堂版の豪華な物は影をひそめ、重要な常用日記、自由日記等が大部分を占めてをります

○…また婦人日記には戰時下主婦のとるべき家庭生活に關聯した書き込みのあるものが多く、從來あまり賣れ行きの少かつた家計簿式日記が相當出るやうになつたのも時局の現れの一つといへませう

○さて御値段は常用日記六十錢から一圓七十錢位まで、趣味的な自由日記は一圓から二圓二十錢程度、婦人用の日記五十錢から一圓位まで、懐中日記帳は三十四錢から五十六錢まであります（京城日韓書房調べ）

李國銓君の彫刻展

半島出の新鋭

半島出身の彫塑家といへば數少いが、今度若き李國銓氏が廿六日から卅日まで京城丁子屋四階の畵廊で習作三十餘點を陳列彫塑個人展を開くことになつた

李君は日大藝術科を卒業し一昨年第三回文展に初入選以來與人社の社友となつて無鑑査をかち得、昨年の紀元二千六百年奉祝展今年の第四回文展と矢つぎ早やの功を樹てゝ來た新鋭である

國境の警察官に

内鮮一體の題材を得

東寶が近く總力映畫を作製

かねて來半中の東寶映畫製作者藤本眞澄氏は北鮮方面及び國境地帶の視察を終へ、このほど歸城したが、京城では各關係方面と今回の映畫化問題について折衝、一應諒解を得て廿四日一先づ歸京、再度來鮮して具體化を計る模樣であるが、同氏は退城に際し次の如く語つた

北鮮には映畫化に適した題材が極めて豐富で、大いに見識を深めましたが、今度の旅行がこれほど參考になるとは豫想外でした、歸京後これをまとめて企畫審議にかけ、具體化するつもりですが、豫定通りこの計畫が進行するとすれば、年内か明年一月中に脚本家と監督を伴つてもう一度來鮮します

そして二月には脚本を完成して三月頃雪のシーンを、四月頃春の場面を撮影するやうになるでせう、現在題材として私が狙つてゐるのは、北鮮といふよりも國境です、國境地區に駐在する警察官諸氏が内鮮人を問はず、一體となつて日夜を分たず治安維持のため挺身してゐる實況は眞に涙ぐましいものです、さうした職から内鮮一體、總力發揮の精神を描いて見たいと思つて居ります

橙黄會を結成

美術院の五氏

【寫眞＝レリーフ「馬上の悲しき人」】

藤島武二氏がいまを盛りと熱ひしにと高濱虚子氏に惜まれて逝いた半島とはゆかりの深い隨日橙黄子氏が、生前句のほか能く美術の愛好家でもあつたところから、生前氏と親しかつた日本美術院の中堅たる奥村土牛、太田聽雨、田中青坪、酒井三良、木下春の五氏によつて橙黄會が結ばれ、東京京橋區木挽町五ノ五栗津靜美堂に事務所を置き賛參その他を募む傍ら藝術に一層の精進をすることになつたが、その第一回展が廿六日から廿八日まで東京銀座の資生堂ギャラリーで開催されることになつた

なほ同會としては橙黄子氏が生前別府句會員にしてゐた栗津靜美堂を後援して行くことも一つの目的にし、今度の展覽會も靜美堂の主催となつてゐる

不連續線

冬日有閑

灯ともし頃ともなれば、有象無象のいはんとすること、ほとんど符節を合せたるが如く

『おい。どうだい』

『何が』

『おい。どうだい』に濁のことなり。

『白ばくれるなよ。濁さ』

『うん。どこへ』

『だからさ。どこにしようか』

『どこでもいゝけど』

濁のやゝ廻りたる頃に、再び出づることも、また濁なり。

『おい。今年の忘年會はどこでやらうかな』

『馬鹿。十二月一日からは、税金がぐんと高くなるぞ』

『あ、さうか。ぢや、今月中に忘年會をやつちやうか』

『それも妙案だな』

即ち、濁の議の纏まることは早し。何すれぞ、濁の上にのみ斯くは勇敢なる。

とらぬ狸の皮算用には似たれども、近づく賞與季節を前に、國僕幾ばくの密談あるを聞かず。あゝ斯くてなほ非常時なるか。

工業的な澱粉

科學

誰でも知る如く、澱粉は植物體内において植物の葉綠素の作用によつて造られるもので、植物以外では絶對に出來ないものと思はれてゐたが、最近米國のハッシッド博士とマックレディ氏は植物以外で葡萄糖から澱粉を造ることに成功したと報ぜられてゐる、それはジャガイモの汁から分離したフオスフオリラーゼと稱する酵素を用ひるのであつて、それによつて先づ葡萄糖が燐酸と結合し、それが更に同じ酵素によつてもとの葡萄糖と燐酸とに分解すると同時に葡萄糖の分子が綜合して澱粉を生ずるのである

米も麥も大部分は澱粉であるが、その生産は今のところどうしても植物にまたなければならない、今度の研究で澱粉が工業的に合成されるやうになれば人類の食糧問題は一大轉機を見ることになるであらう

調理合

白菜鍋

五人分で白菜一株、豚肉（又はあさり、蛤など何でも結構）百匁とします。白菜は一枚づつはがしてよく洗ひ、さつと熱湯を通して一枚づつ重ねてから一寸長さにざく切りとし、豚と盛り合せて食卓に運びます。鍋に美味しい出汁をとり、好みによつては醬油又は鹽味で味をつけ、加減よく溜めとし、材料を次々に入れて煮ながら頂きます。

文化だより

◇朝鮮藥學會　廿九日（土）午後二時から京城藥專講堂で開催、川口利一、西原宇一兩氏の『蛋白の成分研究』西原宇一、松岡卿、金聲振三氏の『山野に自生する食用植物の營養學的調査』等の報告あり

三國志（赤壁の巻）【665】

吉川英治作　矢野橋村畵

殺地の客（二）

孔明はすぐ覺つた。これは周瑜が、敵の手をかりて、自分を害さうとする考へであるに違ひない――と。

ことばをつがへて歸つて行つた。

『承知しました』

が、彼は依然、孔明の爲に惜んで、後から、そつと孔明の眼底を窺つてみた。

歸るとすぐ、孔明は鎧甲を着け、早くも武裝して、夜に入るのを待ちかまへてゐる樣子である。魯肅は歎へかねて、姿を見せ、氣の毒さうにたづねた。

『先生。あなたは今宵の御襲向に必勝を期して行かれるのですか、それとも、やむなき羽目と、觀念されたのですか』

孔明は、笑ひを含んで、

『嚴敵のやうですが、この孔明は、水上の船戰、馬上の騎兵戰、輪車戰の合戰、步卒、鐵手の平野戰、いづれに於ても、その妙を極めぬものはありません。――可惜ながら、敗北を認めながら出向きませう』――何で

「しかし、曹操ほどな者が、全軍の生命とする糧倉の地に油斷のあるはずはない。寡兵をもつて、それへ近づくなど、死地に入るも同樣でせう」

「それは、貴公の場合とか、また周都督ならさうでせう。さう二者が一つになつても、漸くこの孔明の一能にしか成りませんからな」

「二者にして一能にしか成らんとは、どういふわけですか」

「陸戰にかけては魯肅、水戰にかけては周瑜ありとは、よく呉の人から自慢に聞くことばです。けれど失禮ながら、陸の勇者たるあなたも、船戰にはまつたく暗く、江上の名提督たる周閣下も、陸戰においては、何者も同樣で、何の能もありません。――孔明のみは然らず。完き名將といはるゝには、智勇兼備、水陸兩面に精しく、いづれを不得手、いづれを得手とするが如き、片輪者ではなりますまい」

「はう。先生にも似あはしからぬ大言。この魯肅はともあれ、周都督を片輪の人と仰せらるゝは、近頃ちとおことばが過ぎはしませんか」

「いや、試みに、眼前の事實をごらんあれば分らう。この孔明に兵千騎を託して、それで聚鐵山の糧倉が燒き拂へるものと考へてゐるなどは、まつたく陸戰に暗い證據ではありませんか。――われもし今將討死せば、周都督の愚將たる名は、一時に天下にとゞろくでせう」

魯肅は驚いて、倉皇と立ち去つたが、すぐその事を、周瑜の耳に入れてゐた。

由來、周瑜は感情家である。時に、その感情が理性を蔽る。いまも魯肅から孔明の大言したことを聞くと、

「なに、この周瑜は、陸戰の駈ひきには、まつたく暗い愚將だといつたのか。……よしつ、すぐもう一度、孔明のところへ行つて、出陣を止めて來てくれ。こよひの夜襲には、われ自ら進んで、かならず敵の糧倉を燒き拂つてみせる」

孔明に侮られたのを心外とするの餘り、意を決して自身の手勢の程を見せ示さうとする氣らしい。直に、麾下へ觸れを廻はして、兵數五千騎をもつて、夜と共に出で立つ準備にとりかゝつた。

かくと魯肅から聞いて、孔明はいよいよ笑つた。

「五千騎行けば五千、八千騎行けば八千、ことごとく曹操の好餌となつて、大將も生け捕られるであらう。周都督は呉の至寶、さうさせてはなるまい。足下は親友、よく理を說いて、思ひ止まらせてあげたがよい」

そして[illegible]

「いま、呉と[illegible]曹操に當らうとするとき、大將はさつと[illegible]であらう。周瑜にし[illegible]曹操に乘ぜられん。――またこのたびの出陣に、その輕瑜を陸戰から選ぶは不利、よろしく江上の船戰を以て、第一戰の勝利を決し、敵の鋭氣を挫いて後、徐々陸戰の機を圖るべきであらう」

と、云つて還つた。

奈良にて

文人聖地使節　牧洋

法隆寺詣でを終へ、橿原神宮に參拜致しました。神武天皇の御陵にもお參りし、奈良に至りましたのは日が暮れてからです。冷世猿澤池畔の旅舍に投宿、池から流れ出る水の音をきゝながら、興福寺の五重塔や、奈良のまちなどを眺めてゐるうちに、日本文化史のセンサイな神經が觸つて來たやうに思はれました。

明日はいよいよ伊勢皇大神宮に參ります。

秋篠や白毫をおもふ法隆寺

京日俳壇

秋季雜詠　高濱虚子選

京城　黒米松青子

帖うつ家のともしび讀まれけり　同　山下源子

もの問へば看護婦やさし秋日和　同　片山雨城

押せば開く冠木門あり花芙蓉　同　築二島

秋高し松の上なる博文寺　同　中西俳史

一筋の徑の終りの秋の湖　同　甲元杏姑

麗秋のうつれる窓硝子を拭ふ　同　中橋里進

北鐵の尖り細ぶや稲架の上

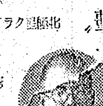
冬季雜詠

▲締切十二月廿日▲官製ハガキに一人一枚一句認め五枚以内のこと▲宛名は京城日報社學藝部『京日俳壇』▲郵便規則の改正により必ず住所氏名明記のこと

特選五席〃突撃〃　北鮮クラブ　佐藤信男

[illegible]間に始めた寫眞が

佐藤信男



寫眞をはじめたのは師範學校にゐるころからです。奉職してからは多忙のため一時中絶してみましたが、事變がはじまつてから、皇軍勇士の姿を寫眞によつて描寫しやうと、パーレット寫眞機を買ひ求め寫眞をはじめました。

此度入選しました寫眞は、龍山で少年義勇隊の勇ましい練習振りを見『銃後の少年達はこんなに元氣です』と聯絡寫眞としては申分なしと思つて寫しました。出來上つてから先輩にすゝめられ、はじめて展覽會に一枚應募しました。それが特選に入つたとはほんとに信ぜられません。これに力を得、先輩諸位の御指導を受け、寫眞による銃後奉公に萬分の一の力をつくしたいと思ひます。

坂東好太郎と飯塚敏子

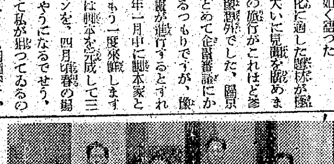
明春早々府民館にお目見得

【寫眞＝上は坂東好太郎、下は飯塚敏子】

銀幕から足を洗つて實演劇團を組織した元松竹下加茂の坂東好太郎と飯塚敏子の一座が、新春早々の五日から七日まで京城府民館で旗揚げ公演をする

大阪北野劇場での公演には堂々一ケ月續演して新國劇や前進座を凌いだと傳へられ、その主なる出演者には、これまた映畫でおなじみの高松錦之輔、天野久寫、富本民中、桑山和之輔、堀正夫、山口勝久、美鳥留子、千代田綾子、瀧川美津子等もゐるが、初日の番組には白衣の勇士招待も計畫されてゐるが、その演し物は次の三本立になる豫定である【第一】行友李風原作、脚色光伸演出『月形半平太』全五場▲第二『吉田信子原作、岡本謙助脚色、松田桃演出『母と兵隊』▲第三『武谷三二原作、脚色演出『吉良仁吉』全八景

城寶の少女部隊



京城寶塚劇場に出演中の京城樂劇團〃しろがね部隊〃とミリアン・ショウの主要メンバー＝本社訪問

崔昌殷獨唱會

あす府民館で

關屋敏子女史に師事して既に東都及びハルピンに於て强靭な聲質と卓越せる才能を認められた歌手崔昌殷氏は、數年ぶりで廿六日（金）午後七時から府民館に第一回獨唱會を催すことになつたが、その熟行ある聲、情感ある聲、纖細と豪放強靭を兼ね備へる歌ひ振りは半島樂壇としても得難のものといはれてゐるだけに期待されてゐる

なほ梨花女專音樂科出身のソプラノ申東仁嬢も賛助出演、ピアノには教育音樂家として知られる女子商業の稚玄谷氏があたる。會員券は一圓均一である

今晩のラヂオ

▲六時氣象通報（東）大谷東平外▲六時廿分話（東）豐田雅孝▲七時廿分管絃樂（東）東京放送管絃樂團▲七時四十分長唄（名）杵屋六和歌外▲八時十分物語（大）[illegible]▲八時四十分講談（東）一龍齋貞鏡▲九時十分（札）1 箏曲山國直學校員等、2 朗詠會我様子等外

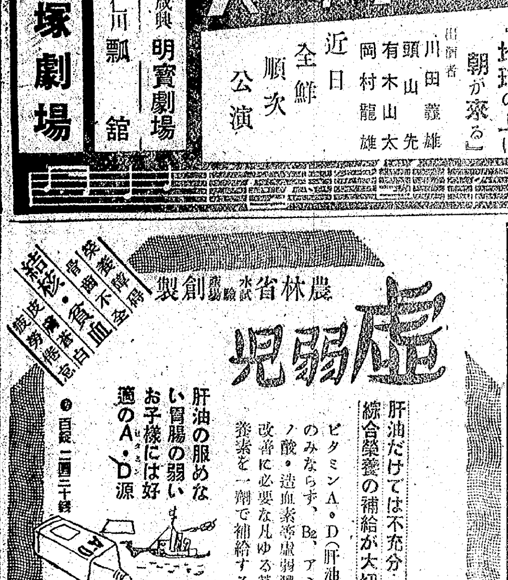
結核を根絶せよ

A 治癒例の數々　B 正しい療養法　C 新生

肺結核・肋膜炎・腹膜炎・肺門・頸部・肋膜炎はこれでもどんな病氣であるか、どうすれば早く治せるか、正しい療法はどうすればよいのか、どんな食物を攝るべきか、恢復期の注意等に就て、治療參考書の讀者に無代進呈。

治療參考書無代呈送

（申込先）大阪市港區市岡町二ノ五　角田正直



經濟琴
富籤實施の可否

◇……購買力吸收の手段については色々と考へられるが、その中で富籤の實施がこの程日本商工會議所より政府に建議され、今回の臨時議會においても問題にされたが、大藏當局では研究中とのみ答辯してその實施については言明を避けた

◇……富籤の制度は、現在ドイツを始めフランス、イタリー、スペイン等において行はれ、ドイツの如きは富籤をカノエ士等に賣りに來て一マルクを出せば、その場で籤を引いて當れば直ちに金を受取る樣な手數な制度も出來てゐるといはれる、我が國においても、かつて江戸時代には谷中の天王寺境內で寺院修理等を捻出するため富籤が行はれたことがあつた

◇……しかし今日我が國において富籤が實施されてゐないのは、種々の弊害が考慮されてゐるためである、まづ富籤は一般に射倖心を煽り、所謂一攫千金的な氣持を誘致させ、額に汗して貯蓄する本當の貯蓄心を阻害する懸念がある、更に買ひ込み等の犯罪事件をも誘致する處もある。またこれを實施すれば、現在賣出してゐる報國債券、貯蓄債券等の賣行にも響いて面白くない事態を生ずることも考へられる

◇……假に一回富籤を實施するとすれば、政府當局の豫定では、その歩留りは大體四割乃至四割五分程度である

即ち第一回二千萬圓を發行するとしても、その內一千萬圓は、賞金として返濟され、また富籤の經費として五分乃至一割即ち百萬圓乃至二百萬圓を差引くと結局富籤によつて實際に使ひ得る金は總額の四割乃至四割五分見當にすぎない、しかも最初の內は目新しいので買氣を煽るが、段々熱が冷めて來ると、高々一、二回程度しか買はないのではないかとみられる、結局目下當局が富籤の實施には氣乘り薄の理由は以上の效果と弊害とを睨み合せ、より堅實な方策を可としてゐるためである

朝商の臨時總會
來月十六日に決定　副會頭二名を選任

朝鮮商議では來月十五日午前十時から同所に常議員會を、次で十六日午前十時から京城商議第一會議室に臨時總會をそれぞれ開催することに決定、故石森前副會頭の後任および田川前京畿會頭の任期滿了退任により缺員となつてゐる副會頭二名を選任するほか、中小商工業者維持育成對策として各地商議に小口融資部新設案を附議決定するはず

日滿支經濟懇談會

【大阪電話】日滿支商工會議所聯合の貿易經濟懇談會は二十四日から大阪商工會議所に天津、濟南、大連、奉天、新京、錦州、營口の各商議代表に京阪神商議正副會頭議員出席して開催、一、物資交流對策二、現地企業の助長育成三、物資對策などを中心に意見の交換を行つた主なる意見左の如し

一、金と物を睨み合せた貿易計畫を確立すること
一、日滿支貿易統制機構の調整連絡の強化ならびにその統一をはかること
一、貿易手續を簡易化し現行商權主義の一部を廢し品種別商能地域を勘案した合理的なものとすること
一、日滿物動輸送との不統一の是正
一、將來勘案した企業分野を確立すること
一、未開拓資源の開發による在滿支商業者の轉業對策に萬全を期すること

能率協會發會式　けふ京商で擧行

京城能率協會では廿五日午後四時より京城商議第一會議室に發會式を擧行、統制經濟下における一般商工業經營上の能率に關する研究ならびに普及強化をはかるべく力強く發足した

同協會は事務所を京城商議內におき、初代會長には伊藤京商理事、幹事長に鈴木京商工事務所長がそれぞれ就任した

手形交換週報

十一月十七日より廿二日に至るまでの京城手形交換所の交換高は二萬二千七百八十二枚、二千二百卅六萬二千圓にして前週に比し七千九百卅三枚、一百九十七萬二千圓のそれぞれ減少を示した、內譯左の如し

	枚	千圓
鮮銀	三、四二一	一四、七九九
殖銀	三、六一二	一四、〇六四
一銀	一、三二五	五、九二四
安田	一、一一八	二、八八五
三和	一、七九八	五、九二九
商銀	六、八〇六	七、二四三
漢銀	五、九四〇	五、〇七三
東一	一、三九七	三、三四六
郵便局	五、七九五	三、〇九六
合計	二三、七八二	六二、三六二

朝取一般取引員　公社債株式賣買
昭和證券株式會社
京城府明治町

けふの市況

株式　双方見送り　膠着

前場　新規手控へ待ちに強弱双方傍觀して見送り短期新東は百六圓丁と前日に比し十錢安に寄付きあと引値は六圓十錢と高値に引けたがその間の値動きは僅か十錢幅に止まり、その他は新鐘七十八圓、高周波四十八圓九十錢、日本窒素六十六圓丁といづれも膠着商狀を呈した

後場　日、米ワシントン會談はさらに續行されるの豫定と傳へられてゐるが、具體的材料が不明であるからまだ形勢觀望を餘儀なくされてゐる、しかるに今日は重慶政府が最近日米交涉を牽制するために西南支那の軍備を次第に強化し、佛印に進駐してゐる我が皇軍に挑戰的態度はますます露骨化したとの情勢があり、この方面の軍事的動向は重大化しさうでありやや注目を怠いてゐる、しかし市場關心を諦めてゐる日、米交涉が幸ひ纏まれば市場は案外な活躍を見せるものと思はれる、しかしいままでの經過においてあらゆる惡材料は消化し盡してゐるので目先假りに豫見された惡材料が突然現はれるとしても相場の上には大した影響はあるまい、既に市人の最後の肚は出來てゐるし、一般事業株は株價統制令が控へてゐるので深押しがある苦はなく、例令あると

朝鮮水力總會

朝鮮水力では二十五日午前十時から同社に第十七回定期株主總會を開催、當期利益金處分案（配當年八分据置）並びに任期滿了取締役一名改選（橫地靜夫氏再選重任）および配電部門讓渡（總督府の配電統制方針にもとづく同社配電事業およびこれに關する事業設備を北鮮合同電氣に讓渡）の諸件を附議これを原案通り可決した

北鮮合同臨時總會

北鮮合同電氣では先般朝鮮水力の配電部門ならびに朝鮮の電氣事業の一部を讓受することに決定、これが業務擴張に伴ひ從來の資本金一千九十萬圓を六十萬圓增資して一千五十萬圓とすることになつたので廿五日午前十時より臨時株主總會を開催して議案を附議原案通り可決した

一、電氣事業一部讓受の件　二、資本金增加の件　三、定款一部變更の件

日本通運七分据置

【東京電話】日本通運では二十四日本社に定時株主總會を開き、當期利益金處分案（配當年七分据置）を附議可決した

照明彈

新動機待ちに場面は相變らずの保合ぶりだ▲短期新東にしても札が二、三枚かゝるだけだ花形株にしてがうだからその他は推して知るべきもの▲現實の執拗な閉店休業狀態では笛吹けど大衆は一向に踊らない▲店員外交員諸君は財布の顏色を窺ひつゝ仕事をせねばならない始末だ▲これを從來の市場觀からすれば差詰め陰の極であり漸次陽轉狀態といふところがこれもあまり當にならない▲日、米交涉はいかなる方向に進展してゐるか豫斷を許さない▲しかし市場人は交涉が妥結しても決裂してもすでに最後の覺悟を決めてゐるだけに下値待ちしかゆく▲いづれにしても結局に時局を認識していはゆる滅私奉公經濟界本來の大きな使命に邁進するほかない▲これが取りも直さず市場を擁護する所以でもある

食指が動く

人氣の上に全然新しい影響らしいものなく何時までも局面展開待ちに推移、短期新東は百六圓十錢、高周波四十八圓八十錢とそれぞれ變らずであつた

日、米交涉は廿二日夜の非公式會談でアメリカ側が具體的な提案を出したものか否かは確認し難いが漸次討議の諸問題の要點に觸れて來てゐることは想像される、從つて會談は近く新展開を見せるものと豫想されるが、仕手はいよいよ氣迷ひを深めるものがあるので新規場內は殆んど見送られ場面は至つて閑散である、目下市場の

してもおそらくその値段は知れたものであらう、もしも押目があれば一般が押目狙ひに傾いてゐるだけに好個の買場となりう。これは取組狀態の消長を見てもわかる通り、短期總取組高は五十二萬四千株、うち新東は廿一萬台に上り稍々伸びながら增加を示し、一般が日、米交涉がはつきりするまでは見送りながらも食指が動きかけて來たことは見逃し得ない

實物　閑散

引續いて見送り人氣つよく場面は極度の閑散ぶりを示した、即ち出來値は高周波四十八圓九十錢と辛じて一値ついたのみで閉店休業狀態を示した、目先も保散不振打開は條件の材料に惠まれない限り困難とみられ、現實の閑散は常態化するであらう

東西繰上受渡

東株長期十一月限繰上受渡は銘柄六十四種、株數十六萬五千二百五十枚、代金九百九萬八千三百五十圓、右一株平均値段は五十六圓八十二錢であつた、なほ大株長期當限繰上納會受渡高は銘柄三十九種、株數二萬九千六百九十株、代金一百二十五萬五千三百七十圓、一株平均五十六圓八十二錢となつてゐる

南滿鑛第二新長期に上場

【東京電話】東株では南滿鑛業第二新株長期上場の認可があつたので十二月一日から取引を開始することとなつた、委託證據金は一株につき六圓である

株取土曜半休廢止

【東京電話】全國株式取引所聯合會では取引員組合聯合協議會を廿五日開いて、土曜半休問題について協議したが、結局全國的に土曜半休廢止することに決定し、商工省の認可あり次第實施することゝなつた

高周波本玉調（廿四日現在）（賣八店買十四店）

◇賣方		◇買方	
吉村	三、〇九〇	金益	二、二三〇
勝屋	一、五六〇	福原	一、三三〇
東亞	九一〇	大原	八八〇
立山	四五〇	山本	四五〇
新田	四〇〇	堆	八七〇
內海	一九〇	昭和	三五〇
白井	一〇〇	家田	二六〇
代行	一、五四〇	金光	二五〇
合計	一二、一七〇		

株式（廿五日）

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
大新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
東新	前	一〇六・〇	一〇六・一	一〇六・一	一〇六・〇
	後	一〇六・一	一〇六・二	一〇六・二	一〇六・一
鐘紡	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
同新	前	—	—	七六・四	七六・四
	後	—	七六・六	七六・六	七六・四
滿業	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
新弘中	前	—	—	二九・五	二九・五
	後	—	—	—	—
高周波	前	四八・八	—	四八・九	四八・九
	後	—	—	四八・八	四八・八
岩村	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
チッソ	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
同新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝新	三三・〇〇	六	一一〇
大新	五六・〇〇	一七	一四〇
東新	一〇六・〇〇	四三	二六〇〇
鐘紡	一四五・〇〇	四四	三〇
同新	七九・〇〇	一四	八〇
滿業	五四・〇〇	一六	九〇
弘中	四一・〇〇	逆一〇	不三〇
高周波	四九・〇〇	一三	一四〇

朝取短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
朝新	三	三	四八〇
大新	—	—	—
東新	一〇	一三	一五・七〇〇
鐘紡	三	四	一六〇
同新	九	一〇	五・六八〇
滿業	二	三	一六〇
高周波	八	一四	三・一七〇
弘中	二	二	八〇

短期 五・九二〇枚累計 二二四八・五三〇枚

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
東新	一〇六・〇	一〇六・〇	—	—
鐘紡	—	—	—	—
鐘新	—	七六・九	—	—
大株	—	六一・〇	—	—
大新	五六・一	五六・四	—	—
滿業	—	—	—	—
郵船	九六・四	九六・四	—	—
同新	七六・三	七六・〇	—	—

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	五五・九	五五・九	五六・〇	五五・九
	後	五五・九	五五・九	五六・一	五五・九
鐘新	前	七九・二	七九・二	七九・三	七九・二
	後	七九・一	七九・二	七九・三	七九・一
鐘紡	前	一四五・五	一四五・五	一四五・八	一四五・五
	後	一四五・六	一四五・六	一四五・八	一四五・六
日紡新	前	五四・六	—	五四・六	五四・六
	後	五四・四	—	五四・五	五四・四
日鐵	前	五一・七	—	五一・七	五一・七
	後	—	—	五一・七	五一・七
東新	前	一〇六・一	一〇六・三	一〇六・三	一〇六・一
	後	一〇六・二	一〇六・四	一〇六・四	一〇六・二
帝人	前	九四・九	九五・一	九五・一	九四・九
	後	九五・一	九五・二	九五・二	九五・一
郵船	前	九五・六	九六・三	九六・三	九五・六
	後	九五・九	九六・一	九六・一	九五・九
商船	前	八七・六	八七・六	八七・七	八七・四
	後	八七・四	八七・四	八七・五	八七・四
滿業	前	五三・六	五三・六	五三・六	五三・六
	後	—	五三・六	五三・六	五三・六
日立	前	六三・四	六三・五	六三・五	六三・四
	後	六三・六	六三・五	六三・六	六三・五
日產	前	六三・九	六四・〇	六四・〇	六三・九
	後	—	六四・〇	六四・〇	六三・九

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	六	三	一三〇・六〇〇
大新	七	四	六一・九五〇

東株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
高周波	四七・二	四七・一	—	—
鐘紡	一四一・三	一四一・五	一四一・二	一四一・二
同新	七九・三	七九・二	七九・〇	七九・〇
東新	一〇六・四	一〇六・四	一〇六・五	一〇六・七
三菱工	七七・四	七七・四	七七・二	七七・二

東株短期（第一部）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	一〇六・四	一〇六・四	一〇六・四	一〇六・三
	後	一〇六・四	一〇六・五	一〇六・五	一〇六・三
郵船	前	九六・四	九六・三	九六・四	九六・〇
	後	九六・四	九六・二	九六・四	九六・二
同新	前	七七・五	七七・〇	七七・七	七七・三
	後	七七・四	七七・三	七七・五	七七・三
鐘紡	前	一四五・六	一四五・七	一四五・八	一四五・五
	後	—	一四五・七	一四五・八	一四五・六
同新	前	七九・一	七九・二	七九・三	七九・〇
	後	—	—	七九・一	七九・〇
帝人新	前	八一・四	八一・三	八一・四	八一・三
	後	八一・二	八一・二	八一・二	八一・二
大新	前	五六・〇	五六・一	五六・二	五五・九
	後	五六・〇	五六・〇	五六・一	五六・〇

（第二部）

銘柄		寄	中	引
滿鐵	前	六六・三	六六・三	—
	後	六六・一	六六・一	—
三重	前	七六・五	—	七六・三
	後	—	—	七六・五
新洋レ	前	六九・六	六九・六	六九・三
	後	—	六九・六	—
日立	前	六三・七	六三・七	六三・七
	後	—	—	—
鋼管	前	五九・五	五九・六	五九・八
	後	五七・七	—	五七・八
小倉	前	四九・一	—	—
	後	—	—	—
日石	前	六三・四	六三・四	六三・一
	後	六三・三	六三・三	—
日產	前	六四・五	—	—
	後	—	—	六四・五
新水產	前	—	—	四一・〇
	後	—	—	四〇・九
塩水	前	六八・八	六八・八	六八・九
	後	—	六八・八	六八・五
日鐵	前	五一・九	五一・九	五一・九
	後	五一・八	—	五一・八
滿業	前	五三・五	—	五三・九
	後	五三・四	—	五四・六

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	四二	四二	一〇八・八〇〇
滿業	三六	三六	一九・八三〇

現株仲値（廿五日午前十一時現在調）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
◆鮮內株 ◆銀行株		三新	一八二	製錬	一二〇
鮮銀	一二〇	四新	一四二	岩村鑛	六五
同新	八〇	金剛山	一七〇	鳳泉炭	六〇
殖銀	七三	同新	四〇	朝鑛	四七
同新	五七	京春	一三二	◆重化工業	
商銀	五〇	京東	一二〇	高周波	四九
一新	五五	京南	一三二	龍工作	三六
二新	五〇	朝運	一二〇	弘中	四一
三新	一四	◆電氣株		同新	二〇
貯銀	五八	南鮮電	一五八	朝機械	四五
東一銀	三〇	北鮮電	六〇	國產車	一〇五
漢銀	四八五	同新	五〇	朝石油	三六
信託	一〇〇	西水電	一六九	同新	一四
中央無盡	六六	京電	八〇五	北鮮紙	四六
◆紡織株		同新	五四	西鮮化	一〇三
朝紡	八五	西鮮電	五七	◆諸株	
同新	五四八	同新	四〇	朝鮮拓	六五
京城紡	七五	◆鑛業株		同新	五三
朝織物	七五	小林鑛	四三	東拓	五三
◆運輸株		無煙炭	一八	同新	一七
朝鐵	九五	同新	三五	米市場	六六
一新	一〇五	三陟	五五	大陸株	
二新	一三五	日マグ	四〇	滿工作	三八
		金鑛鑛	一五五	滿工機	五三

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
同新	五九	旭べ	四五	同新	六八
日滿ア	二五	同新	三三	小倉鋼	九一
同新	〇八	日本レ	八八	同新	五七
鞍山鋼	四〇	同新	二七	ニッケ	四七
滿鋼鉛	二七	東京人	四七	同新	〇六
同新	一五	同新	一六	昭和電	四九
滿亞燈	六八	新興人	五六	同新	二五
華北燈	三〇	◆鑛業株		輕金屬	四七
滿洲燈	七五	北樺炭	二〇	石井鐵	六三
北支燈	三六	昭和鑛	六五	同新	一七
東榮燈	八〇	石原產	五五	新潟鐵	七〇
同新	六〇	同新	二〇	同新	六五
東亞燈	七五	新望銅	二五	池貝鐵	七〇
同新	五八	北樺油	四八	同新	四〇
北支開	四〇	旭石油	五〇	鑄重工	五〇
中支振	一四七	同新	三〇	昭和飛	一二五
大同產	一二〇	◆化學工業		デイゼ	一五〇
內地株		日窒	六六九	同新	三〇
◆紡織株		同新	三二	東洋ベ	七〇
日東紡	六七三	電化	七八	日ヒス	五〇
同新	三五	同新	六〇	◆船舶造船	
日滿紡	七七	日曹	二四七	國際船	五〇
日華紡	七五	◆重工業		東洋船	八三
◆人絹株		大同製	五五	同新	八〇

銘柄	値
川崎重	五一〇
同新	七五
石川島	六五
同新	五〇
同二新	一五
◆製糖麥酒	
臺灣糖	一〇七
同新	五〇
鹽水港	五四
◆瓦斯電氣	
發電送	四八
同新	一三
日本電	五九
同新	五二
◆製紙製粉	
王子紙	六五
同新	八四
日滿粉	七〇
同新	四七
◆諸株	
三菱商	八五
同新	五三
鐘賓	五七
捕鯨	三六

商品（廿五日）

△横濱生糸	一節寄	二節引
前場十一限	一四八〇錢	一四八一錢
十二限	一四八八	一四八八
一限	一四九九	一四九八
二限	一五一三	一五一三
三限	一五一八	一五一六
▲現物最優等	一節寄	円
後場十一限	一四八一	
十二限		一四八九
二限	一四九九	
三限	一五一九	一五一三

外電（廿五日）

スチール株　五三弗八分七
アナコンダ　二七弗丁度
米棉　一九九　五錢安
印棉　二七〇　錢安

金融

日銀帳尻（廿四日）
發行高　四、四六六、七六九增　六二、一四四
預金高　三三一、四六〇減　四二、三三五
貸出高　二一四、三一三增　四六、〇九一

鮮銀帳尻（廿四日）
發行高　六〇一、五七六、五九六、六〇

生糸　引緩む

【横濱電話】月末接近とゝもに乘替へと手詰め商內が主であり、當限十四圓八十錢ほか堅調を持續し先限は十五圓十八錢から引廻りて六錢と逆に小緩んだ、實物は清算伸び悩みながら當用日買物懸念され概して前値に保合公價維持氣構へに比較的實物御に手堅く多少高値を唱へられ相場は白中D格一千四百八十五圓、黃二十一中D格一千三百九十七圓二十一振合を評價されてゐた

債券市況　賣行頗る良好

政府の國民貯蓄運動は漸次國民各層の認識を深め、預金其他何れも增勢顯著である一方債券による貯蓄も強化せられ賣行は益々良好、氣配も堅調を示してゐる、特に近來は既發事業債券の市價漸騰のため、他種銘柄にまで好影響を與へつゝある觀が濃厚である（單位錢）

◇割引債券（廿圓券）
二一回三六九　二二回三六九　四回三五〇
五回四四四　六回四四四　七回四六五
八回一〇一〇　九回一〇一〇　十回一〇一〇
十一回一〇二〇　十二回一〇二〇　十三回一〇二〇
十四回九九六　十五回九九六　十六回九九六

◇復興債券（十圓券）
一回九〇九　二回九〇九　三回九〇九
四回九〇九　八回八九六　九回八九六
十回八八六　十一回八七二

◇復興債券（五圓券）
五回九七　六回九六　七回九六
八回九五　九回九〇　十回八七

◇勸業債券（十圓券）
四〇回一〇二〇　五〇回一〇二〇　六〇回一〇三〇
七〇回一〇三〇　八〇回一〇三〇　九〇回一〇三〇

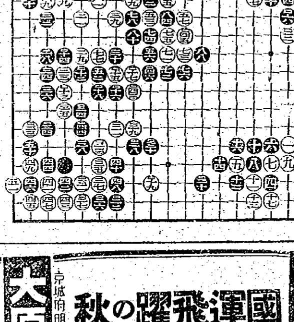
◇貯蓄債券
一〇回一〇〇〇　二〇回一〇〇〇　三〇回一〇〇〇

◇報國債券
九回一〇〇〇　十回一〇〇〇　十一回一〇〇〇

（日本勸業證券京城支店調）

投資信託
第一次募集受益證券　締切申候
今般の募集に際しては多大の御援助、御加入を得まして厚く御禮申上げます。御蔭を以て豫定額の倍數二百萬圓の六組即ち千二百萬圓が第一次分として成立致しました。
近日次回募集を致しますから尚一層の御愛顧を御願申上げます
—投資信託資料御一報次第呈上—
野村證券株式會社
京城支店　京城府黄金町二
本店　大阪、支店十五所

第九回　藤澤六段　鈴木初段　三番碁
＝鈴木初段一局勝二局目＝
六段　藤澤庫之助
二子　初段　鈴木圭三
（持時間各七時間）（消費時間　白四時間四十分　黑二時間五十一分）



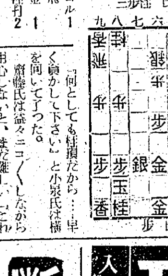
白總て脱出
評解　七段　岩本薫

（觀戰記）前回鈴木君の□二の下りが大惡手だといふことであつたが、爲に藤澤君は□二の一子をまんまと左下隅に連結したからこれでほつとしたことであらう。この中原が與つ黑である限り白は殆ど苦にならないといふも過言でなからうが、けふのところのヨセとなると、圭三君にも危なさうなところが少からずある。

□五の飛込みといふのが、これがまた大變に大きい。われ〳〵にはかういふ樣の目算が何目につくのか一向に判らないが、岩本七段に訊くと後手十八九目から二十目近い手なのださうだ。これがそんなにも大きい手だとすると、なるほど鈴木君が此手で中央の三目を引抜いてゐないわけだ。

それにしても中の三目を抜いて置きたい、さうして右邊方面も何とか打ちたいのだが、かういふところは、どつちから打つても大したことはないのかもしれない。これでもまだ藤澤君有望におつかない棋勢でもあるらしいが、ツリ皆んな脱出してしまふところを見ると、黑のために幾分心細くないこともない。でもう黑の地域が殆ど確定したやうだから、ここでガッチリ締まることゝなれば依然たる上手苦戰であらう。

勝繼戰　本社主催　選拔四十棋士
第六回（小泉八段一局勝二局目）
（圖は前局三四歩引込）
先手　八段　齋藤銀次郎▲
後手　八段　小泉兼吉△
持時間各八時間　消費時間　▲2・34分　△2・14分



△四三歩成14　▲同金ヨル1
△六二角成　▲同飛
△四四歩　▲五三金1
△四三銀　▲四五桂打2・1

莞爾たる齋藤
觀戰記　金易二郎

午後四時、冬の日は薄く、早や暮れを告げてゐる。小泉氏は「摑かつた、三五歩（第五譜）を見落してゐたなあ！」と繰返しては呟いてゐる。四筋の猛襲も敵の三五歩を見落した爲、意外な發展をして、小泉氏は損だ。行くより方法がない……が無理だなあ」と歎ひつゝ十四分決然、四三歩成。「來るか、反るか！の一大進撃！同金寄、六二角成」と角を捨て、再び「四四歩、五三金、四三銀」の敵陣殺到。「激しいぞ〳〵……敵の四三歩成は一目、一七角と引き、二五桂と跳ねさせてから來るのかと思つた……ねえ小泉さん」「局面が好くなると」齋藤八段はニコ〳〵する。愛嬌もいゝ。

「何としても桂損だから……早く負かして下さい」と小泉氏は橫を向いて了つた。齋藤氏は益々ニコ〳〵しながら「用心しないと、まだ難しい、これからだ」と云ひながら、駒音も高く四五桂攻防の一彈を放つた。

（本日の指了り譜面）
持駒△小泉氏　ナシ

持駒▲齋藤氏　飛香

木村名人講評

先手四三歩成は此際の勝負手だが六二同飛に四四歩としたのは明らかな指過ぎである。強くとも單に三七飛とすれば、持駒の威力でまだ相當に戰ひ得たと信ずる。譜の如くで敵に四五桂を與へては苦戰となつた。後手四五桂の順を得ては三六角の狙ひで形勢有利である。

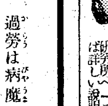
新刊紹介

▲朝鮮六法全書（藤村英雄編）今年の七月末現在、主として朝鮮において施行せられてゐる各種の法令を網羅したものである。法令索引は勿論のこと各條に參照條文を附し、所要の法令又は關係せる條文の索出に便ならしめてある（三圓五十錢、京城三坂通、朝鮮出版社）

▲新亞細亞（十一月號）日・佛印經濟提携の諸問題、南方調査の方法と企畫を語る座談會、印度民の研究、その他（五十錢、東京・麴町・內幸町一丁目、南滿洲鐵道株式會社東亞經濟調査局）

▲經濟月報（第三百八號）（五十錢、京城・長谷川町、京城商工會議所）

過勞は禁物
過勞は病魔のネラふ絶好の機會です
たゞし本劑を毎日二球連用してゐれば、過勞を防ぎ病魔を未然に追拂ふことが出來ます！
毎日二球が健康量
理研ビタミン
株式會社　玉置商店



ニキビが取れて色白くなる
今まで塗つたり飲んだりいろ〳〵なことをしてもとれなかつたニキビやニキビ跡の醜さに困り抜いた方は是非スッカリ取れて色白になりませう。東京市麴町區九段二丁目日本醫藥研究所へ「ニキビ說明書」と御申込になれば詳しい說明書を無料で送つてくれます

斷食
先づ『健康』が第一だ
斷食療法、食養法、信仰
高木式早川斷食寮
京釜線天安本町

入院隨意　普通病室　傳染病室
胃腸病
京城府元町二丁目五七
菅內科胃腸病院
電話龍山二六一番

有價證券現物賣買
朝取一般取引員
山本源作商店
京城府明治町一丁目
電話代表(2)五一九一番
滿洲證券株式會社　奉天　加茂町八號

國運飛躍の秋
前進あるのみ
大原證券
京城府明治町二丁目
電話本局(2)代表五二二一
時局下の投資は

朝鮮取引所實物取引員
三和株式現物店
京城府明治町一丁目
電話本局(2) 6101 6102 6103 6104 6105 6013
御紹介次第調査回答

短期・現株
吉村榮左エ門商店
營業案內　證券日報　贈呈
京城黄金町二　電話本局(2)八九一〇番

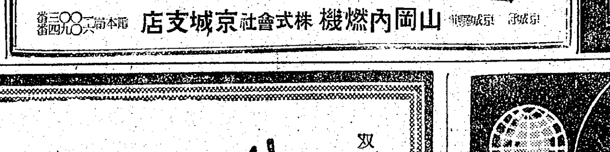
證券　報國
二田原商店
京城府黄金町二
朝取一般取引員
電話(2)五一七〇

株式賣買　短期現物
東亞證券
朝取一般取引員・京城黄金町二・電話代表本局(2)五一六一

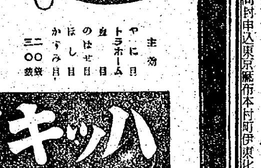
金剛鶴
高級清酒
仁川　朝日釀造株式會社

せきにパラコミン液

內燃機界ノ最高峰
チーゼルヤンマーエンジン
農工用移動式　2—3—4—5馬力
H型　5—17馬力
DM型　50—120馬力

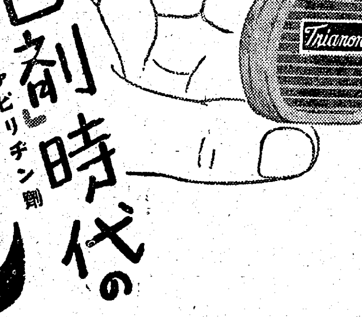


山岡內燃機株式會社京城支店
電話本局三〇〇二・四九〇六番



眼に異狀が起きたら……
殺菌、鎮痛、消炎、收斂の優れた効果を持つ本劑で早期手當が第一！
主効　やに目　トラホーム　血目　のぼせ目　ほし目　かすみ目
三〇錢　二〇錢
ハッキリ目藥
發賣元　大阪　名古屋　小林大藥房

パピリオの新しい色彩研究
白粉をぬると、すつかりヒフが見えなくなるものでは、ありません。すこし、下から透いて見えます。だから、自分の肌より白い白粉をぬると、地色が透いて、浮いて見えます。つまり「浮いてみえる」といふ事は、色のせいが多いのです。「白くみせる」といふ事と「顏をよくみせる」事とは違ひます。この新しい肌色でお分りになると思ひます。
新肌色1　〃2　紅肌色1　〃2
見本三錢切手同封申込東京麻布本村町伊東化學研究所



田邊發賣品
「スピ劑」時代の
代表的純正スルファピリヂン劑
トリアノン
双球菌性……
化膿症
急性肺炎・中耳炎・扁桃腺炎
急・慢性淋疾・化膿性婦人科疾患
……の病原菌を克服して發熱・腫脹・發赤等一般症狀を速かに輕快せしむ
三〇錠・一〇〇錠　他に粉末・注射液あり

萬人油
地球印
萬人油ハ最モ强烈ナル殺菌力ヲ有スル藥劑ニ數種ノ高貴藥ヲ配合創製セル强力芳香性軟膏ニシテ從來品ノ十倍ノ藥効ヲ有シ三十秒內ニ赤痢菌、チブス菌、疫痢菌ヲ死滅セシム（衛生試驗所證明付）
極ク少量ノ使用ニテ滿足ナル結果ヲ得ルベシ
頭痛　齒痛　肩凝　切傷
火傷　痔疾　胎毒　疥癬
咽喉加答兒
定價　大瓶一圓　中瓶三十錢　小罐二十錢
製造元　株式會社　木村製藥所